

お 知 ら せ

資料提供先
 合同庁舎記者クラブ・鳥取県政記者会・島根県政記者会・岡山県政記者クラブ
 広島県政記者クラブ・山口県政記者クラブ・山口県政記者会・山口県政滝町記者クラブ
 中国地方建設記者クラブ

平成29年度 中国地方整備局関係予算概要

○事業実施箇所の当初配分(県別)については、国土交通省HP
http://www.mlit.go.jp/page/kanbo05_hy_001196.html をご覧下さい。

| 電話でのお問い合わせ先 | |
|--------------------------------------|---------------------------------|
| 国土交通省 中国地方整備局 TEL082-221-9231(代表) | (港湾空港関係) TEL082-511-3900(代表) |
| 【予算一般】 会 計 課 長 | 志 田 良 則 (直通:082-511-6041) |
| 【総括】 企 画 課 長 | 大 吉 雄 人 (直通:082-511-6111) |
| 【都市・住宅】 都市・住宅整備課長 | 原 朋 久 (直通:082-511-6191) |
| 【河川・直轄】 河川計画課長 | 鈴木 置 真 央 (直通:082-511-6231) |
| 【河川・補助】 地域河川課長 | 湯 浅 文 司 (直通:082-511-6241) |
| 【道路・直轄】 道路計画課長 | 岡 本 雅 之 (直通:082-511-6301) |
| 【道路・補助】 地域道路課長 | 安 野 聡 (直通:082-511-6311) |
| 【港湾】 港湾計画課長 | 阿 式 邦 弘 (直通:082-511-3905) |
| 【空港】 港湾空港整備・補償課長 | 佐 藤 良 治 (直通:082-511-3907) |
| 【営繕】 計 画 課 長 | 安 齊 真 吾 (直通:082-511-6381) |
| 【交付金】 広域計画課長 | 藤 原 宏 志 (直通:082-511-6131) |
| (広報担当窓口) | |
| 広報広聴対策官 | 坂 屋 政 之 |
| 環境調整官 | 松 本 治 男 |

目 次

I. 予算の全体概要

| | |
|-----------------------|---|
| 1. 配分方針 | 1 |
| 2. 中国地方整備局の予算の規模 | 2 |
| 3. 中国地方整備局の予算の概要 | 2 |
| 4. 平成29年度中国地方整備局予算総括表 | |
| (1) 全体総括表 | 7 |
| (2) 補助事業県別内訳表 | 8 |

II. 直轄・補助事業の概要 ※社会資本総合整備事業を含まない

| | |
|---------------------|----|
| 1. 平成29年度主な完成予定事業一覧 | 9 |
| 2. 主要事業箇所 | |
| ○主要事業箇所【県別】 | 10 |
| ○事業別一覧表 | 15 |
| ○トピックス | 17 |

III. 社会資本総合整備事業の概要

| | |
|---------------|----|
| 1. 社会資本総合整備事業 | 82 |
| 2. 予算の概要 | 82 |
| ○トピックス | 83 |

I. 予算の全体概要

1. 配分方針

(1) 平成29年度国土交通省関係予算については、水害・土砂災害や巨大地震等に備えるための防災・減災、老朽化対策、「成長と分配の好循環」による成長力の底上げと地方創生の実現など我が国が直面する課題に緊急に取り組むため、「被災地の復旧・復興」、「国民の安全・安心の確保」、「生産性向上による成長力の強化」及び「地域の活性化と豊かな暮らしの実現」の4分野に重点化するための経費並びに公共工事の施工時期の平準化等のための国庫債務負担行為を計上したところです。

(2) また、今後の社会資本整備に当たっては、特に、生産性向上を導く社会資本のストック効果を重視することにより、我が国の経済成長を支えていくことが重要です。

このため、国土交通省では、平成29年を生産性革命「前進の年」とし、これまでに選定された20の「生産性革命プロジェクト」の更なる具体化を進めるとともに、その基礎にある「生産性革命」の考え方を施策全般に組み込んでいくこととしています。

(3) 以上のような点を踏まえ、一般公共事業等予算の配分に当たっては、

- ・水防災意識社会の再構築に向けた水害対策や土砂・火山災害対策の推進
- ・インフラ老朽化に対応する戦略的な維持管理・更新の推進
- ・地域における総合的な防災・減災対策、老朽化対策等に対する集中的支援（防災・安全交付金）
- ・効率的な物流ネットワークの強化
- ・首都圏空港、国際コンテナ戦略港湾の機能強化
- ・成長の基盤となる社会資本整備の総合的支援（社会資本整備総合交付金）
- ・ストレスなく快適な旅行環境の整備
- ・人口減少等を見据えた「コンパクト・プラス・ネットワーク」の形成
- ・子育て世帯や高齢者世帯が安心して暮らせる住まいの確保

などについて、地域の実情や要望、社会資本のストック効果等を勘案し、配分を行います。

2. 中国地方整備局の予算の規模

中国地方整備局関係予算総事業費 4,582億円 (前年比0.98倍)

うち (直轄事業費 1,731億円(前年比1.01倍)
補助事業費 2,851億円(前年比0.96倍)

<内 訳>

| | |
|-----------|---------|
| ・河川関係 | 413億円 |
| ・道路関係 | 1,379億円 |
| ・港湾空港関係 | 151億円 |
| ・都市・住宅関係 | 96億円 |
| ・営繕関係 | 2億円 |
| ・社会資本総合整備 | 2,540億円 |

(国土交通省全体事業費 7兆6,810億円(前年比1.01倍)
うち (直轄事業費 2兆4,518億円(前年比1.00倍)
補助事業費 5兆2,292億円(前年比1.01倍)

※計数はそれぞれ四捨五入しているため、端数において合計とは一致しないものがある。

※港湾及び海岸（港湾分）には、下関市関係を含まない。

※社会資本総合整備に配分されている事業費は、配分する国費をもとに推計したものである。

3. 中国地方整備局の予算の概要

※ [] 内は事業費（直轄＋補助）、() 内は対前年度比

【県名・〇〇直轄】又は【県名・〇〇補助（〇〇市）※()は事業主体が市の場合に記載】

<河川関係> [413億円(0.95)]

気候変動に伴い頻発・激甚化する水害・土砂災害や切迫する大規模地震に対し、ハード・ソフト一体となった予防的対策や、平成26年8月豪雨による広島市の土砂災害等、甚大な被害が発生した地域における再度災害防止対策等の取組を推進するとともに、管理施設の老朽化に対応するため、長寿命化計画策定を通じたトータルコストの縮減を図る等の取組を推進するほか、既存施設の有効活用について候補箇所を調査するなど、ダム再生を推進する調査を実施します。

また、賑わい、美しい景観、豊かな自然環境を備えた水辺を創出し魅力あるまちづくりを支援します。

◇平成29年度主な新規着手事業

太田川河川都市基盤整備事業（亀山地区）

（緊急対策特定区間）

【広島県・河川直轄】

◇平成29年度主な完成予定事業

斐伊川一般河川改修事業（葭津地区） 【鳥取県・河川直轄】

高梁川一般河川改修事業（乙島地区） 【岡山県・河川直轄】

江の川総合水系環境整備事業（甲立（甲田）箇所）

【広島県・河川直轄】

江の川上流一般河川改修事業（門田地区）

【広島県・河川直轄】

太田川流域治水整備事業（矢口川総合内水緊急対策事業）

【広島県・河川直轄】

根谷川支川99特定緊急砂防事業（広島県）

【広島県・河川補助】

<道路関係> [1, 379億円（1.02）]

直轄事業については、国民の命と暮らしを守る代替性の確保や地域活性化に資する道路ネットワークによる地域・拠点の連携確保、また、我が国の成長力を確保する物流ネットワークなど基幹ネットワークの整備を図るため、大きなストック効果の発現が見込まれる道路整備に重点投資するなど、計画的な事業実施に取り組みます。また、安全・安心の確保のための交通事故対策や無電柱化の推進などの局所的な対策についても計画的な事業実施に取り組みます。

道路の維持修繕については、道路を常時良好な状態に保つため、巡回、清掃、除草、除雪等の維持作業や、定期点検及びその結果に基づく橋梁、トンネル等の計画的な修繕、緊急輸送道路の防災・震災対策、積雪寒冷地域等における雪寒対策を実施します。

補助事業については、地域高規格道路の整備、ICアクセス道路及び大規模修繕・更新等に関する予算を計上しています。また、平成29年度よりスマートICの整備と合わせて行われるアクセス道路の整備に対し取り組みます。

◇平成29年度主な新規着手事業

山陰道

北条道路

【鳥取県・道路直轄】

一般国道191号 木与防災

【山口県・道路直轄】

北条湯原道路 一般国道313号 北条倉吉道路(延伸)

【鳥取県・道路補助】

美作岡山道路 一般国道374号 英田湯郷道路

【岡山県・道路補助】

◇平成29年度主な完成予定事業

山陰道 浜村鹿野温泉IC(仮称)
～青谷IC〔鳥取西道路〕【鳥取県・道路直轄】

山陰道 朝山IC(仮称)～大田IC(仮称)
〔朝山・大田道路〕 【島根県・道路直轄】

美作岡山道路 瀬戸IC～熊山IC
〔(主)佐伯長船線〕 【岡山県・道路補助】

美作岡山道路 佐伯IC～吉井IC
〔(主)岡山吉井線〕 【岡山県・道路補助】

◇平成29年度の道路調査の見通しについて

個別路線の事業化に向けて、ルート・構造検討に係る調査等を進めます。

主な調査箇所は、下記のとおりです。

【主な調査箇所】

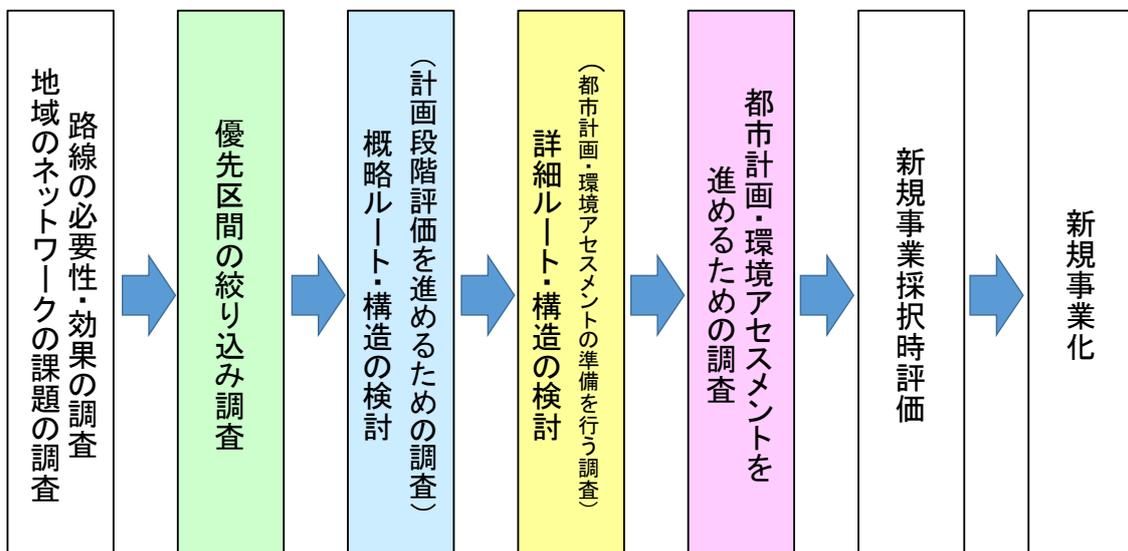
概略ルート・構造の検討（計画段階評価を進めるための調査）

島根県・山口県 山陰道 小浜～田万川
山口県 山陰道 大井～萩
鳥取県 鳥取豊岡宮津自動車道 鳥取～福部
山口県 山陰道 三隅～長門
山口県 国道188号 岩国市（藤生～長野付近）

その他の未整備区間についても、当該地域の交通状況、社会経済状況や道路網の課題等を調査し、優先区間の検討や地域の道路網の中での必要性・整備効果の整理等を進めます。

また、渋滞や交通安全など、地域における道路交通に関する課題、サービスレベルを把握するためのデータ収集・分析等を行うとともに、路線の必要性、緊急性、妥当性に関する基礎的な調査を実施します。

＜道路調査の流れ＞



＜港湾空港関係＞ [151億円(0.95)]

資源・エネルギーの安定的かつ安価な輸入のための拠点機能の強化、地域の基幹産業を支える産業物流の効率化等を図ります。

また、高潮に備えた港湾海岸の整備や港湾施設、海岸保全施設及び空港の老朽化対策の推進により、安全・安心な暮らしと持続可能な経済社会の基盤を確保します。

◇平成29年度主な新規着手事業

水島港国際物流ターミナル整備事業 【岡山県・港湾直轄】等

◇平成29年度主な完成予定事業

浜田港臨港道路整備事業 【島根県・港湾直轄】等

＜都市・住宅関係＞ [96億円(0.85)]

国営備北丘陵公園の適切な運営管理を実施するとともに、公園施設の老朽化対策を推進します。

補助事業では、大規模建築物等の耐震診断・改修を推進するとともに、子育て世帯等の多様な世帯が安心して健康に暮らすことができるよう既存住宅団地の再生に向けた取組及び、市区町村と民間事業者等が連携して実施する総合的な空き家対策（空家等の活用、除却及びこれに関連する取組）等を推進します。

＜営繕関係＞ [1.8億円(1.67)]

災害応急対策活動の拠点としての所要の耐震性能を満たしていない官庁施設について、人命の安全の確保と防災機能の強化を図るため、官庁施設の耐震化対策を実施します。

また、既存官庁施設において、来訪者等の安全の確保と行政サービスの円滑な提供に最低限必要な施設の性能を確保するため、経年劣化が著しい部位等について、緊急的な改修事業を実施します。

◇平成29年度主な新規着手事業

広島第2地方合同庁舎の耐震化対策 【広島県・営繕直轄】等

鳥取地方検察庁の老朽化対策 【鳥取県・営繕直轄】等

＜社会資本総合整備事業関係＞〔2,540億円(0.96)〕

※「社会資本総合整備事業」は、「社会資本整備総合交付金」、「防災・安全交付金」をいう。

社会資本総合整備事業については、地方公共団体等が作成した社会資本総合整備計画に基づき、同計画の目標を実現するための事業に対し、地方公共団体の要望を踏まえ、下記の方針のとおり所要額を配分します。

ストック効果を高めるアクセス道路の整備、重要交通網にかかる箇所における土砂災害対策事業、PPP/PFIの活用による民間投資の誘発を促進する事業、立地適正化計画に適合する事業など、別添「社会資本整備総合交付金、防災・安全交付金における配分の考え方」（国土交通省HP－政策・法令・予算－予算・決算・税制等－平成29年度予算

「http://www.mlit.go.jp/page/kanbo05_hy_001196.html」の社会資本整備総合交付金を参照）に記載する事業に特化して策定される整備計画等に対して重点配分を行います。

4. 平成29年度 中国地方整備局予算総括表

(1) 全体総括表

【事業費】

(単位：百万円)

| 区 分 | 平成29年度 | | | 前年度 | | | (a/b) | 国庫債務負担行為 (ゼロ国債) | | |
|--------------------|----------------|---------------|----------------|----------------|---------------|----------------|--------------|--------------------|--------------|--------------|
| | 本省配分 | 一括配分 | 計(a) | 本省配分 | 一括配分 | 計(b) | | 本省配分 | 一括配分 | 計 |
| 治 水 | 25,486 | 14,221 | 39,707 | 27,973 | 13,906 | 41,879 | 0.948 | 32 | 2,917 | 2,949 |
| 直 轄 | 18,274 | 14,221 | 32,495 | 18,630 | 13,906 | 32,536 | 0.999 | 32 | 2,917 | 2,949 |
| 補 助 | 7,212 | 0 | 7,212 | 9,343 | 0 | 9,343 | 0.772 | | | |
| 海 岸 | 1,604 | 0 | 1,604 | 1,612 | 0 | 1,612 | 0.995 | 0 | 0 | 0 |
| 直 轄 | 1,604 | 0 | 1,604 | 1,612 | 0 | 1,612 | 0.995 | 0 | 0 | 0 |
| 道 路 | 89,897 | 48,025 | 137,922 | 95,268 | 39,523 | 134,791 | 1.023 | 4,421 | 1,470 | 5,891 |
| 直 轄 | 76,587 | 48,025 | 124,612 | 82,985 | 39,523 | 122,508 | 1.017 | 4,421 | 1,470 | 5,891 |
| 補 助 | 13,310 | | 13,310 | 12,283 | 0 | 12,283 | 1.084 | | | |
| 港湾整備 | 12,908 | 656 | 13,564 | 14,282 | 320 | 14,602 | 0.929 | 750 | 0 | 750 |
| 直 轄 | 11,811 | 0 | 11,811 | 13,038 | 0 | 13,038 | 0.906 | 750 | 0 | 750 |
| 補 助 | 1,097 | 656 | 1,753 | 1,244 | 320 | 1,564 | 1.121 | | | |
| 空港整備 | 456 | 0 | 456 | 262 | 0 | 262 | 1.740 | 0 | 0 | 0 |
| 直 轄 | 456 | 0 | 456 | 262 | 0 | 262 | 1.740 | 0 | 0 | 0 |
| 住宅対策 | 220 | 6,368 | 6,588 | 146 | 9,198 | 9,344 | 0.705 | 0 | 0 | 0 |
| 補 助 | 220 | 6,368 | 6,588 | 146 | 9,198 | 9,344 | 0.705 | | | |
| 市街地整備 | 2,226 | 0 | 2,226 | 1,177 | 0 | 1,177 | 1.891 | 0 | 0 | 0 |
| 補 助 | 2,226 | 0 | 2,226 | 1,177 | 0 | 1,177 | 1.891 | | | |
| 都市水環境整備 | 284 | 797 | 1,081 | 4 | 793 | 797 | 1.357 | 0 | 15 | 15 |
| 直 轄 | 284 | 797 | 1,081 | 4 | 793 | 797 | 1.357 | 0 | 15 | 15 |
| 国営公園等 | 816 | 0 | 816 | 813 | 0 | 813 | 1.004 | 0 | 0 | 0 |
| 直 轄 | 816 | 0 | 816 | 813 | 0 | 813 | 1.004 | 0 | 0 | 0 |
| 補 助 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | -- | | | |
| 社会資本整備総合交付金 | 83,724 | 0 | 83,724 | 92,656 | 0 | 92,656 | 0.904 | 0 | 0 | 0 |
| 補 助 | 83,724 | 0 | 83,724 | 92,656 | 0 | 92,656 | 0.904 | | | |
| 防災・安全交付金 | 170,288 | 0 | 170,288 | 171,524 | 0 | 171,524 | 0.993 | 0 | 0 | 0 |
| 補 助 | 170,288 | 0 | 170,288 | 171,524 | 0 | 171,524 | 0.993 | | | |
| 一般公共計 | 387,908 | 70,067 | 457,975 | 405,716 | 63,740 | 469,456 | 0.976 | 5,203 | 4,402 | 9,605 |
| 直 轄 | 109,832 | 63,043 | 172,875 | 117,343 | 54,222 | 171,566 | 1.008 | 5,203 | 4,402 | 9,605 |
| 補 助 | 278,077 | 7,024 | 285,101 | 288,373 | 9,518 | 297,891 | 0.957 | | | |
| 官庁営繕 | 0 | 177 | 177 | 0 | 106 | 106 | 1.670 | 0 | 0 | 0 |
| 直 轄 | 0 | 177 | 177 | 0 | 106 | 106 | 1.670 | 0 | 0 | 0 |
| 合 計 | 387,908 | 70,244 | 458,152 | 405,716 | 63,846 | 469,562 | 0.976 | 5,203 | 4,402 | 9,605 |
| 直 轄 | 109,832 | 63,220 | 173,052 | 117,343 | 54,328 | 171,672 | 1.008 | 5,203 | 4,402 | 9,605 |
| 補 助 | 278,077 | 7,024 | 285,101 | 288,373 | 9,518 | 297,891 | 0.957 | | | |

※計数はそれぞれ四捨五入しているため端数において合計とは一致しないものがある。

※港湾及び海岸（港湾分）には、下関市関係を含まない。

※本省配分とは本省において全国的な観点から箇所付けを行うもの

※一括配分とは本省配分以外の事業について、地方整備局が管轄区域内において主体的に箇所付けを行うもの

※社会資本整備総合交付金、防災・安全交付金に配分されている事業費は、配分する国費をもとに推計したものである。

※ゼロ国債とは、当該年度の支出はゼロであるが年度内に契約発注が可能となる国庫債務負担行為である。

(2) 補助事業 県別内訳表

(事業費ベース 単位：百万円)

| | 鳥 取 県 | | | 島 根 県 | | | 岡 山 県 | | |
|-------------|--------|------|--------|--------|-------|--------|--------|-------|--------|
| | 本省配分 | 一括配分 | 計 | 本省配分 | 一括配分 | 計 | 本省配分 | 一括配分 | 計 |
| 治 水 | 0 | 0 | 0 | 1,868 | 0 | 1,868 | 20 | 0 | 20 |
| 道 路 | 2,782 | 0 | 2,782 | 0 | 0 | 0 | 4,980 | 0 | 4,980 |
| 港 湾 整 備 | 0 | 0 | 0 | 110 | 638 | 748 | 137 | 0 | 137 |
| 住 宅 对 策 | 0 | 426 | 426 | 220 | 942 | 1,162 | 0 | 1,544 | 1,544 |
| 市 街 地 整 備 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2,004 | 0 | 2,004 |
| 下 水 道 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 国 営 公 園 等 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 社会資本整備総合交付金 | 10,261 | 0 | 10,261 | 14,792 | 0 | 14,792 | 15,442 | 0 | 15,442 |
| 防災・安全交付金 | 22,897 | 0 | 22,897 | 29,683 | 0 | 29,683 | 28,385 | 0 | 28,385 |
| 合 計 | 35,940 | 426 | 36,366 | 46,673 | 1,580 | 48,253 | 50,968 | 1,544 | 52,512 |

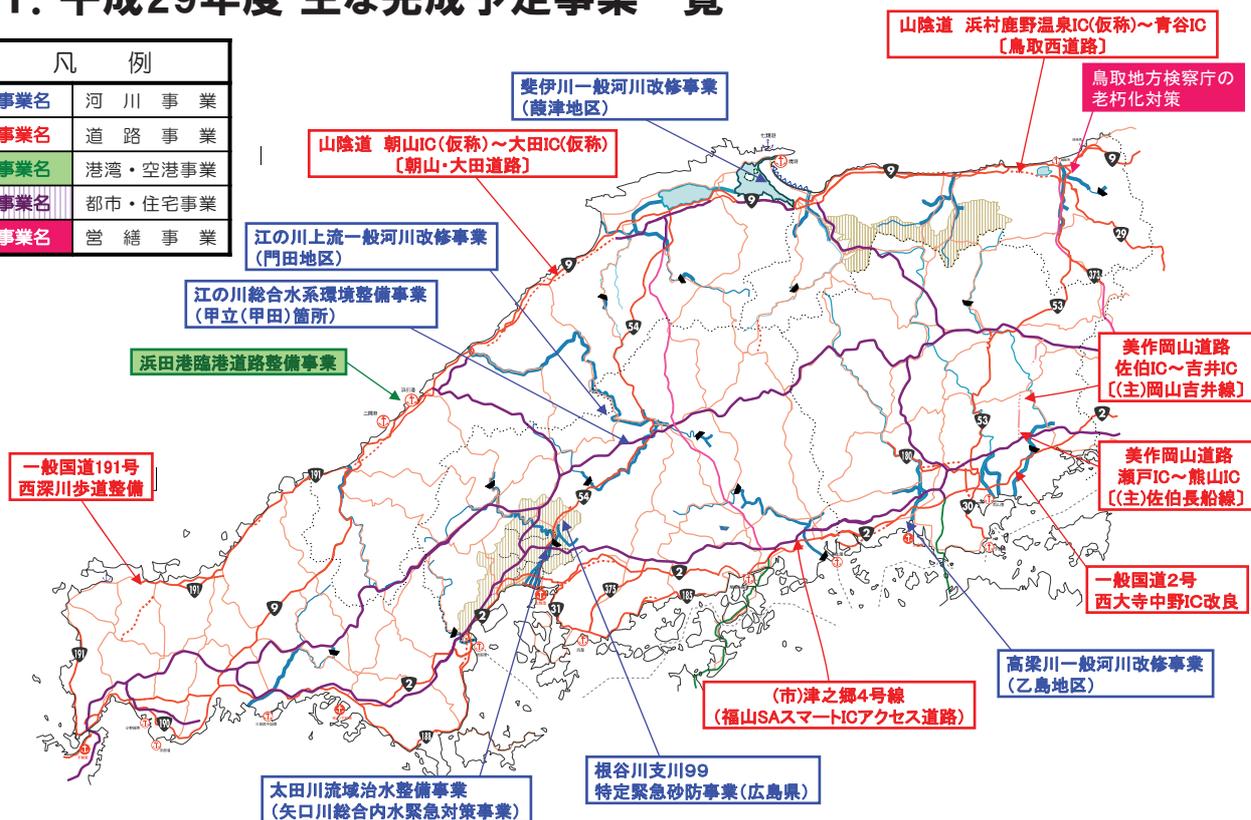
| | 広 島 県 | | | 山 口 県 | | | 合 計 | | |
|-------------|--------|-------|--------|--------|-------|--------|---------|-------|---------|
| | 本省配分 | 一括配分 | 計 | 本省配分 | 一括配分 | 計 | 本省配分 | 一括配分 | 計 |
| 治 水 | 120 | 0 | 120 | 5,204 | 0 | 5,204 | 7,212 | 0 | 7,212 |
| 道 路 | 4,348 | 0 | 4,348 | 1,200 | 0 | 1,200 | 13,310 | 0 | 13,310 |
| 港 湾 整 備 | 390 | 18 | 408 | 460 | 0 | 460 | 1,097 | 656 | 1,753 |
| 住 宅 对 策 | 0 | 2,030 | 2,030 | 0 | 1,426 | 1,426 | 220 | 6,368 | 6,588 |
| 市 街 地 整 備 | 14 | 0 | 14 | 208 | 0 | 208 | 2,226 | 0 | 2,226 |
| 下 水 道 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 国 営 公 園 等 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 社会資本整備総合交付金 | 22,986 | 0 | 22,986 | 20,243 | 0 | 20,243 | 83,724 | 0 | 83,724 |
| 防災・安全交付金 | 49,200 | 0 | 49,200 | 40,122 | 0 | 40,122 | 170,287 | 0 | 170,287 |
| 合 計 | 77,058 | 2,048 | 79,106 | 67,437 | 1,426 | 68,863 | 278,076 | 7,024 | 285,100 |

※計数はそれぞれ四捨五入しているため端数において合計とは一致しないものがある。

II. 直轄・補助事業の概要

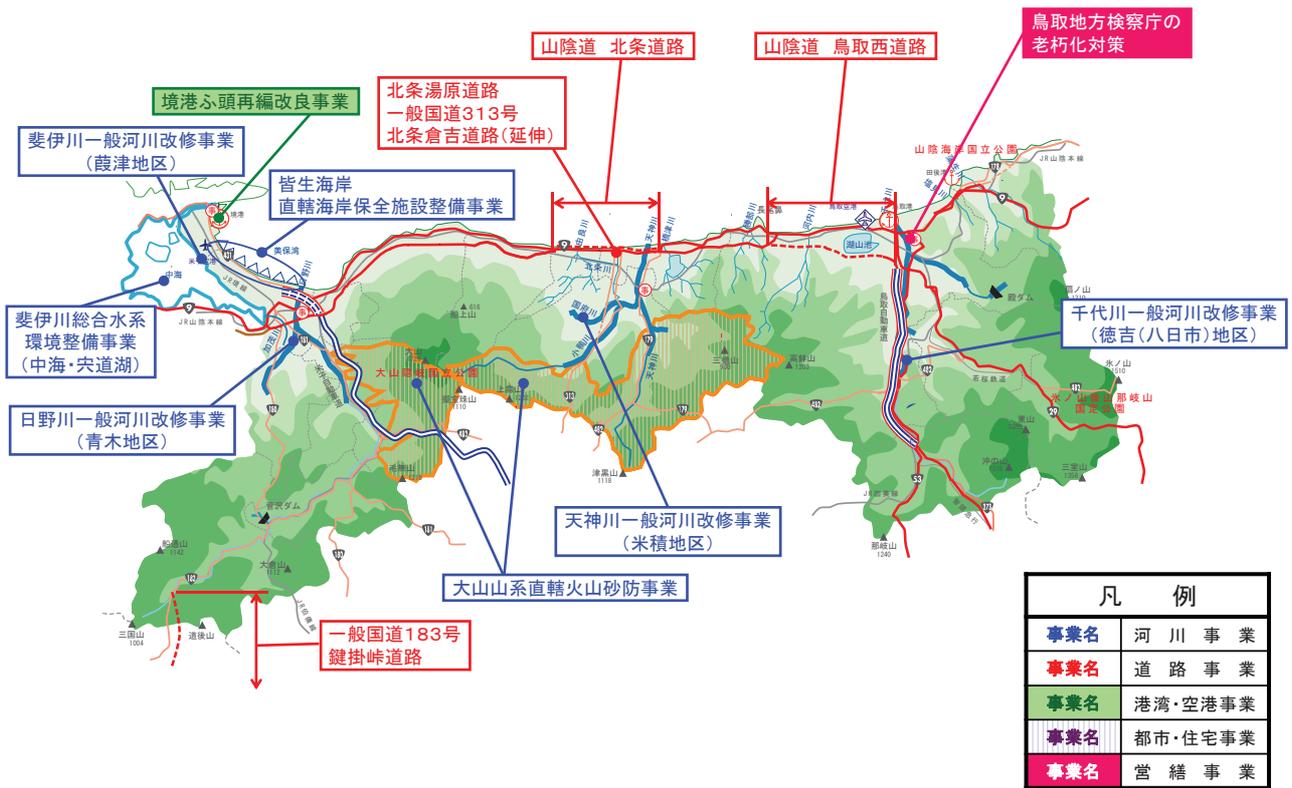
1. 平成29年度 主な完成予定事業一覧

| 凡 例 | |
|-----|---------|
| 事業名 | 河川事業 |
| 事業名 | 道路事業 |
| 事業名 | 港湾・空港事業 |
| 事業名 | 都市・住宅事業 |
| 事業名 | 営繕事業 |



| 事業名 | 事業 | 直轄or補助 | 事業主体 | 完成予定年度 | 番号 |
|---|----|--------|------|---------|------|
| 鳥取県 | | | | | |
| 斐伊川一般河川改修事業 (葭津地区) | 河川 | 直轄 | | H29完成予定 | 河-4 |
| 山陰道 浜村鹿野温泉IC(仮称)~青谷IC [鳥取西道路] | 道路 | 直轄 | | H29完成予定 | 道-1 |
| 鳥取地方検察庁の老朽化対策 | 営繕 | 直轄 | | H29完成予定 | 営-1 |
| 島根県 | | | | | |
| 山陰道 朝山IC(仮称)~大田IC(仮称) [朝山・大田道路] | 道路 | 直轄 | | H29完成予定 | 道-5 |
| 浜田港臨港道路整備事業 | 港湾 | 直轄 | | H29完成予定 | 港-2 |
| 岡山県 | | | | | |
| 高梁川一般河川改修事業 (乙島地区) | 河川 | 直轄 | | H29完成予定 | 河-15 |
| 一般国道2号 西大寺中野IC改良 | 道路 | 直轄 | | H29完成予定 | 道-11 |
| 美作岡山道路 瀬戸IC~熊山IC [(主)佐伯長船線] 佐伯IC~吉井IC [(主)岡山吉井線] | 道路 | 補助 | 岡山県 | H29完成予定 | 道-13 |
| 広島県 | | | | | |
| 江の川上流一般河川改修事業 (門田地区) | 河川 | 直轄 | | H29完成予定 | 河-18 |
| 江の川総合水系環境整備事業 (甲立(甲田)箇所) | 河川 | 直轄 | | H29完成予定 | 河-19 |
| 太田川流域治水整備事業 (矢口川総合内水緊急対策事業) | 河川 | 直轄 | | H29完成予定 | 河-22 |
| 根谷川支川99 特定緊急砂防事業 (広島県) | 河川 | 補助 | 広島県 | H29完成予定 | 河-26 |
| (市)津之郷4号線 (福山SAスマートICアクセス道路) | 道路 | 補助 | 福山市 | H29完成予定 | 道-17 |
| 山口県 | | | | | |
| 一般国道191号 西深川歩道整備 | 道路 | 直轄 | | H29完成予定 | 道-21 |

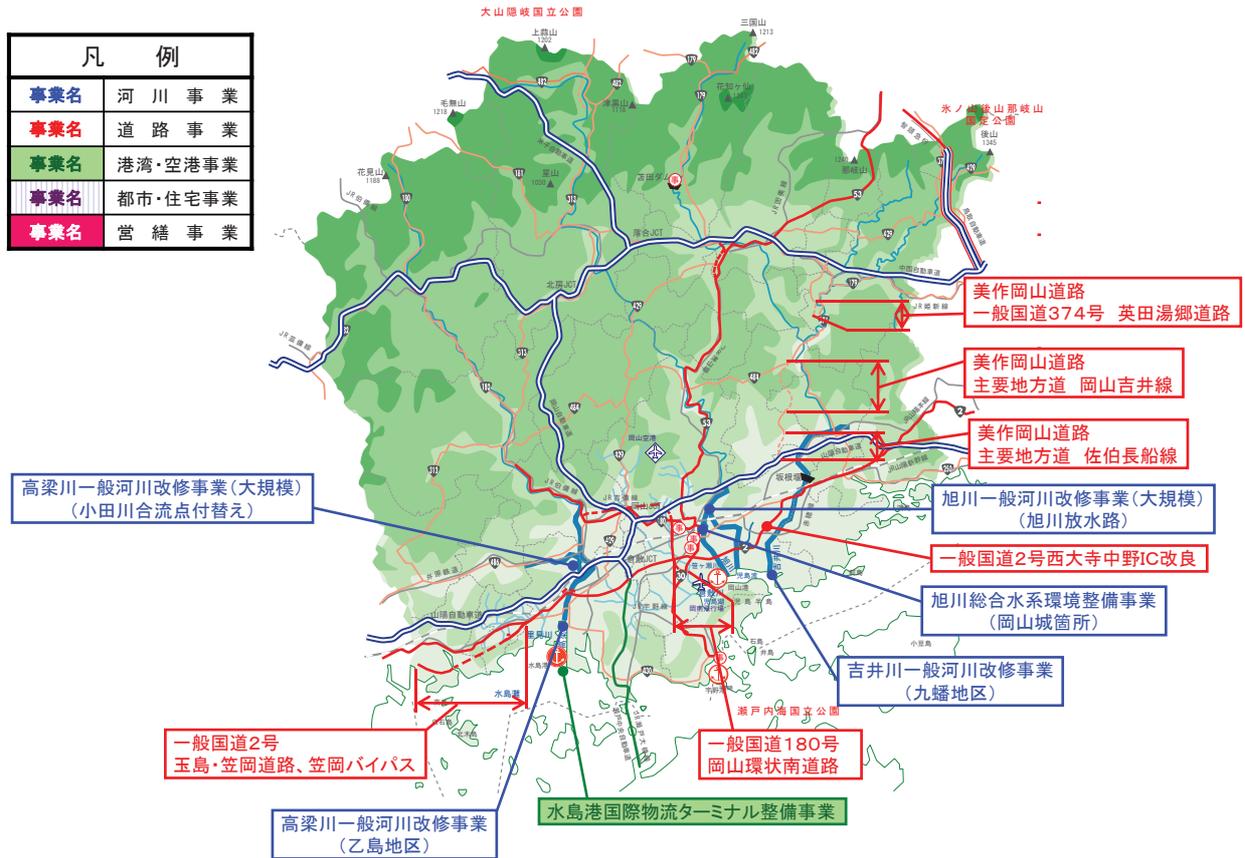
主要事業箇所【鳥取県】



| 事業名 | 事業 | 直轄or補助 | 事業主体 | 完成予定年度等 | 番号 |
|----------------------------|----|--------|------|--------------------------------|-----|
| 千代川一般河川改修事業（徳吉（八日市）地区） | 河川 | 直轄 | | — | 河-1 |
| 天神川一般河川改修事業（米積地区） | 河川 | 直轄 | | — | 河-2 |
| 日野川一般河川改修事業（青木地区） | 河川 | 直轄 | | — | 河-3 |
| 斐伊川一般河川改修事業（葭津地区） | 河川 | 直轄 | | H29完成予定 | 河-4 |
| 斐伊川総合水系環境整備事業（中海・宍道湖） | 河川 | 直轄 | | — | 河-5 |
| 大山山系直轄火山砂防事業 | 河川 | 直轄 | | — | 河-6 |
| 皆生海岸 直轄海岸保全施設整備事業 | 河川 | 直轄 | | — | 河-7 |
| 山陰道 鳥取西道路 | 道路 | 直轄 | | H29完成予定 (浜村鹿野温泉IC(仮称)～青谷IC) | 道-1 |
| 山陰道 北条道路 | 道路 | 直轄 | | H29新規 | 道-2 |
| 一般国道183号 鍵掛峠道路 | 道路 | 直轄 | | — | 道-3 |
| 北条湯原道路 一般国道313号 北条倉吉道路(延伸) | 道路 | 補助 | 鳥取県 | H29新規 | 道-4 |
| 境港ふ頭再編改良事業 | 港湾 | 直轄 | | — | 港-1 |
| 鳥取地方検察庁の老朽化対策 | 営繕 | 直轄 | | H29完成予定 | 営-1 |

主要事業箇所【岡山県】

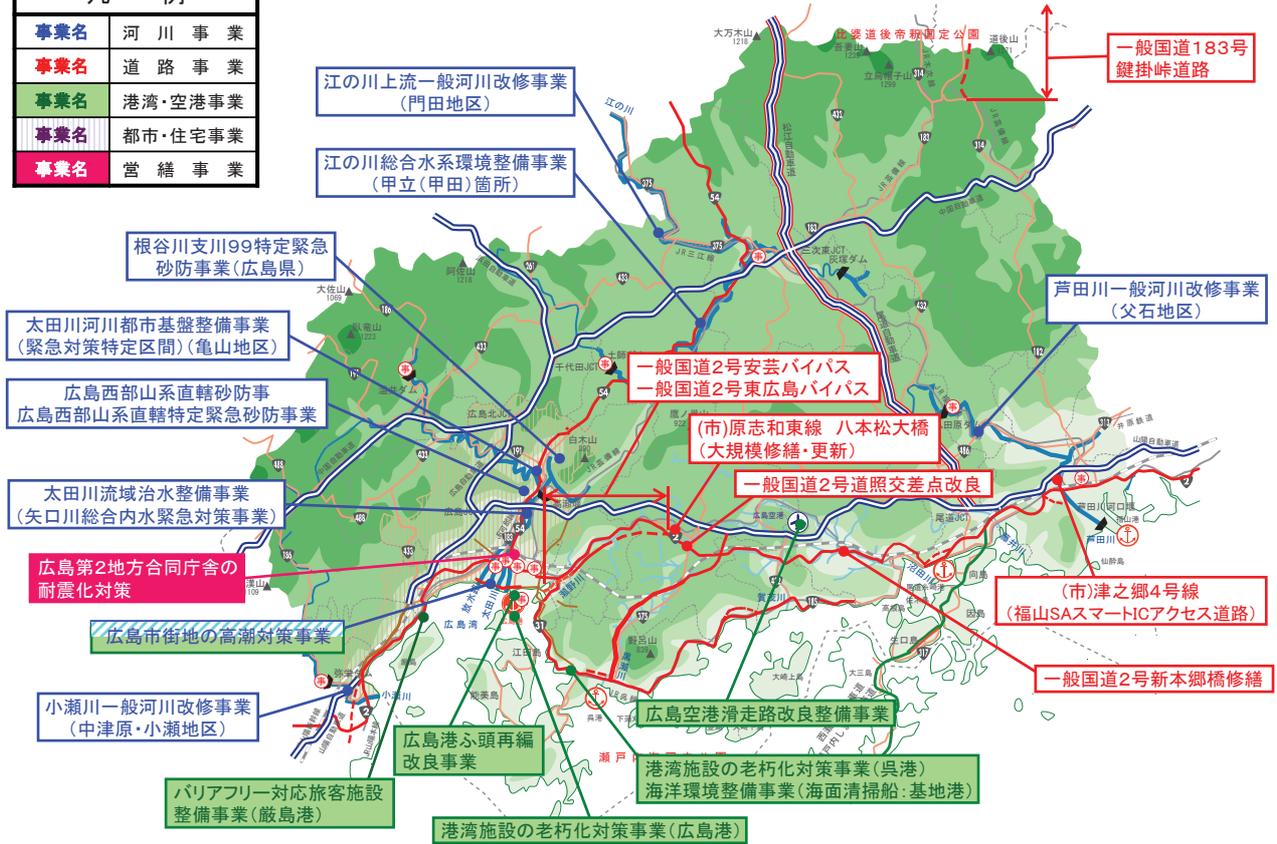
| 凡 例 | |
|-----|---------|
| 事業名 | 河川事業 |
| 事業名 | 道路事業 |
| 事業名 | 港湾・空港事業 |
| 事業名 | 都市・住宅事業 |
| 事業名 | 営繕事業 |



| 事業名 | 事業 | 直轄or補助 | 事業主体 | 完成予定年度等 | 番号 |
|-----------------------------|----|--------|---------|---------------------------------------|------|
| 吉井川一般河川改修事業（九幡地区） | 河川 | 直轄 | | — | 河-12 |
| 旭川一般河川改修事業（大規模）（旭川放水路） | 河川 | 直轄 | | — | 河-13 |
| 旭川総合水系環境整備事業（岡山城箇所） | 河川 | 直轄 | | — | 河-14 |
| 高梁川一般河川改修事業（乙島地区） | 河川 | 直轄 | | H29完成予定 | 河-15 |
| 高梁川一般河川改修事業（大規模）（小田川合流点付替え） | 河川 | 直轄 | | — | 河-16 |
| 一般国道2号 玉島・笠岡道路、笠岡バイパス | 道路 | 直轄 | | — | 道-9 |
| 一般国道180号 岡山環状南道路 | 道路 | 直轄 | | — | 道-10 |
| 一般国道2号 西大寺中野IC改良 | 道路 | 直轄 | | H29完成予定 | 道-11 |
| 美作岡山道路 一般国道374号 英田湯郷道路 | 道路 | 補助 | 岡山県 | H29新規 | 道-12 |
| 美作岡山道路（主）佐伯長船線、（主）岡山吉井線 | 道路 | 補助 | 岡山県・岡山市 | H29完成予定 （瀬戸IC～熊山IC） （佐伯IC～吉井IC） | 道-13 |
| 水島港国際物流ターミナル整備事業 | 港湾 | 直轄 | | — | 港-4 |

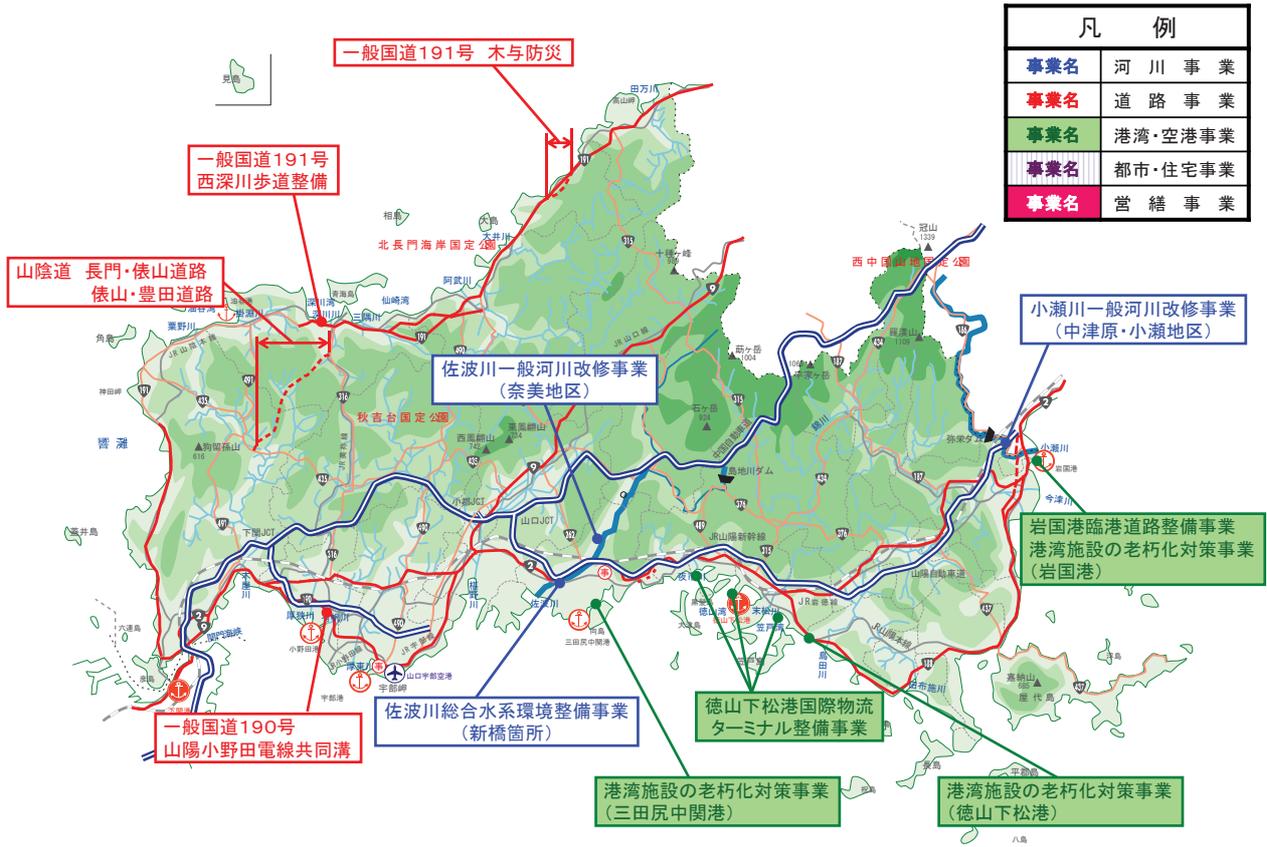
主要事業箇所【広島県】

| 凡 例 | |
|-----|---------|
| 事業名 | 河川事業 |
| 事業名 | 道路事業 |
| 事業名 | 港湾・空港事業 |
| 事業名 | 都市・住宅事業 |
| 事業名 | 営繕事業 |



| 事業名 | 事業 | 直轄or補助 | 事業主体 | 完成予定年度等 | 番号 |
|-------------------------------|-------|--------|------|---------|-------------|
| 芦田川一般河川改修事業（父石地区） | 河川 | 直轄 | | — | 河-17 |
| 江の川上流一般河川改修事業（門田地区） | 河川 | 直轄 | | H29完成予定 | 河-18 |
| 江の川総合水系環境整備事業（甲立（甲田）箇所） | 河川 | 直轄 | | H29完成予定 | 河-19 |
| 広島市街地の高潮対策事業 | 河川・港湾 | 直轄 | | — | 河-20 港-5 |
| 太田川河川都市基盤整備事業（緊急対策特定区間）（亀山地区） | 河川 | 直轄 | | H29新規 | 河-21 |
| 太田川流域治水整備事業（矢口川総合内水緊急対策事業） | 河川 | 直轄 | | H29完成予定 | 河-22 |
| 小瀬川一般河川改修事業（中津原・小瀬地区） | 河川 | 直轄 | | — | 河-23 |
| 広島西部山系直轄砂防事業 | 河川 | 直轄 | | — | 河-24 |
| 広島西部山系直轄特定緊急砂防事業 | 河川 | 直轄 | | — | 河-25 |
| 根谷川支川99特定緊急砂防事業（広島県） | 河川 | 補助 | 広島県 | H29完成予定 | 河-26 |
| 一般国道183号 鍵掛峠道路 | 道路 | 直轄 | | — | 道-3 |
| 一般国道2号 安芸バイパス、東広島バイパス | 道路 | 直轄 | | — | 道-14 |
| 一般国道2号 道照交差点改良 | 道路 | 直轄 | | H29新規 | 道-15 |
| 一般国道2号 新本郷橋修繕 | 道路 | 直轄 | | — | 道-16 |
| (市)津之郷4号線（福山SASスマートICアクセス道路） | 道路 | 補助 | 福山市 | H29完成予定 | 道-17 |
| (市)原志和東線 八本松大橋（大規模修繕・更新） | 道路 | 補助 | 東広島市 | H29新規 | 道-18 |
| 広島港ふ頭再編改良事業 | 港湾 | 直轄 | | — | 港-6 |
| 海洋環境整備事業 | 港湾 | 直轄 | | — | 港-7 |
| 広島空港滑走路改良整備事業 | 空港 | 直轄 | | — | 港-8 |
| 港湾施設の老朽化対策事業（広島港、呉港） | 港湾 | 直轄 | | — | 港-11 |
| バリアフリー対応旅客施設整備事業（厳島港） | 港湾 | 補助 | 広島県 | — | 港-12 |
| 広島第2地方合同庁舎の耐震化対策 | 営繕 | 直轄 | | H33完成予定 | 営-2 |

主要事業箇所【山口県】



| 凡 例 | |
|-----|---------|
| 事業名 | 河川事業 |
| 事業名 | 道路事業 |
| 事業名 | 港湾・空港事業 |
| 事業名 | 都市・住宅事業 |
| 事業名 | 営繕事業 |

| 事業名 | 事業 | 直轄or補助 | 事業主体 | 完成予定年度等 | 番号 |
|------------------------------------|----|--------|------|------------------------------------|------|
| 小瀬川一般河川改修事業 (中津原・小瀬地区) | 河川 | 直轄 | | — | 河-23 |
| 佐波川一般河川改修事業 (奈美地区) | 河川 | 直轄 | | — | 河-27 |
| 佐波川総合水系環境整備事業 (新橋箇所) | 河川 | 直轄 | | — | 河-28 |
| 山陰道 長門・俵山道路、俵山・豊田道路 | 道路 | 直轄 | | H31完成予定 (俵山IC(仮称)～ 長門IC(仮称)) | 道-19 |
| 一般国道191号 木与防災 | 道路 | 直轄 | | H29新規 | 道-20 |
| 一般国道191号 西深川歩道整備 | 道路 | 直轄 | | H29完成予定 | 道-21 |
| 一般国道190号 山陽小野田電線共同溝 | 道路 | 直轄 | | — | 道-22 |
| 徳山下松港国際物流ターミナル整備事業 | 港湾 | 直轄 | | — | 港-9 |
| 岩国港臨港道路整備事業 | 港湾 | 直轄 | | — | 港-10 |
| 港湾施設の老朽化対策事業 (徳山下松港、岩国港、三田尻中関港) | 港湾 | 補助 | 山口県 | — | 港-11 |

事業別一覧表

○河川事業

| 事業名 | 事業 | 直轄or補助 | 事業主体 | 完成予定年度等 | 番号 |
|-------------------------------|-------|--------|------|---------|-------------|
| 千代川一般河川改修事業（徳吉（八日市）地区） | 河川 | 直轄 | | — | 河-1 |
| 天神川一般河川改修事業（米積地区） | 河川 | 直轄 | | — | 河-2 |
| 日野川一般河川改修事業（青木地区） | 河川 | 直轄 | | — | 河-3 |
| 斐伊川一般河川改修事業（葭津地区） | 河川 | 直轄 | | H29完成予定 | 河-4 |
| 斐伊川総合水系環境整備事業（中海・穴道湖） | 河川 | 直轄 | | — | 河-5 |
| 大山山系直轄火山砂防事業 | 河川 | 直轄 | | — | 河-6 |
| 皆生海岸 直轄海岸保全施設整備事業 | 河川 | 直轄 | | — | 河-7 |
| 斐伊川一般河川改修事業（大橋川地区） | 河川 | 直轄 | | — | 河-8 |
| 江の川下流一般河川改修事業（八神地区） | 河川 | 直轄 | | — | 河-9 |
| 江の川土地利用一体型水防災事業（川平地区） | 河川 | 直轄 | | — | 河-10 |
| 高津川一般河川改修事業（河成地区） | 河川 | 直轄 | | — | 河-11 |
| 吉井川一般河川改修事業（九幡地区） | 河川 | 直轄 | | — | 河-12 |
| 旭川一般河川改修事業（大規模）（旭川放水路） | 河川 | 直轄 | | — | 河-13 |
| 旭川総合水系環境整備事業（岡山城箇所） | 河川 | 直轄 | | — | 河-14 |
| 高梁川一般河川改修事業（乙島地区） | 河川 | 直轄 | | H29完成予定 | 河-15 |
| 高梁川一般河川改修事業（大規模）（小田川合流点付替え） | 河川 | 直轄 | | — | 河-16 |
| 芦田川一般河川改修事業（父石地区） | 河川 | 直轄 | | — | 河-17 |
| 江の川上流一般河川改修事業（門田地区） | 河川 | 直轄 | | H29完成予定 | 河-18 |
| 江の川総合水系環境整備事業（甲立（甲田）箇所） | 河川 | 直轄 | | H29完成予定 | 河-19 |
| 広島市街地の高潮対策事業 | 河川・港湾 | 直轄 | | — | 河-20 港-5 |
| 太田川河川都市基盤整備事業（緊急対策特定区間）（亀山地区） | 河川 | 直轄 | | H29新規 | 河-21 |
| 太田川流域治水整備事業（矢口川総合内水緊急対策事業） | 河川 | 直轄 | | H29完成予定 | 河-22 |
| 小瀬川一般河川改修事業（中津原・小瀬地区） | 河川 | 直轄 | | — | 河-23 |
| 広島西部山系直轄砂防事業 | 河川 | 直轄 | | — | 河-24 |
| 広島西部山系直轄特定緊急砂防事業 | 河川 | 直轄 | | — | 河-25 |
| 根谷川支川99特定緊急砂防事業（広島県） | 河川 | 補助 | 広島県 | H29完成予定 | 河-26 |
| 佐波川一般河川改修事業（奈美地区） | 河川 | 直轄 | | — | 河-27 |
| 佐波川総合水系環境整備事業（新橋箇所） | 河川 | 直轄 | | — | 河-28 |

○道路事業

| 事業名 | 事業 | 直轄or補助 | 事業主体 | 完成予定年度等 | 番号 |
|----------------------------|----|--------|------|--------------------------------|-----|
| 山陰道 鳥取西道路 | 道路 | 直轄 | | H29完成予定 （浜村鹿野温泉IC(仮称)～青谷IC) | 道-1 |
| 山陰道 北条道路 | 道路 | 直轄 | | H29新規 | 道-2 |
| 一般国道183号 鍵掛峠道路 | 道路 | 直轄 | | — | 道-3 |
| 北条湯原道路 一般国道313号 北条倉吉道路(延伸) | 道路 | 補助 | 鳥取県 | H29新規 | 道-4 |
| 山陰道 出雲～仁摩間 | 道路 | 直轄 | | H29完成予定 （朝山IC(仮称)～大田IC(仮称)） | 道-5 |
| 山陰道 福光・浅利道路 | 道路 | 直轄 | | — | 道-6 |
| 山陰道 三隅・益田道路 | 道路 | 直轄 | | — | 道-7 |
| 一般国道9号 出雲郷東交差点改良 | 道路 | 直轄 | | H29新規 | 道-8 |
| 一般国道2号 玉島・笠岡道路、笠岡バイパス | 道路 | 直轄 | | — | 道-9 |

| 事業名 | 事業 | 直轄or補助 | 事業主体 | 完成予定年度等 | 番号 |
|-----------------------------|----|--------|---------|---------------------------------------|------|
| 一般国道180号 岡山環状南道路 | 道路 | 直轄 | | — | 道-10 |
| 一般国道2号 西大寺中野IC改良 | 道路 | 直轄 | | H29完成予定 | 道-11 |
| 美作岡山道路 一般国道374号 英田湯郷道路 | 道路 | 補助 | 岡山県 | H29新規 | 道-12 |
| 美作岡山道路 (主)佐伯長船線、(主)岡山吉井線 | 道路 | 補助 | 岡山県・岡山市 | H29完成予定 (瀬戸IC~熊山IC) (佐伯IC~吉井IC) | 道-13 |
| 一般国道2号 安芸バイパス、東広島バイパス | 道路 | 直轄 | | — | 道-14 |
| 一般国道2号 道照交差点改良 | 道路 | 直轄 | | H29新規 | 道-15 |
| 一般国道2号 新本郷橋修繕 | 道路 | 直轄 | | — | 道-16 |
| (市)津之郷4号線(福山SASマートICアクセス道路) | 道路 | 補助 | 福山市 | H29完成予定 | 道-17 |
| (市)原志和東線 八本松大橋(大規模修繕・更新) | 道路 | 補助 | 東広島市 | H29新規 | 道-18 |
| 山陰道 長門・俵山道路、俵山・豊田道路 | 道路 | 直轄 | | H31完成予定 (俵山IC(仮称)~ 長門IC(仮称)) | 道-19 |
| 一般国道191号 木与防災 | 道路 | 直轄 | | H29新規 | 道-20 |
| 一般国道191号 西深川歩道整備 | 道路 | 直轄 | | H29完成予定 | 道-21 |
| 一般国道190号 山陽小野田電線共同溝 | 道路 | 直轄 | | — | 道-22 |
| トラック・バス渋滞ポイントにおける対策 | 道路 | — | — | — | 道-23 |

○港湾・空港整備事業

| 事業名 | 事業 | 直轄or補助 | 事業主体 | 完成予定年度等 | 番号 |
|-----------------------|-------|--------|------|---------|-------------|
| 境港ふ頭再編改良事業 | 港湾 | 直轄 | | — | 港-1 |
| 浜田港臨港道路整備事業 | 港湾 | 直轄 | | H29完成予定 | 港-2 |
| 河下港国内物流ターミナル整備事業 | 港湾 | 補助 | 島根県 | — | 港-3 |
| 水島港国際物流ターミナル整備事業 | 港湾 | 直轄 | | — | 港-4 |
| 広島市街地の高潮対策事業 | 河川・港湾 | 直轄 | | — | 河-20 港-5 |
| 広島港ふ頭再編改良事業 | 港湾 | 直轄 | | — | 港-6 |
| 海洋環境整備事業 | 港湾 | 直轄 | | — | 港-7 |
| 広島空港滑走路改良整備事業 | 空港 | 直轄 | | — | 港-8 |
| 岩国港臨港道路整備事業 | 港湾 | 直轄 | | — | 港-10 |
| 港湾施設の老朽化対策事業(広島港、呉港) | 港湾 | 直轄 | | — | 港-11 |
| バリアフリー対応旅客施設整備事業(厳島港) | 港湾 | 補助 | 広島県 | — | 港-12 |

○営繕事業

| 事業名 | 事業 | 直轄or補助 | 事業主体 | 完成予定年度等 | 番号 |
|------------------|----|--------|------|---------|-----|
| 鳥取地方検察庁の老朽化対策 | 営繕 | 直轄 | | H29完成予定 | 営-1 |
| 広島第2地方合同庁舎の耐震化対策 | 営繕 | 直轄 | | H33完成予定 | 営-2 |

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

せんだいがわ とくよし ようかいち

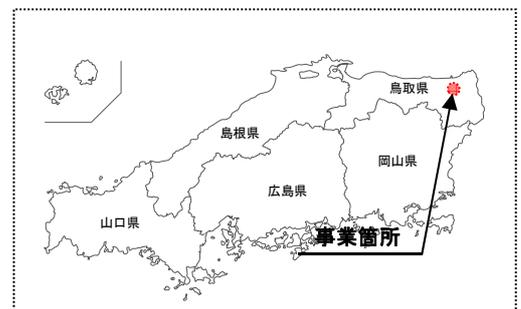
千代川水系の徳吉(八日市)地区では、固定堰による洪水時の水位のせき上げや堆積土砂により河川の流下能力が不足しています。

このため、平成27年9月関東・東北豪雨を受け、策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」の取組の一環として、河道掘削を実施し、早期に治水安全度の向上を図ります。

2. 事業箇所

とっとり かわはらちょう ようかいち

鳥取県鳥取市河原町八日市地先

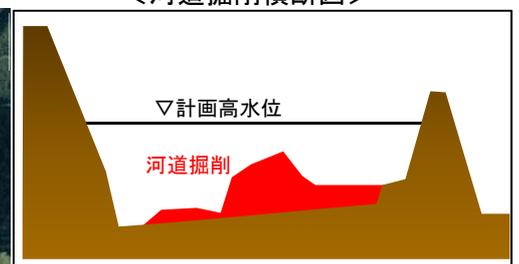
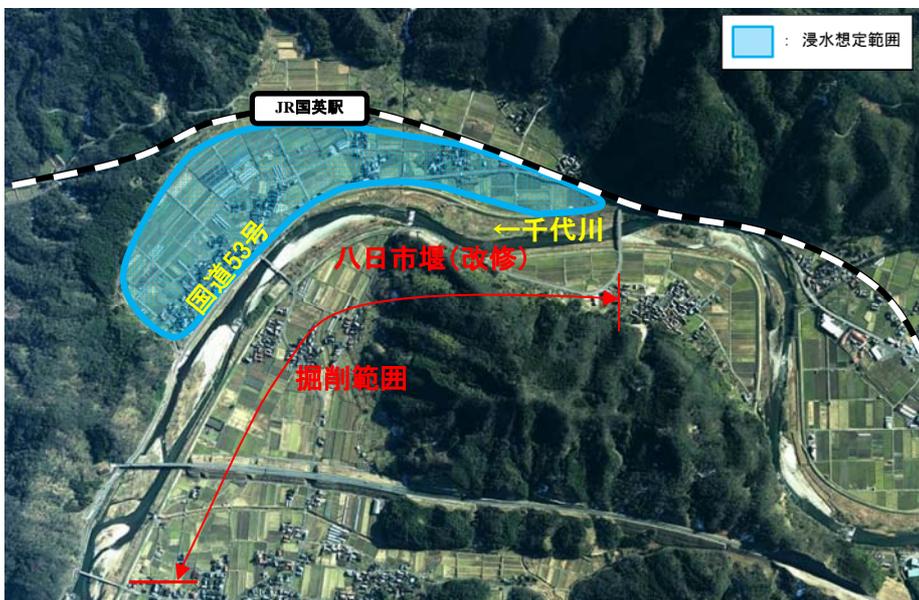


3. 平成29年度 予定事業内容

せんだいがわ とくよし ようかいち

千代川徳吉(八日市)地区において、河道掘削に伴う八日市堰の改修を実施します。

<河道掘削横断面図>



<掘削状況写真>

4. 期待される整備効果

河道掘削等を実施することで、河川整備計画の目標である昭和54年10月洪水(戦後最大の洪水)が再び発生した場合においても、浸水被害の防止が図られます。

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

天神川支川国府川の中流部にある米積地区は、固定堰による洪水時の水位のせき上げや河川内に堆積した土砂等により河川整備計画の目標に対し流下能力が不足しています。

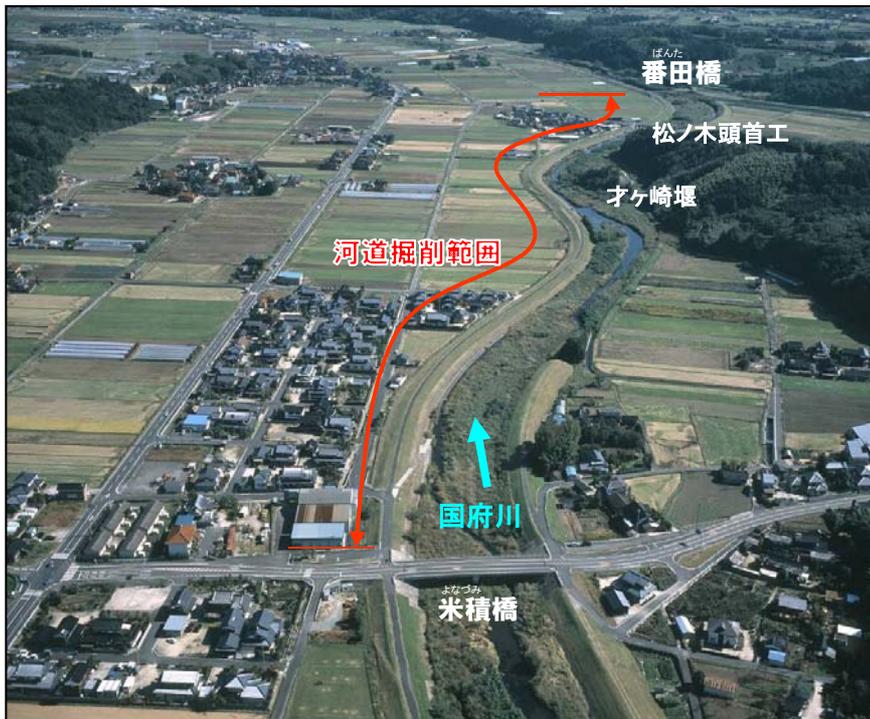
このため、平成27年9月関東・東北豪雨を受け、策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」の取組の一環として、河道掘削を実施し、早期に治水安全度の向上を図ります。

2. 事業箇所

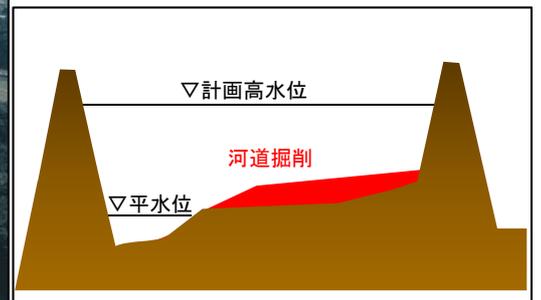
鳥取県倉吉市米積地先

3. 平成29年度 予定事業内容

国府川米積地区において、河道掘削に伴うオケ崎堰の改修を実施します。



<河道掘削横断面図>



<掘削状況写真>

4. 期待される整備効果

河道掘削等を実施することで、河川整備計画の目標である昭和34年9月洪水(戦後最大の洪水)が再び発生した場合においても、浸水被害の防止が図られます。

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

日野川支川法勝寺川ほっしょうじがわは全川にわたって流下能力が低く、下流部の破堤時には米子市街地に甚大な被害が想定されます。さらには、支川小松谷川こまつだにがわ合流部では法勝寺川の影響等による内水被害が過去10年間で4回発生しており、流下能力向上並びに内水被害軽減のための緊急的な対策が必要です。

このため、平成27年9月関東・東北豪雨を受け、策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」の取組の一環として、堤防整備等を実施し、早期に治水安全度の向上を図ります。

2. 事業箇所

よなご あおき
 鳥取県米子市青木地先



3. 平成29年度 予定事業内容

ほっしょうじがわ あおき
 法勝寺川青木地区において、護岸整備等を実施し河道内の対策を完了させます。



背割堤の整備状況
 (新青木橋より背割堤整備箇所を望む)

4. 期待される整備効果

堤防整備等を実施することで、河川整備計画の目標である昭和34年9月洪水(戦後最大の洪水)が再び発生した場合においても、浸水被害の防止が図られます。

事業完了

1. 事業の必要性及び概要

なかうみ よしづ
中海の葭津地区は、背後地の米子きたろう空港及び周辺地区の地盤高が低い地区ですが、中海の湖岸堤が未整備であり、近年高潮による浸水被害(平成14年、平成15年、平成16年)を頻繁に受けています。

このため、平成27年9月関東・東北豪雨を受け、策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」の取組の一環として、堤防整備等を実施し、早期に治水安全度の向上を図ります。

2. 事業箇所

よなご よしづ
鳥取県米子市葭津地先



3. 平成29年度 予定事業内容

なかうみ よしづ
中海 葭津地区において、堤防整備に伴う樋門整備を実施します。



工事の進捗状況

| 凡例 | |
|----|----------|
| ■ | 平成28年度まで |
| ■ | 平成29年度 |
| ■ | 平成30年度以降 |

4. 期待される整備効果

堤防整備を実施することで、河川整備計画の目標である平成15年9月高潮(既往最高水位)が再び発生した場合においても、家屋の浸水被害の防止が図られます。

1. 事業の必要性及び概要

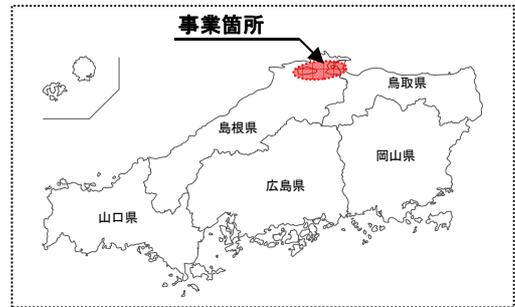
事業推進

斐伊川水系斐伊川の中海・宍道湖は、ラムサール条約に登録された地域の観光資産ですが、水質の観測が始まった昭和48年頃から、環境基準を満足していない状態が続いています。また、赤潮・アオコといった富栄養化現象が発生するとともに、夏場を中心に湖底付近に貧酸素水塊が形成され、湖の生態環境に大きな影響を与えています。

このため、水質改善、沿岸環境改善を目的として、沿岸域において浅場の整備を実施するとともに、中海の底質が悪い箇所には覆砂を実施することにより、湖の自然浄化機能を向上させ、水質浄化を図ります。また、これらの整備により湖に近づきやすい環境が整備され、良好な水辺空間の形成による観光地としての魅力の向上に繋がります。

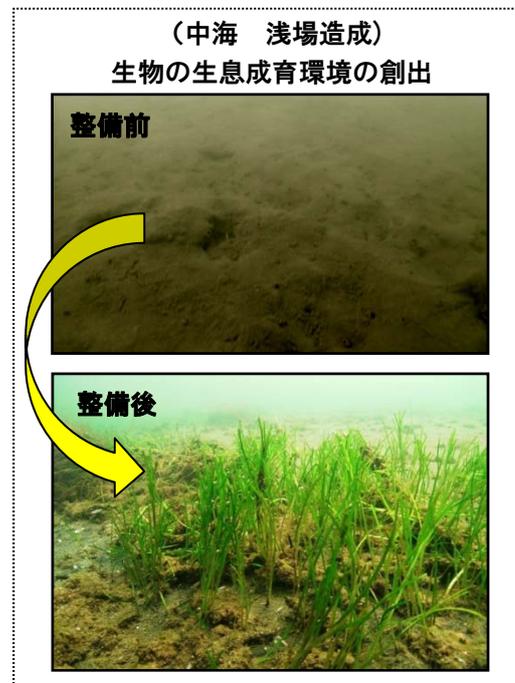
2. 事業箇所

よなご きんかいちょう まつえ しんじちよう
 鳥取県米子市錦海町～島根県松江市宍道町地先



3. 平成29年度 予定事業内容

中海：浅場造成 L=170m、覆砂 A=80千m²
 宍道湖：浅場造成 L=200m



4. 期待される整備効果

浅場造成・覆砂により、生物の生息環境が改善され、自然が本来もつ浄化機能を回復して湖内の水質浄化を図るとともに、湖岸の景観も向上します。

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

大山山系は火山岩等の脆弱な地質が分布し、荒廃が激しく、山麓斜面には侵食されやすい火山堆積物や周辺には風化が進んだ花崗岩が厚く堆積しており、土砂流出による災害発生の危険性が高いため、下流域を土砂流出に伴う洪水氾濫から保全することを目的として砂防堰堤等の整備を実施しています。

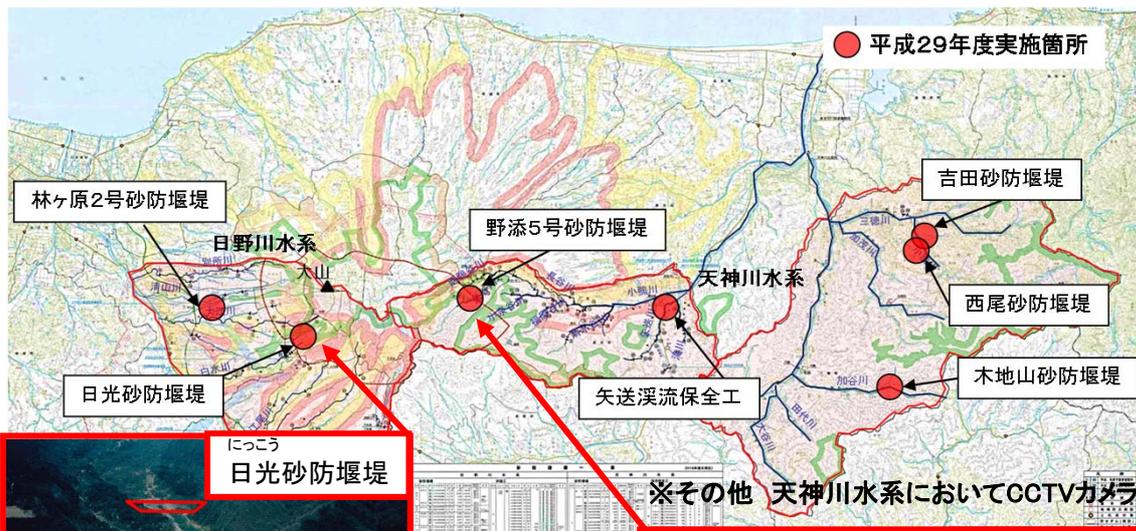
2. 事業箇所

大山山系(天神川) : 鳥取県倉吉市、東伯郡三朝町
 大山山系(日野川) : 鳥取県西伯郡伯耆町、日野郡江府町



3. 平成29年度 予定事業内容

天神川水系及び日野川水系において砂防堰堤等の整備を実施します。



※その他 天神川水系においてCCTVカメラを3箇所整備



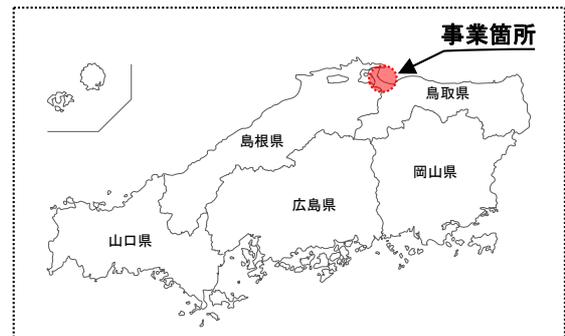
4. 期待される整備効果

砂防施設の整備により、米子市・倉吉市等の下流市街地において、土砂を起因とする洪水氾濫の防止・軽減を図ります。

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

皆生海岸は、「かな流し」の衰退等に伴い日野川からの流出土砂が減少したことから著しい侵食が生じています。背後には皆生温泉や住宅密集地があり、国道431号線沿いには家屋や商業店が多数進出し人口も集中していることから、砂浜を保全するために沖合施設の設置や養浜を実施しています。

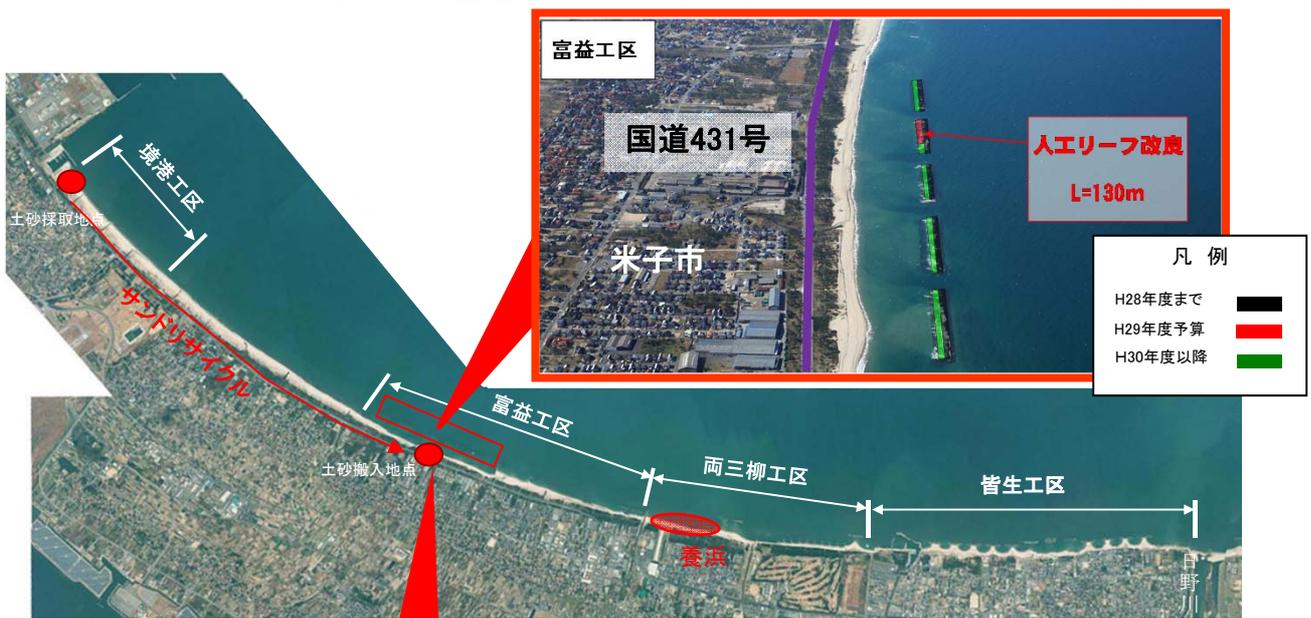


2. 事業箇所

鳥取県米子市皆生地先～境港市新屋町地先

3. 平成29年度 予定事業内容

皆生海岸の侵食対策として、富益工区において人工リーフ改良を実施します。
また、両三柳工区において養浜と富益地区において砂浜を保全するサンドリサイクルを実施します。



4. 期待される整備効果

海岸侵食による被害を防止するとともに、利用者が安心して快適に利用できる自然豊かな砂浜を保全します。

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

おおはしがわ

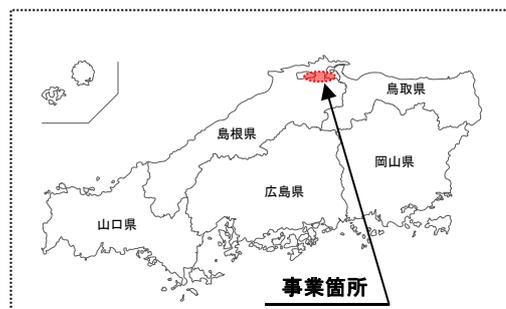
大橋川は「水の都松江」を象徴する風情ある水辺景観を醸し出す川である反面、沿川は堤防が未整備であるとともに、上下流の2箇所に狭窄部を抱えるため、戦後最大の浸水被害が発生した昭和47年7月豪雨や、平成18年7月豪雨により、山陰地方の中心都市である県都松江の中心市街地が浸水するなど、甚大な被害が発生しました。

このため、平成27年9月関東・東北豪雨を受け、策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」の取組の一環として、堤防整備等を実施し、早期に治水安全度の向上を図ります。

2. 事業箇所

まつえ ふくとみちよう まつえ ひがしちやまち

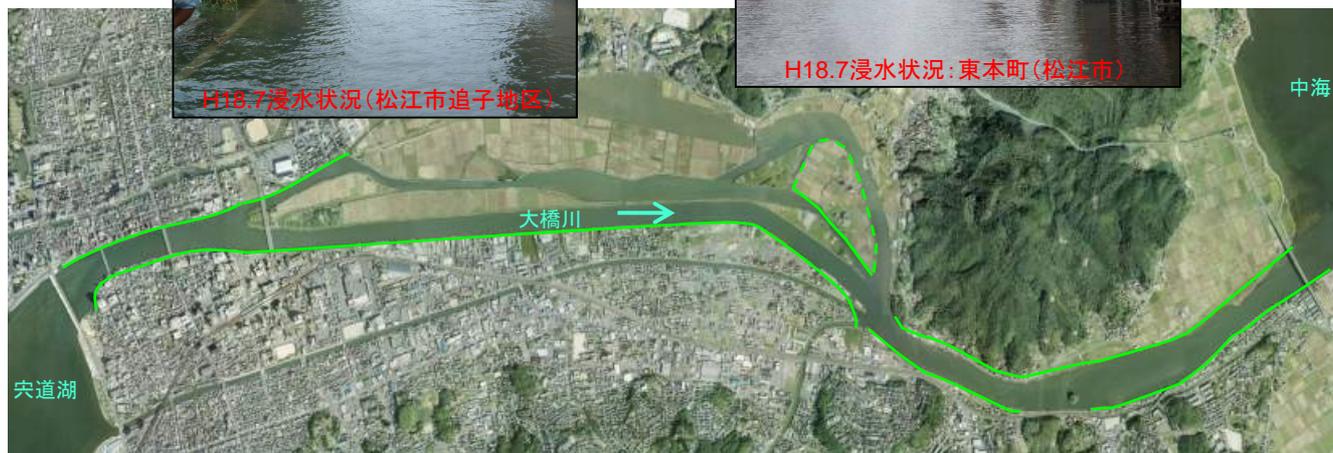
島根県松江市福富町～松江市東茶町地先



3. 平成29年度 予定事業内容

おおはしがわ

大橋川において、築堤、水門・排水機場の整備、用地補償等を実施します。



4. 期待される整備効果

堤防整備等を実施することで、河川整備計画の目標である昭和47年7月洪水(戦後最大の洪水)が再び発生した場合においても、家屋の浸水被害の防止が図られます。

ごうのかわ
江の川下流一般河川改修事業
やかみ
(八神地区)

事業費532百万円
※江の川下流全体

河-9

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

ごうのかわ やかみ

江の川下流の八神地区は堤防が未整備であり、昭和47年7月洪水では117戸の家屋浸水被害が発生し、平成11年6月洪水においても1戸の家屋浸水被害が発生しています。

このため、平成27年9月関東・東北豪雨を受け、策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」の取組の一環として、堤防整備等を実施し、早期に治水安全度の向上を図ります。

2. 事業箇所

ごうつ まつかわちよう

島根県江津市松川町地先



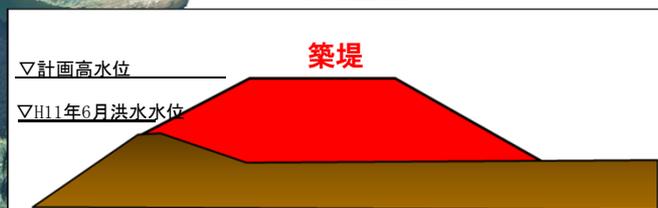
3. 平成29年度 予定事業内容

ごうのかわ やかみ

江の川下流八神地区において、築堤護岸、樋門・揚水施設の整備、用地補償 等を実施します。



＜堤防整備のイメージ＞



4. 期待される整備効果

堤防整備等を実施することで、河川整備計画の目標である昭和47年7月洪水(戦後最大の洪水)が再び発生した場合でも、家屋の浸水被害の防止が図られます。

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

江の川下流の川平地区は、堤防が未整備のため昭和47年7月洪水では58戸の家屋浸水被害が発生し、近年でも平成11年6月洪水で10戸、平成18年7月洪水で10戸の家屋浸水被害が発生しています。

このため、地域の土地利用状況等に配慮し、地域住民合意のもと、宅地嵩上げを主体とする土地利用一体型水防災事業により家屋浸水被害の防止を図ります。

2. 事業箇所

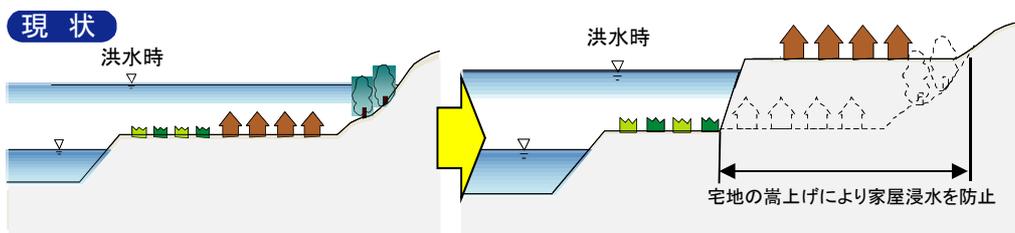
島根県江津市川平町地先

3. 平成29年度 予定事業内容

川平地区において、築堤護岸、用地補償 等を実施します。



【土地利用一体型水防災事業のイメージ図】



宅地嵩上げ整備箇所(松川橋付近)

4. 期待される整備効果

河川整備計画の目標である昭和47年7月洪水(戦後最大の洪水)が再び発生した場合でも、家屋の浸水被害の防止が図られます。

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

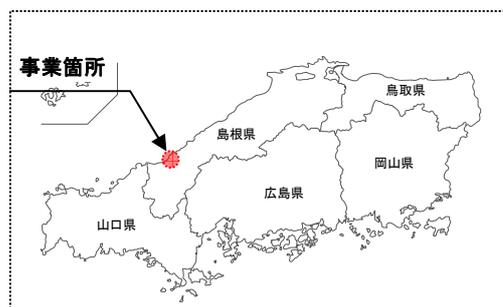
たかつがわ

高津川の河成地区は河川内に堆積した土砂等の影響により河川整備計画の目標に対し流下能力が不足しています。

このため、平成27年9月関東・東北豪雨を受け、策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」の取組の一環として、河道掘削等を実施し、早期に治水安全度の向上を図ります。

2. 事業箇所

ますだ やすどみちよう
島根県益田市安富町地先

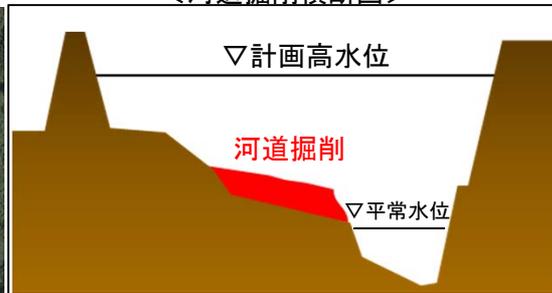
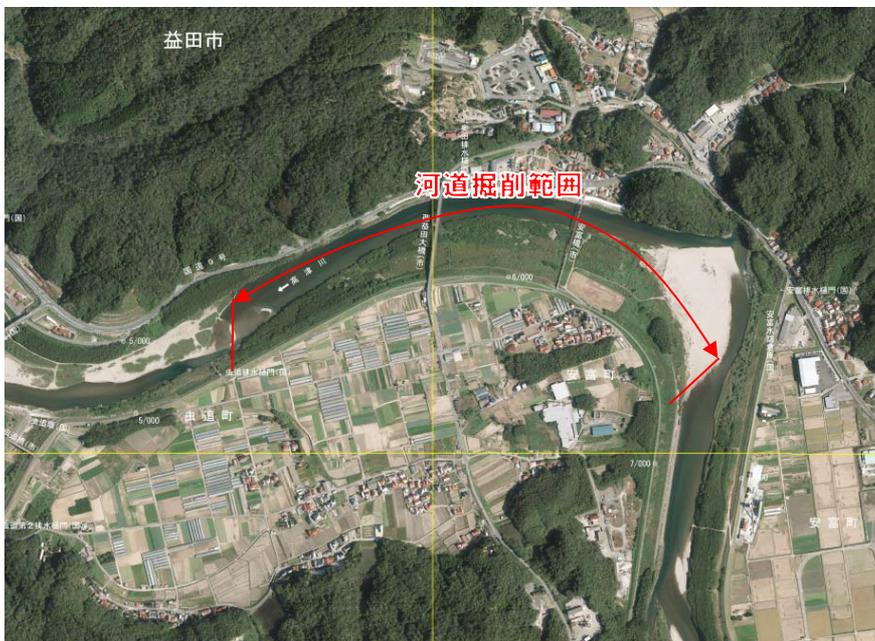


3. 平成29年度 予定事業内容

たかつがわ こうなり

高津川河成地区において、河道掘削を実施します。

<河道掘削横断面図>



<掘削状況写真>

4. 期待される整備効果

河道掘削等を実施することで、河川整備計画の目標である昭和47年7月洪水(戦後最大の洪水)が再び発生した場合でも、家屋の浸水被害の防止が図られます。

よしいがわ
吉井川一般河川改修事業
くぼん
(九幡地区)

事業費300百万円

※吉井川水系全体

河-12

事業推進

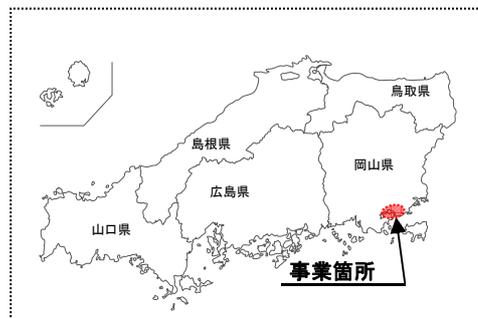
1. 事業の必要生及び概要

よしいがわ
吉井川の河口部である岡山平野は干拓により形成されたゼロメートル地帯であり、高潮による浸水被害を受けやすく、また、大規模な地震による液状化現象が発生した場合には、堤防等が沈下・崩壊する可能性があり、河川水や海水の流入により、甚大な浸水被害が発生する恐れがあります。

このため、平成27年9月関東・東北豪雨を受け、策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」の取組の一環として、高潮堤防整備を実施するとともに、堤防耐震対策を一体的に実施し、早期に治水安全度の向上を図ります。

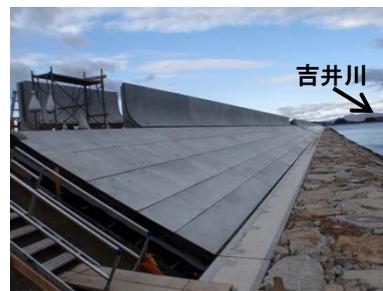
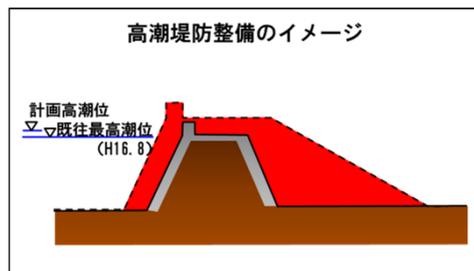
2. 事業箇所

おかやま ひがし くぼん
岡山県岡山市東区九幡地先



3. 平成29年度予定事業内容

よしいがわ くぼん
吉井川の九幡地区において、堤防耐震対策、用地補償を実施します。



工事の進捗状況

4. 期待される整備効果

高潮堤防の整備により、既往最大の高潮(平成16年8月)が再び発生した場合においても、浸水被害が防止されます。また、大規模地震時における液状化等による堤防の被災を軽減することで、堤内地への河川水等のはん濫による二次被害が軽減されます。

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

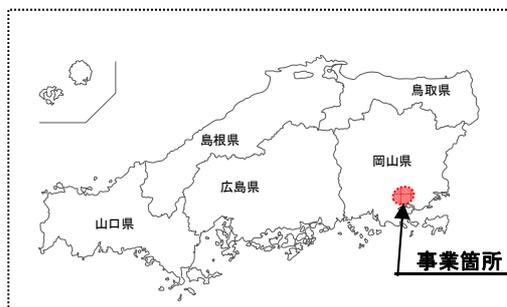
あさひがわほうすいりょうひゃっけんがわ

旭川放水路(百間川)は、岡山市街地を洪水被害から守るため、昭和45年度から抜本的な河川改修(大規模工事)に着手し、平成9年には堤防が概成、平成26年度には河道の整備、河口水門の増設が完了しています。

今後は、旭川と百間川の適切な洪水分派機能を確認するための分流部の改築を実施し、早期に安全性の向上を図ります。

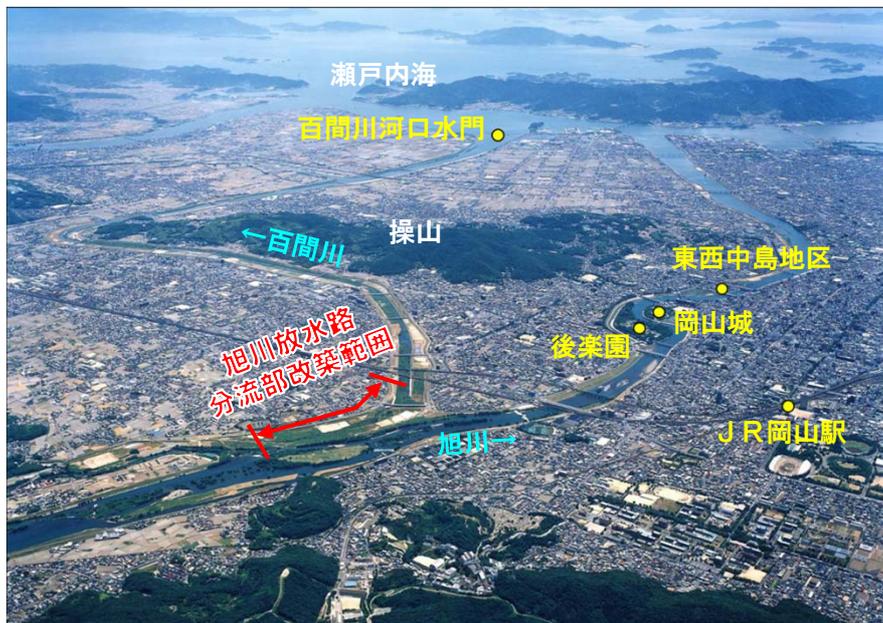
2. 事業箇所

おかやま なか いまざいけ
岡山県岡山市中区今在家地先



3. 平成29年度 予定事業内容

旭川放水路(百間川)の分流部において、分流堰、護岸等の整備を実施します。



現地状況(H29.3撮影)



完成イメージ

4. 期待される整備効果

適切な洪水分流機能の確保により、旭川及び旭川放水路(百間川)における浸水被害の防止・軽減が図られます。

事業推進

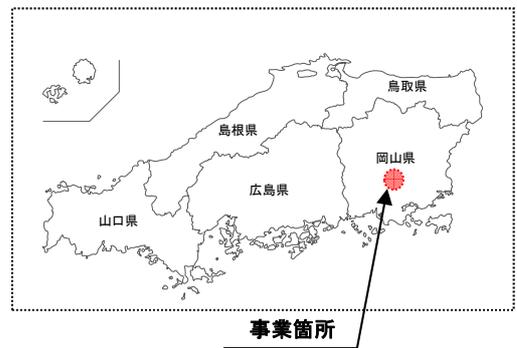
1. 事業の必要性及び概要

旭川水系旭川の岡山城箇所は、岡山市中心部に位置し、日本三名園のひとつである後楽園や岡山城等の歴史的な文化施設が集中し、対岸の古京(下流)箇所とあわせて住民や多くの観光客で賑わう地域です。

本箇所は、岡山城周辺の水辺の回遊性向上及び水辺利用の安全性向上のため、河川管理用通路等の整備を行い、中心市街地活性化を図ります。

2. 事業箇所

おかやま きた まるのうち
 岡山県岡山市北区丸の内地先



3. 平成29年度 予定事業内容

岡山城箇所において、管理用通路整備等を実施します。



4. 期待される整備効果

河川管理用通路等の整備により、岡山城周辺の水辺の回遊性向上及び水辺利用の安全性が向上し、中心市街地活性化に寄与します。

たかはしがわ
高梁川一般河川改修事業
おとしま
(乙島地区)

事業費1,344百万円
※高梁川水系全体

河-15

事業完了

1. 事業の必要生及び概要

たかはしがわ
高梁川の河口部である岡山平野は干拓により形成されたゼロメートル地帯であり、高潮による浸水被害を受けやすく、また、大規模な地震による液状化現象が発生した場合には、堤防等が沈下・崩壊する可能性があり、河川水や海水の流入により、甚大な浸水被害が発生する恐れがあります。

このため、平成27年9月関東・東北豪雨を受け、策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」の取組の一環として、高潮堤防整備を実施するとともに、堤防耐震対策を一体的に実施し、早期に治水安全度の向上を図ります。

2. 事業箇所

くらしき たましまおとしま
岡山県倉敷市玉島乙島地先

3. 平成29年度予定事業内容

たかはしがわ おとしま
高梁川の乙島地区において、高潮堤防整備を実施します。



平成16年台風16号の高潮越波状況
(倉敷市玉島乙島地区)



堤防工事と耐震・液状化対策の状況

4. 期待される整備効果

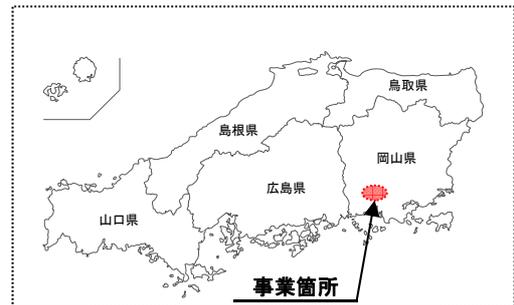
高潮堤防を整備することで、既往最大の高潮(平成16年8月)が再び発生した場合においても、浸水被害が解消されます。また、大規模地震時における液状化等による堤防の被災を軽減することで、堤内地への河川水等のはん濫による二次被害が軽減されます。

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

高梁川の支川小田川は、高梁川の水位上昇の影響により、水が流れにくい状態となり水位が高くなる特性があり、昭和47年7月洪水や昭和51年9月洪水で大規模な浸水被害が発生しています。

本事業は、小田川の洪水時水位を下げるため、小田川と高梁川が合流する位置を約4.6km下流に付替えるものです。

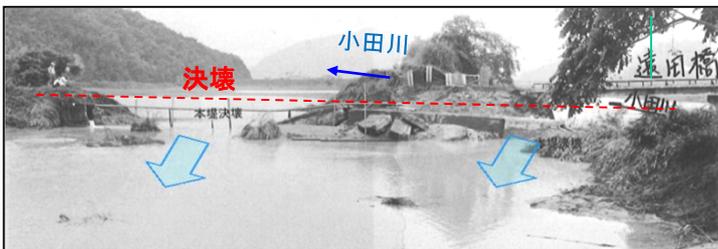


2. 事業箇所

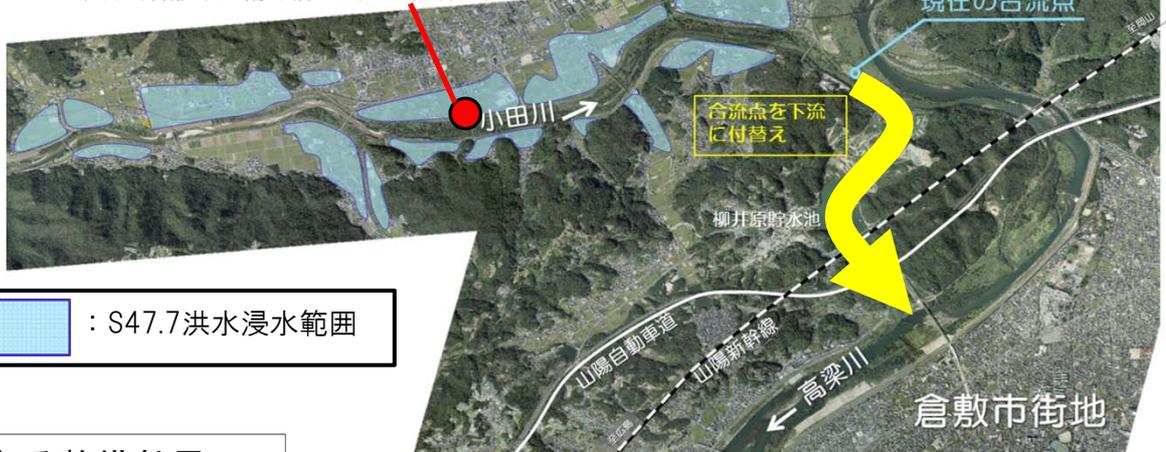
岡山県倉敷市船穂 ~ 岡山県倉敷市真備 地先

3. 平成29年度 予定事業内容

河川付替え箇所の補償等を実施します。



S47.7洪水 小田川の破堤（倉敷市真備町箭田（やた）付近）



凡例  : S47.7洪水浸水範囲

4. 期待される整備効果

小田川合流点の付替えを行うことで河川整備計画の目標である昭和47年7月洪水（戦後最大の洪水）が再び発生した場合でも、河川水の氾濫による小田川沿川の浸水被害の防止が図れます。

あしだかわ
芦田川一般河川改修事業
ちいし
(父石地区)

事業費225百万円
※芦田川水系全体

河-17

事業推進

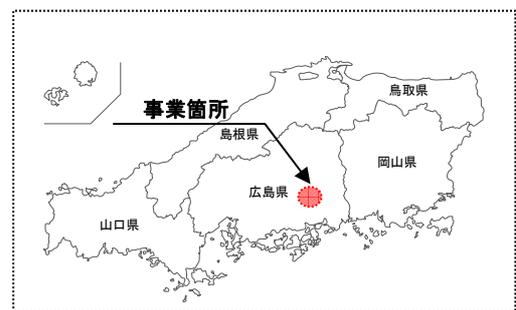
1. 事業の必要性及び概要

あしだかわ ちいし
芦田川の父石地区は、川幅が狭く、堤防の高さが不足していることから、平成10年10月洪水では家屋の浸水被害が発生しています。

このため、平成27年9月関東・東北豪雨を受け、策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」の取組の一環として、堤防整備及び橋梁架替を実施し、早期に治水安全度の向上を図ります。

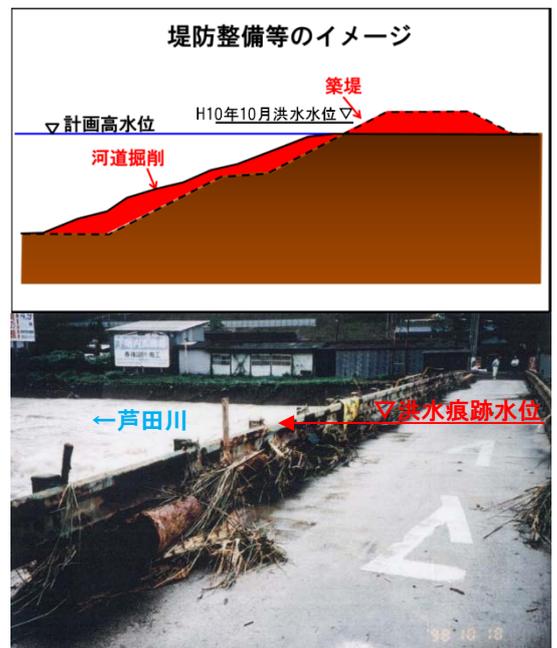
2. 事業箇所

ふちゅう ちいし
広島県府中市父石町地先



3. 平成29年度 予定事業内容

あしだかわ ちいし まえはら
芦田川父石地区において、堤防整備に伴う前原橋の架替、用地補償等を実施します。



<平成10年10月洪水直後の前原橋>

4. 期待される整備効果

堤防整備等を実施することで、河川整備計画の目標である平成10年10月洪水(戦後第2位の洪水)が再び発生した場合においても、浸水被害の防止が図られます。

事業完了

1. 事業の必要性及び概要

江の川上流の門田地区は堤防が未整備であり、昭和47年7月洪水や平成11年6月洪水において浸水被害が発生しています。

このため、平成27年9月関東・東北豪雨を受け、策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」の取組の一環として、堤防整備等を実施し早期に治水安全度の向上を図ります。

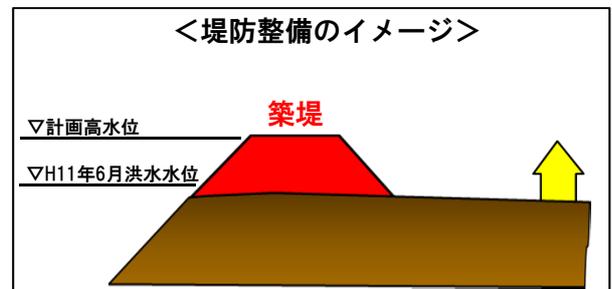
2. 事業箇所

広島県三次市作木町門田地先



3. 平成29年度 予定事業内容

江の川上流 門田地区において、
築堤護岸整備を実施します。



4. 期待される整備効果

堤防整備等を実施することで、河川整備計画の目標である昭和47年7月洪水(戦後最大の洪水)が再び発生した場合においても、浸水被害の防止が図られます。

事業完了

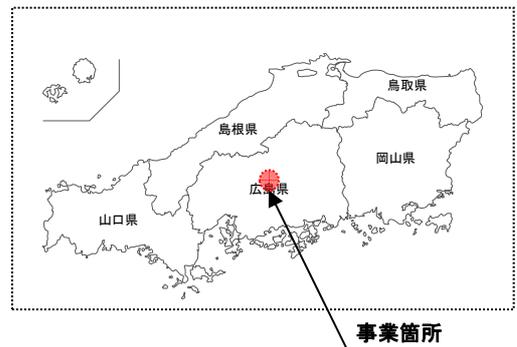
1. 事業の必要性及び概要

江の川は中国山地の中央を貫流し、途中三次市において馬洗川、西城川、神野瀬川を三方より合流し、広島県・島根県に跨がる河川です。

本箇所は、近傍の甲立小学校を中心に環境学習・体験活動の場として利用されていますが、現状では安全に水辺に近づくことができない状況となっています。このため、安全かつ安心して水辺に近づき、河川を利用した環境学習を行う場として、水辺の楽校の整備を行います。

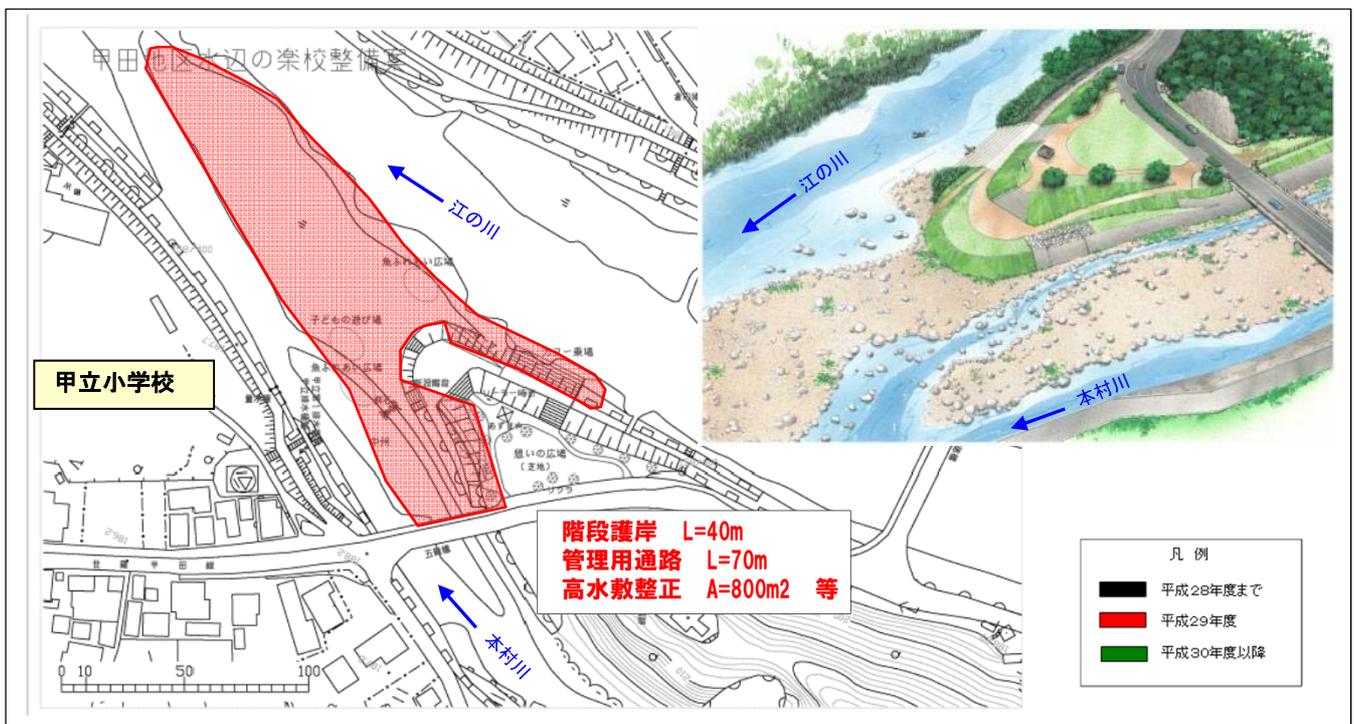
2. 事業箇所

あきたかたし こうだちょう こうだち
 広島県安芸高田市甲田町甲立地先



3. 平成29年度 予定事業内容

甲立(甲田)地区において、
 階段護岸整備、管理用通路整備、高水敷整正等を実施します。



4. 期待される整備効果

水辺の楽校が完成することにより、近傍の甲立小学校を中心に、子どもたちが安全に安心して水辺に近づき、環境学習等、より多くの子どもたちの利用が期待されます。

ひろしま
広島市街地の高潮対策事業

事業費
河川直轄 1,345百万円 ※太田川水系全体
港湾直轄 1,053百万円

**河-20
港-5**

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

「ゼロメートル地帯」の広島デルタに発達した広島市街地は、高潮による浸水被害を受けやすく、また、大規模な地震による液状化現象が発生した場合には、堤防等が沈下・崩壊する可能性があり、満潮時には河川水や海水が市街地へ流入し、甚大な浸水被害が発生する恐れがあります。

このため、広島市街地を高潮被害から防御することを目的として、高潮対策事業を実施しています。

なお、早期に事業を完成させるため、県・国の河川事業と海岸事業が連携して高潮対策事業を推進しています。

2. 事業箇所

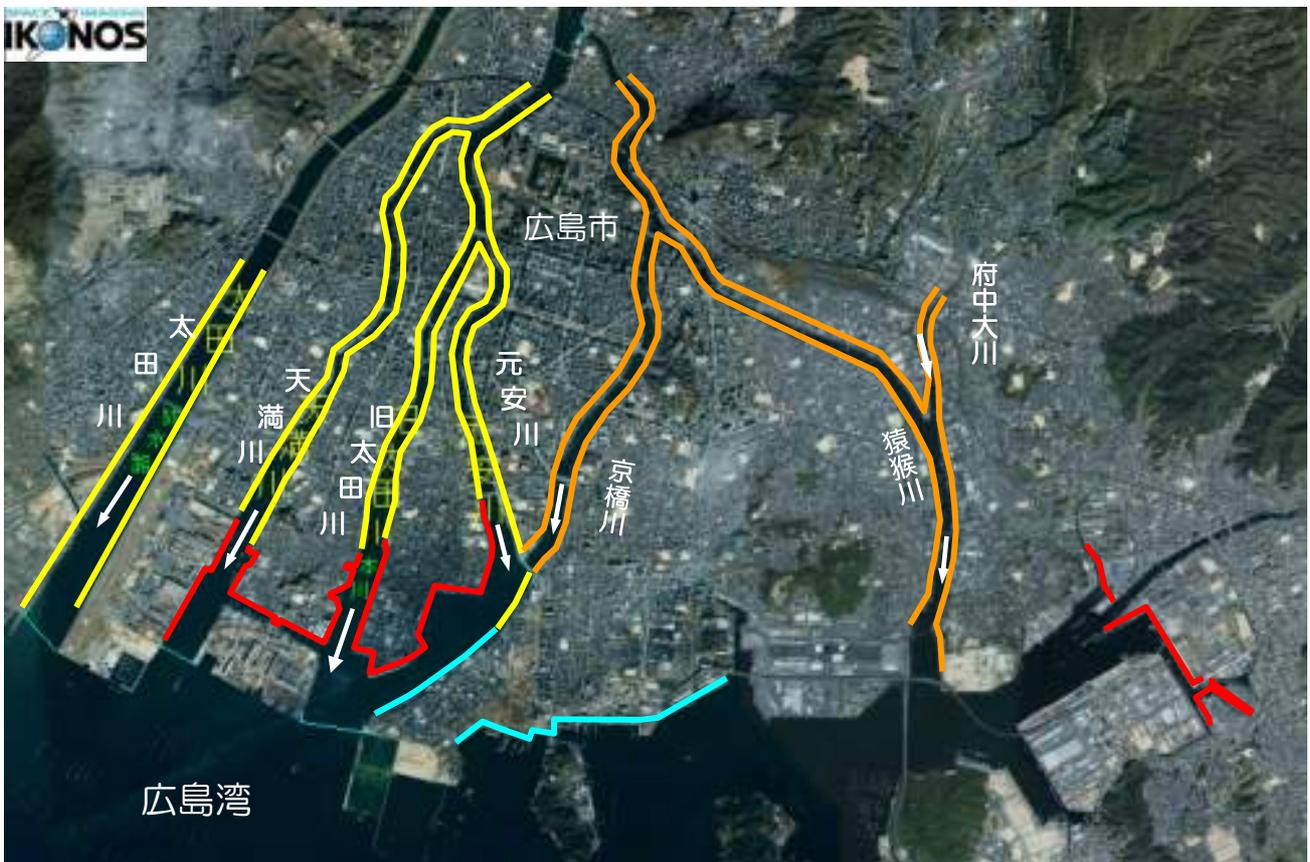
ひろしま
広島県広島市、
あき かいたちょう
安芸郡海田町



凡例:

- 河川(国)区間 —
- 河川(県)区間 —
- 海岸(国)区間 —
- 海岸(県)区間 —

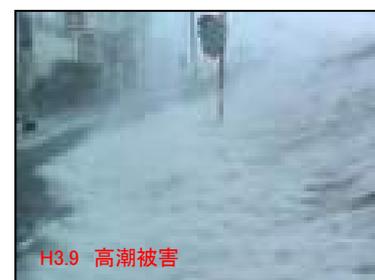
※ 県区間は、社会資本整備総合交付金



3. 平成29年度 予定事業内容

河川事業区間について

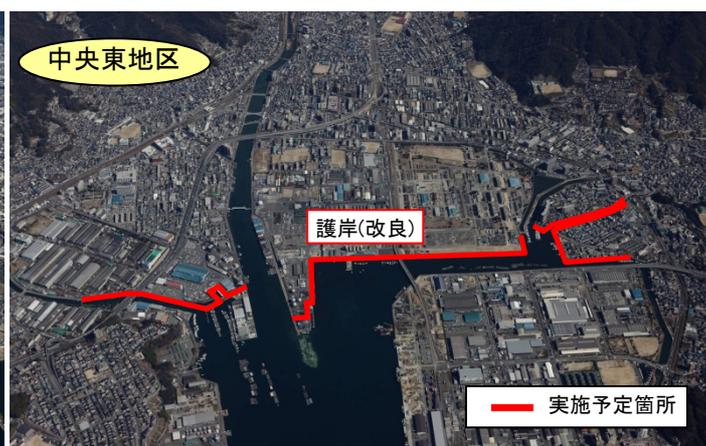
広島市街地では、近年度々(H3、H11、H16(観測史上最高潮位を観測 TP+2.96m))高潮による浸水被害が発生しており、浸水被害が発生した区間を「再度災害防止区間」と位置づけ重点的に整備を進め、国管理区間では平成26年度に再度災害防止の目標堤防高(T.P.+3.40m)までの整備が完了しています。引き続き、計画高潮位(T.P.+4.40m)までの高さを確保するため、天満川の江波地区及び観音地区において、堤防整備等を実施します。



海岸事業区間について

広島市街地は、平成16年の台風等、過去数次に渡り高潮被害を受けています。また、今後発生が危惧される東南海・南海地震への対策も進める必要があります。さらに平成23年3月に発生した東日本大震災を契機に、海岸事業の重要性がより一層高まっているところです。

このため、中央西地区及び中央東地区において、高潮、津波に対応するため、護岸の嵩上げ、耐震改良を実施します。



4. 期待される整備効果

- 河川・港湾海岸が一体的に高潮対策を実施することで、広島市街地に甚大な浸水被害をもたらした、平成16年高潮が再び発生した場合にも浸水被害の防止・軽減を図ることができます。
- 広島市街地の海岸護岸の嵩上げ、耐震改良、液状化対策を実施することにより、背後の市街地の浸水被害を防止・軽減し、市民の皆様生命、財産を守ります。

おおたがわ
太田川河川都市基盤整備事業
 (緊急対策特定区間)(亀山地区)

河-21

事業費282百万円

新規着手

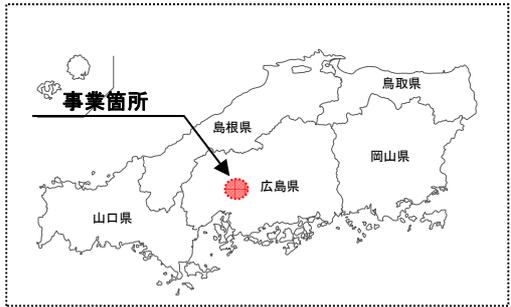
1. 事業の必要性及び概要

広島市安佐北区亀山地区では、平成29年3月にJR可部線の延伸による新駅『あき亀山駅』が開業するとともに、広島市北部地域の唯一の災害拠点病院である安佐市民病院の移転(平成34年開業予定)が計画されています。

一方で、当該地区は戦後最大洪水である平成17年9月洪水において浸水被害が発生していることから、緊急対策特定区間として地域のプロジェクトと一体となった治水対策を重点的に実施するものです。

2. 事業箇所

ひろしま あさきた かめやま
 広島県広島市安佐北区亀山地先



3. 平成29年度 予定事業内容

おおたがわ かめやま
 太田川亀山地区において、築堤護岸、用地補償等を実施します。



4. 期待される整備効果

まちづくりと一体となって河川整備を行うことにより良好な水辺空間の整備が行えるとともに、洪水被害の軽減により地域全体の発展が期待されます。

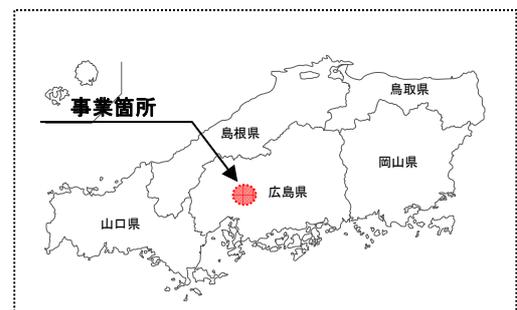
事業完了

1. 事業の必要性及び概要

おおたがわ やぐちがわ
太田川支川矢口川は流域面積5.2km²の一級河川で、その下流部は昭和40年代以降に宅地化が進み、平成17年、平成22年と立て続けに内水による家屋浸水被害が発生しています。
このため、平成24年7月に、国・県・市・地域が協働で内水対策を行う「矢口川総合内水対策計画」を策定しており、排水機場の増設(4m³/s→12m³/s)を実施し、早期に治水安全度の向上を図ります。

2. 事業箇所

ひろしま あさきた くちた
広島県広島市安佐北区口田地先



3. 平成29年度 予定事業内容

おおたがわ くちた
太田川口田地区において、
排水ポンプ設備の製作・設置等を実施します。



4. 期待される整備効果

矢口川における内水対策の計画規模である年超過確率1/10規模の洪水が発生した場合においても、床上浸水被害の防止が図られます。

なお、排水機場等の整備により、近年浸水被害が生じた平成17年9月洪水、平成22年7月洪水と同程度の事象が発生した場合には浸水被害が解消します。

おぜがわ
小瀬川一般河川改修事業
なかつはら おぜ
(中津原・小瀬地区)

事業費153百万円
※小瀬川水系全体

河-23

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

おぜがわ なかつはら おぜ
小瀬川の下流部に位置する中津原・小瀬地区は狭窄部であり、河川整備計画の目標に対し流下能力が不足しています。

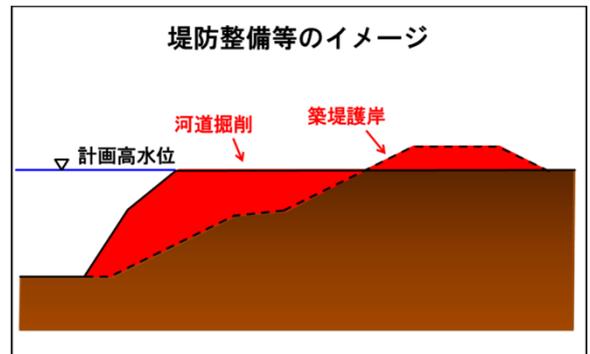
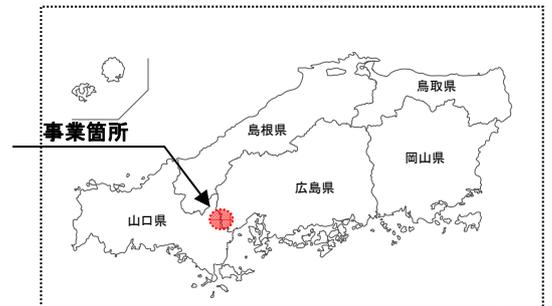
このため、平成27年9月関東・東北豪雨を受け、策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」の取組の一環として、河川の拡幅及び堤防整備等を実施し、早期に治水安全度の向上を図ります。

2. 事業箇所

おおたけ この いわくに おぜ
広島県大竹市木野 ~ 山口県岩国市小瀬 地先

3. 平成29年度 予定事業内容

おぜがわ なかつはら おぜ
小瀬川中津原・小瀬地区において、
河川の拡幅に伴う橋梁の撤去を行います。



工事の進捗状況

4. 期待される整備効果

河川の拡幅、堤防整備等を実施することで、河川整備計画の目標である平成17年9月洪水(戦後最大の洪水)と同規模の洪水に対して家屋等の浸水被害の防止が図られます。

1. 事業の必要性及び概要

事業推進

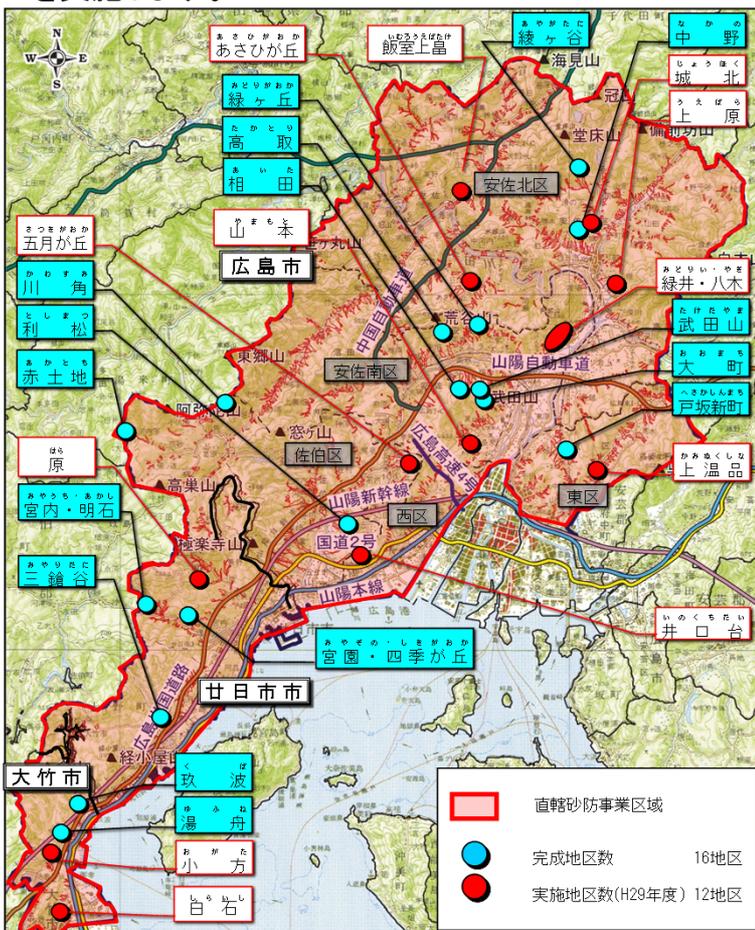
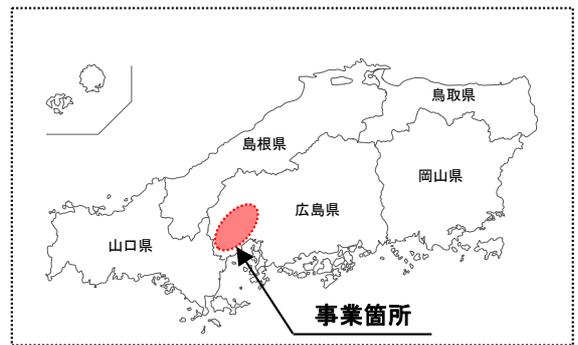
広島西部山系は広島県の西部に位置する広島市、廿日市市、大竹市の3市にまたがる地域で、平成11年の広島豪雨災害を契機に平成13年度より直轄砂防事業に着手しており、直轄砂防事業区域において土砂災害から人命や資産及び主要交通網(山陽自動車道、山陽新幹線等)などを保全するために砂防堰堤等の整備を推進します。

2. 事業箇所

ひろしま はつかいち おおたけ
 広島県広島市、廿日市市、大竹市

3. 平成29年度 予定事業内容

おがた みどりい・やぎ
 あさひが丘地区、小方地区、緑井・八木地区など
 12地区で調査測量・設計及び砂防施設の整備等
 を実施します。



4. 期待される整備効果

土石流が発生する危険性のある溪流の下流に人家や要配慮者利用施設等が位置している地区や、平成26年8月豪雨により被害を受けた地域周辺において、「砂防堰堤等の整備」などを推進することにより、土石流から人命や資産等を保全し、安全・安心な地域づくりが図られます。

事業推進

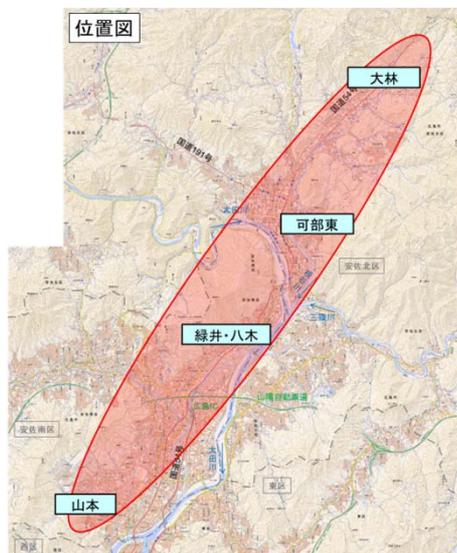
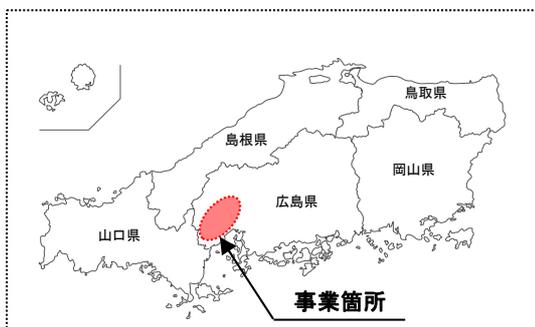
1. 事業の必要性及び概要

平成26年8月豪雨においては、広島市安佐南区から安佐北区にかけて、土砂災害による甚大な被害が発生しました。この災害により被害を受けた地域の溪流は荒廃が進んでおり、今後の降雨により土砂災害の危険性が高くなっているため、早急な対策が必要です。

土砂災害による被害の発生を防止し、土石流から人命や資産等を保全するため、砂防堰堤等を集中的に整備します。

2. 事業箇所

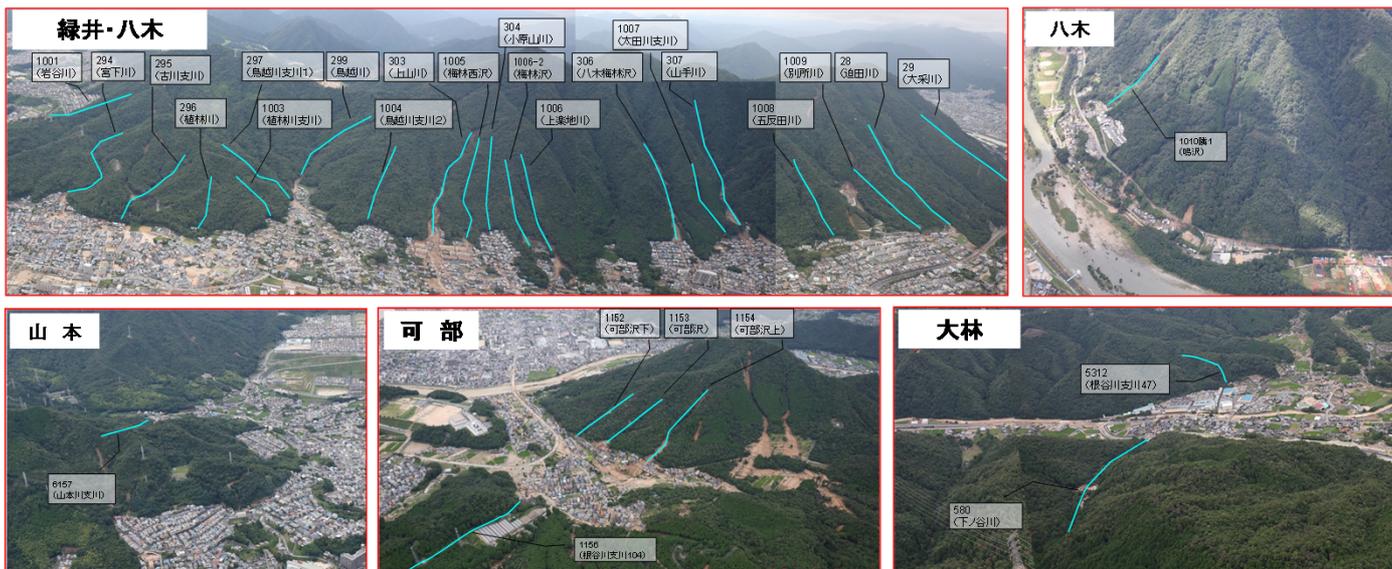
ひろしま あさきた
 広島県広島市安佐北区
 ひろしま あさみなみ
 広島県広島市安佐南区



3. 平成29年度 予定事業内容

みどりい・やぎ やまもと かべひがし おおばやし

緑井・八木、山本、可部東、大林地区において、砂防施設の整備等を実施します。



4. 期待される整備効果

平成26年8月豪雨により甚大な被害を受けた溪流において、集中的に砂防堰堤等の整備をおこなうことにより、再度災害の発生を防止し、土石流から人命や資産等を保全します。

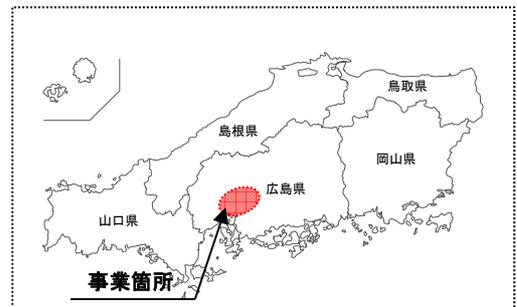
1. 事業の必要性及び概要

事業完了

当該溪流では、平成26年8月20日豪雨により土石流が発生し、下流の人家等が被災しました。この土石流により流域内が著しく荒廃し、次期出水時に土砂が流出し甚大な被害を及ぼす恐れがあるため、緊急的に災害関連緊急砂防事業を実施しました。しかし、流域内には不安定土砂や溪岸浸食等が確認されるため、災害関連緊急砂防事業と併せ、一体的な計画に基づき、特定緊急砂防事業として砂防堰堤の整備を行います。

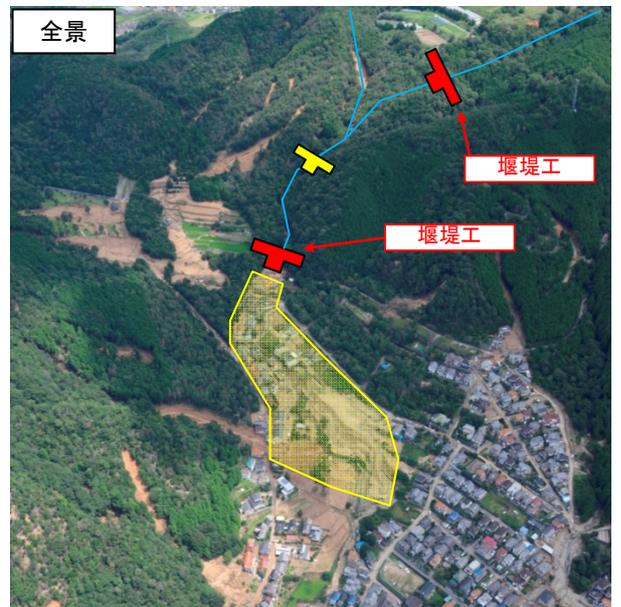
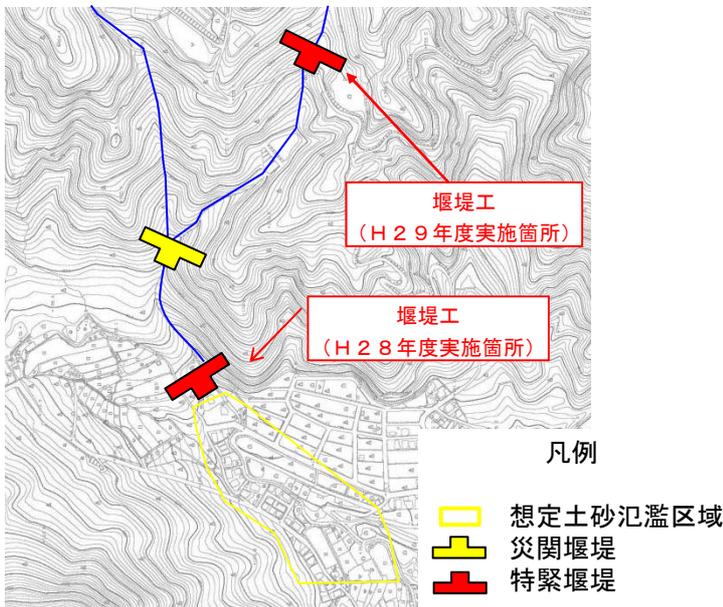
2. 事業箇所

あさきたく かべひがし
広島県広島市安佐北区可部東6丁目



3. 平成29年度 予定事業内容

砂防堰堤の整備を実施します。



4. 期待される整備効果

当該流域において、災害関連緊急砂防事業と併せた一体的な計画に基づき、一定期間内に集中的に砂防堰堤を整備することで、被災した地区の再度災害防止を図ります。

さばがわ
佐波川一般河川改修事業
なみ
(奈美地区)

事業費326百万円

河-27

※佐波川水系全体

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

ほうふ なみ
防府市奈美地区は、堤防のない箇所や堤防の高さや幅が不足している箇所が存在しており、昭和47年7月洪水や平成21年7月洪水により、家屋の浸水被害が発生しています。

このため、平成27年9月関東・東北豪雨を受け、策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」の取組の一環として、堤防整備を実施し、早期に治水安全度の向上を図ります。

2. 事業箇所

ほうふ すずや
山口県防府市大字鈴屋地先

3. 平成29年度 予定事業内容

なみ
佐波川奈美地区において、
むつみ
堤防整備に伴う睦美橋の架替及び用地補償を実施します。



4. 期待される整備効果

堤防整備等を実施することで、河川整備計画の目標である昭和47年7月洪水(戦後第2位の洪水)が再び発生した場合においても、家屋の浸水被害の防止が図られます。

1. 事業の必要性及び概要

事業推進

防府市では、佐波川の豊かな自然と千年のときを越えて息づく歴史と文化等の市固有のすばらしい資源や魅力を再認識し、守り育てていくことを目指しています。その佐波川の中でも中心的な位置にある新橋地区は、防府天満宮等の歴史的な文化施設が集中し、多くの観光客で賑わう地域です。

本事業では、市によるまちづくりと連携して管理用通路整備等を行うことで水辺・水面利用時の安全性と周遊性を高め、観光地としての魅力の向上に繋がります。

2. 事業箇所

山口県防府市新橋町地先 外



3. 平成29年度 予定事業内容

新橋箇所において、
法面整正、高水敷整正等を実施します。



利用状況

高水敷整正及び管理用通路等の整備により、河川内の散策、また市街地との周遊性の向上が期待できる。



利用状況



4. 期待される整備効果

防府市の賑わいの創出や川に親しむ機会の創出が期待されます。

また、佐波川とその周辺地域の自然環境、豊富な歴史や文化資産等を繋ぐ場として、防府市民や他の地域から訪れる方にも活用されることが期待されます。

1. 事業の必要性及び概要

山陰道 鳥取西道路は、緊急時の代替路の確保、現道の渋滞解消、物流活動の支援等を目的とした、延長19.3kmの自動車専用道路です。

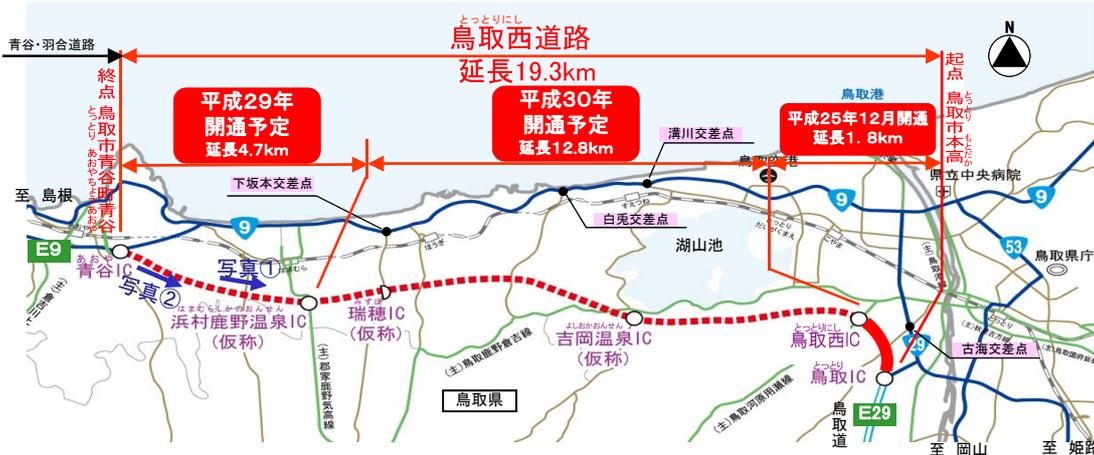
事業推進(部分開通)

2. 事業箇所

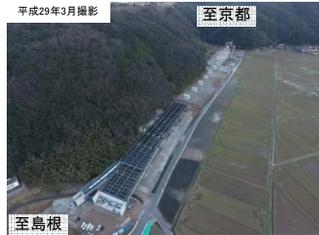
鳥取県鳥取市本高～鳥取市青谷町青谷

3. 平成29年度 予定事業内容

鳥取西IC～青谷IC間の事業を実施中であり、改良工事、トンネル工事、橋梁工事、舗装工事等を推進します。
 そのうち、浜村鹿野温泉IC(仮称)～青谷IC間は平成29年の開通、鳥取西IC～浜村鹿野温泉IC(仮称)は平成30年の開通を目指します。



写真① 重山地区



写真② 青谷IC付近

4. 期待される整備効果

■企業活動の支援

○山陰道等の整備により、芝生の切取りから短時間で運送・敷設が可能となり、品質の高い芝生地の提供が可能となっている。

○今後も、鳥取西道路の整備により輸送の効率化が図られることで需要拡大に期待



<輸送の効率化による企業活動の支援>

1. 事業の必要性及び概要

新規事業化

山陰道 北条道路は、安全性の向上、観光地の活性化、企業進出の促進等を目的とした延長13.5kmの自動車専用道路です。

2. 事業箇所

鳥取県東伯郡湯梨浜町はわい長瀬～琴浦町槻下

3. 平成29年度 予定事業内容

測量、地質調査を推進します。



【写真①】国道9号を通過する大型車



【写真②】大栄東伯ICより鳥取市方面を望む

4. 期待される整備効果

交通の適正な機能分担による

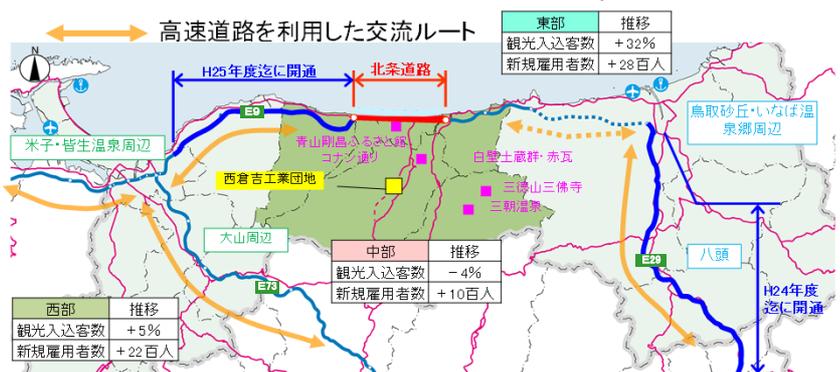
安全性の向上

○通過交通と生活交通が分離され、安全で円滑な走行環境が形成されます。

観光地の活性化・企業進出の促進

- 観光周遊ルートが拡大し、鳥取県中部への観光客数の拡大が期待されます。
- 時間短縮、定時性確保などにより、新たな企業誘致の促進と雇用の確保が期待されます。

【鳥取県の観光・企業活動の変化（H27/H18）】



(出典) 鳥取県商工労働部、立地戦略課のヒアリング調査
(出典) 鳥取県観光入込動態調査 ※西部に境港周辺は含まない

一般国道183号 鍵掛峠道路

事業費967百万円

道-3

1. 事業の必要性及び概要

事業推進

鍵掛峠道路は、並行する国道183号の事前通行規制区間及び隘路区間の回避、交通の安全確保を目的とした、延長12.0kmの道路です。

2. 事業箇所

広島県庄原市西城町高尾～鳥取県日野郡日南町新屋

3. 平成29年度 予定事業内容

用地買収、改良工事等を推進します。

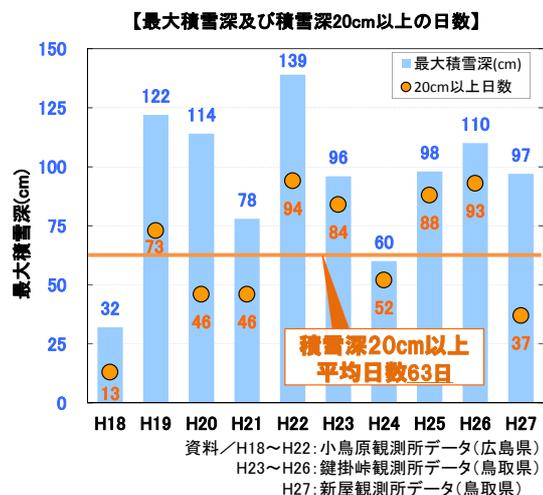


【写真①】高尾地区の施工状況

4. 期待される整備効果

■冬期交通の安全・安心の確保

○地域住民の生活の足である路線バス及びスクールバスは、国道183号周辺を運行しており、鍵掛峠道路の整備により、冬期の迂回が解消される。



三坂地区の小中学生 14名が西城町中心部の学校に通学



▲西城地域廃止代替等バス道後山線路線図
資料/庄原市(H27.4～)

1. 事業の必要性及び概要

新規事業化

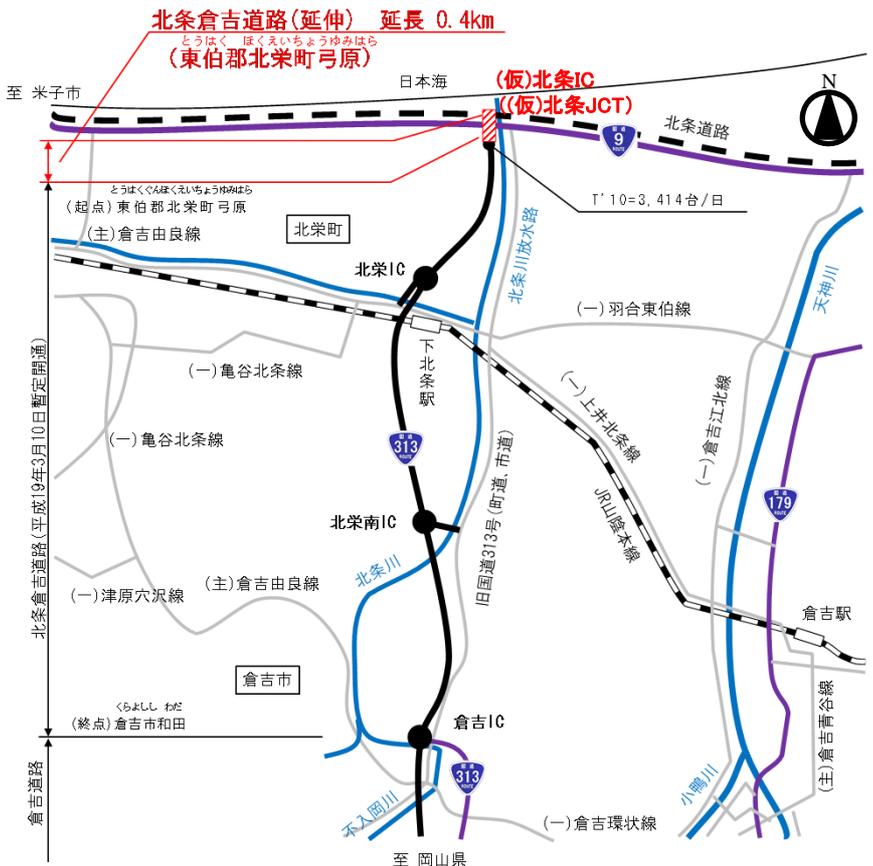
北条倉吉道路(延伸)は、高規格幹線道路「山陰道」及び地域高規格道路「北条湯原道路」の自動車専用道路相互を立体交差型のジャンクションで接続する延長0.4kmの道路です。

2. 事業箇所

鳥取県東伯郡北条町弓原

3. 平成29年度 予定事業内容

測量・設計を推進します。



4. 期待される整備効果

■観光地の活性化や企業活動を支援

○山陰道との一体整備を進めることにより、観光地までのアクセス性向上で関西方面や鳥根方面から鳥取県中部地域への観光客数の増加を支援します。

○高規格幹線道路である山陰道と立体交差で接続することにより、物流の円滑化を図り、企業誘致、企業活動を支援します。

■安全で円滑な生活環境の形成

○現在の平面交差点について、立体交差にすることにより、交差点部の交通安全を確保します。

【ジャンクションを経由する物流の例】



1. 事業の必要性及び概要

山陰道 出雲～仁摩間は、島根県の東西の連絡性の強化、災害時の代替路の確保、現道の急カーブや急勾配箇所の回避等を目的とした延長37.1kmの自動車専用道路です。

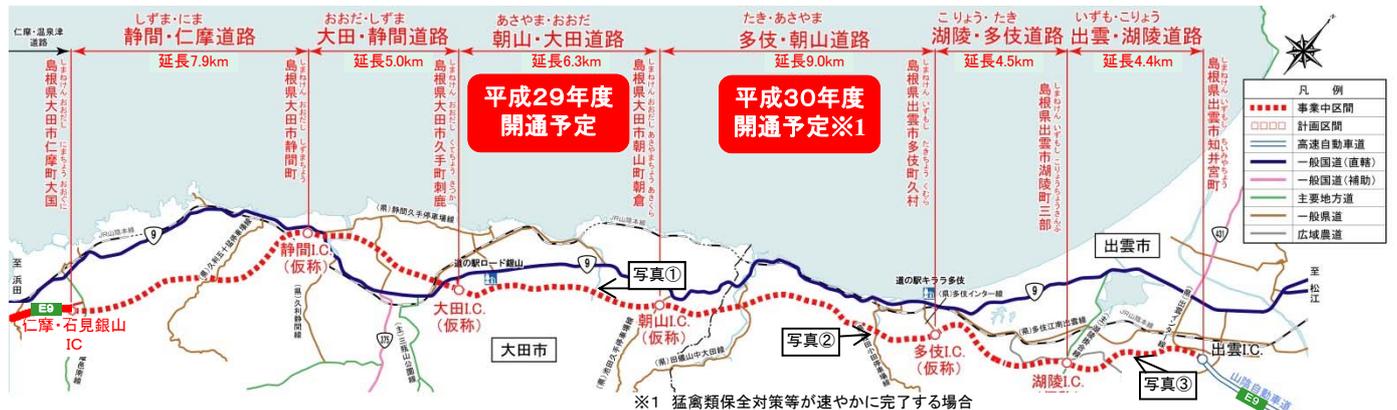
事業推進(部分開通)

2. 事業箇所

島根県出雲市知井宮町～島根県大田市仁摩町大國

3. 平成29年度 予定事業内容

用地買収、改良工事、橋梁工事、トンネル工事、舗装工事等を推進します。そのうち、朝山IC～大田IC間は平成29年度の開通、多伎IC～朝山IC間は平成30年度の開通に向け工事を推進します。



写真①波根川橋より浜田方面を望む



写真②小田第1高架橋の橋脚工事の様子

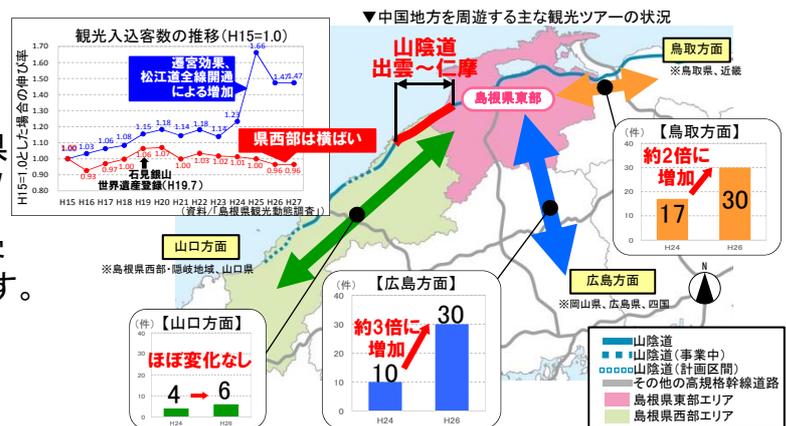


写真③西神西地区の道路改良工事の様子

4. 期待される整備効果

■観光・交流の活性化

○島根県は、東西方向の周遊性が悪く、島根県東部から山口方面(島根県西部・山口県)のツアー数が少ない状況です。
○島根県西部へは中国地方以外からの観光客が少なく、全体の観光客数も伸び悩んでいます。今後の山陰道の整備により、西部方面においても周遊ツアーが拡大し、地域の活性化が期待されます。



1. 事業の必要性及び概要

事業推進

山陰道 福光・浅利道路は、島根県西部地域の企業立地の促進及び大田～江津間の代替路の確保等を目的とした延長6.5kmの自動車専用道路です。

2. 事業箇所

島根県大田市温泉津町福光～江津市松川町上川戸

3. 平成29年度 予定事業内容

道路設計等を推進します。



【写真①】並行する国道9号 (交通事故による通行止め状況)



【写真②】並行する国道9号 (線形の厳しい箇所)

4. 期待される整備効果

■企業立地の促進、雇用創出の促進

- 島根県内の開通済み高速ネットワーク周辺では着実に企業進出が進んでいます。
- 福光・浅利道路の整備により、宍道JCTから浜田JCT間の高規格ネットワークを形成する事で、更なる企業進出と、地域経済の活性化が期待されます。

▼島根県内の新規立地企業進出状況(H19～)



事業推進

1. 事業の必要性及び概要

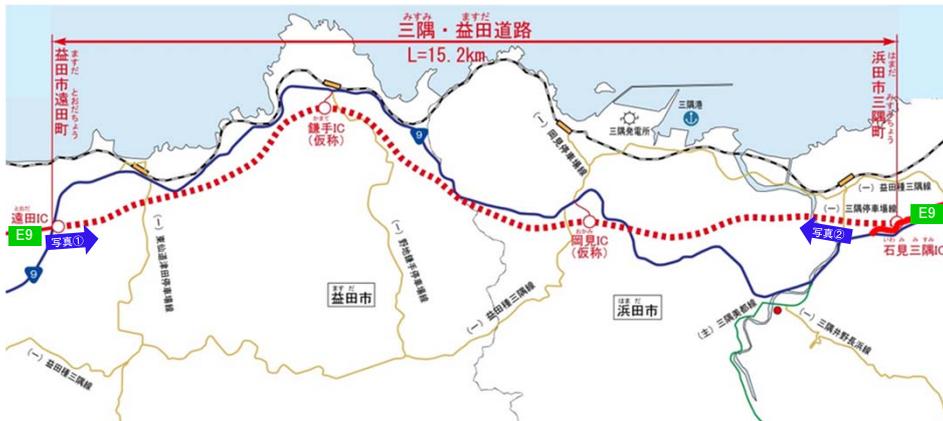
山陰道 ^{みすみ} ^{ますだ} 三隅・益田道路は浜田～益田間における災害時の代替路の確保及び広域的な交流連携を目的とした、延長15.2kmの自動車専用道路です。

2. 事業箇所

島根県 ^{はまだ} ^{みすみちよう} ^{ますだ} ^{とだちよう} 浜田市三隅町～益田市遠田町

3. 平成29年度 予定事業内容

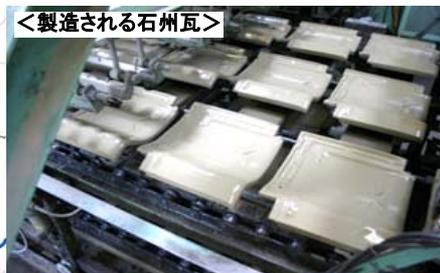
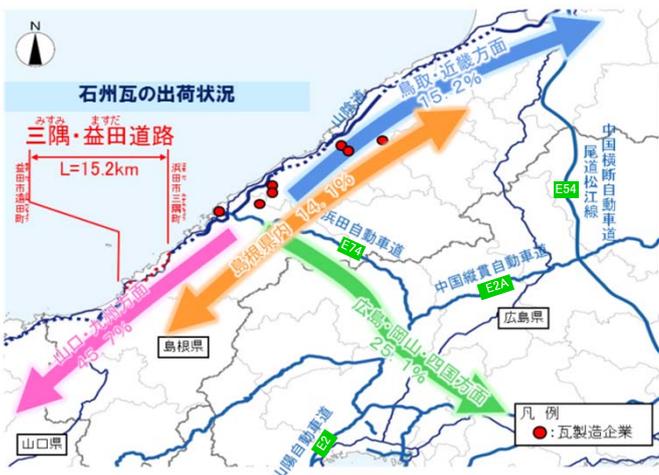
用地買収、埋蔵文化財調査、改良工事、橋梁工事、トンネル工事等を推進します。



4. 期待される整備効果

■ 地域産業の支援

島根県江津市を中心に製造している日本三大瓦の一つである石州瓦は、山口・九州方面への出荷量が多く、山陰道の整備により、配送効率が向上し、地域経済の活性化が期待されます。



新規事業化

1. 事業の必要性及び概要

当該箇所は、主要渋滞箇所であり、山陰道の東出雲ICに接続しているため交通量も多く、慢性的な渋滞が発生しています。

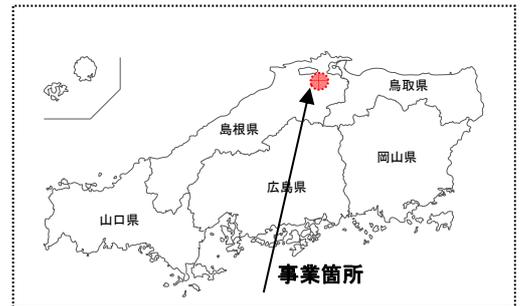
また、渋滞車両への追突事故が多発していることから、道路利用者からも対策を望まれています。このため、当交差点の車線の増設を行い、車線運用を変更して、右折車と直進・左折車を早い段階で分離させ、交通渋滞の緩和及び事故対策を行うものです。

2. 事業箇所

まつえ ひがし いづも あだかえ
島根県松江市東出雲町出雲郷

3. 平成29年度 予定事業内容

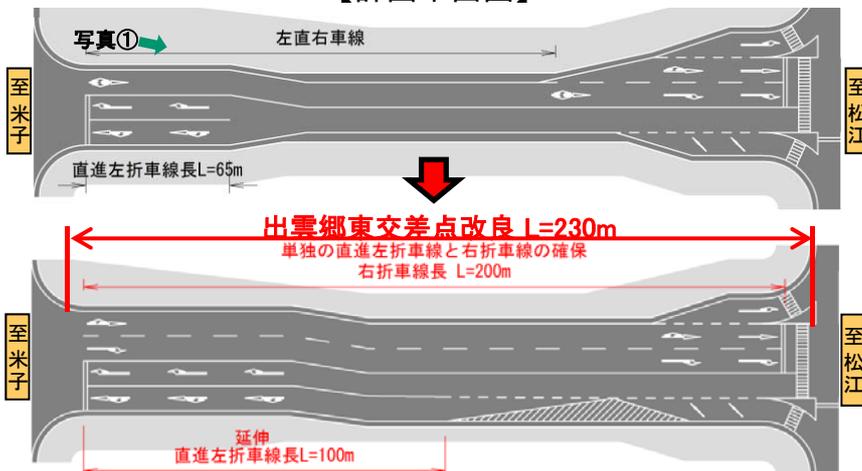
調査設計を推進します。



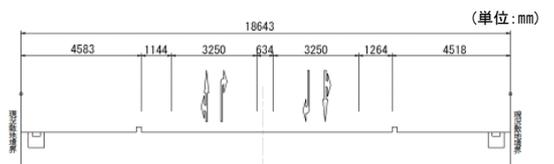
【現況写真】



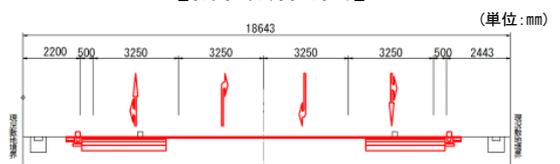
【計画平面図】



【現況断面図】



【計画断面図】



一般国道2号 玉島・笠岡道路、笠岡バイパス

道-9

事業費1,596百万円

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

たましまかさおか かさおか
玉島・笠岡道路、笠岡バイパスは、慢性的に発生する交通混雑の緩和、交通安全の確保、地域経済の発展等を目的とした延長21.5kmの自動車専用道路です。

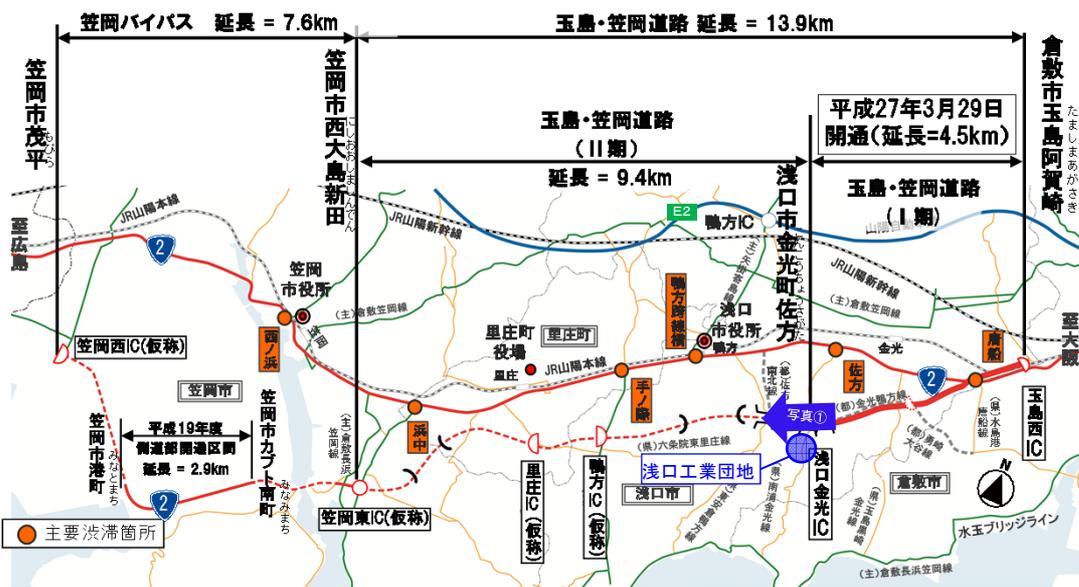


2. 事業箇所

くらしき たましま あ が さき かさおか もびら
岡山県倉敷市玉島阿賀崎～笠岡市茂平

3. 平成29年度 予定事業内容

用地買収、改良工事を推進します。



4. 期待される整備効果

■物流ネットワークの形成

○道路整備により、所要時間が短縮するとともに輸送の定時性が向上するなど、物流の効率化が期待されます。

○H27年3月の玉島・笠岡道路（I期）開通に伴うアクセス向上により、『浅口工業団地』では、新たな企業立地が実現。沿線地域では、今後も企業進出が予定されている。

<浅口工業団地での企業立地内容>

- 浅口金光IC周辺に計画され、平成27年度から一部造成および分譲開始
- H27年7月に医薬品等の受託製造販売の**明星産商(株)**が**現在造成地全てを取得**、従業員数90名(うち30名が新規雇用)で平成30年4月操業予定 調印式の様子



資料)浅口市HP及び新聞報道より

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

岡山環状南道路は、岡山市内の交通混雑の緩和、交通安全の確保及び沿道環境の改善等を目的とした延長2.9kmの道路です。

2. 事業箇所

岡山県岡山市南区藤田～岡山市南区古新田

3. 平成29年度 予定事業内容

用地買収、改良工事、橋梁工事等を推進します。



【写真①】藤田地区の施工状況(地盤改良)

【イオン岡山LCから大槌橋西詰までの所要時間の短縮】



4. 期待される整備効果

■物流の効率化による産業振興

○岡山市の国道2号以南には、中央卸売市場や製造・物流企業等が立地しています。

○岡山環状南道路と市道藤田浦安南町線が連続的に整備されることで、岡山市南部地域を横断的に結ぶネットワークが形成され、物流の効率化による産業振興が期待されます。



開通予定

1. 事業の必要性及び概要

当該箇所は、連続高架橋の区間ですが、ランプからの本線合流が信号制御となっているため、本線上で信号停止する車両に後続車両が追突する事故が多発しています。平成25年7月には多重追突事故により約4時間にわたり国道2号の上下線が通行止めとなりました。

このため、橋梁を延伸し、信号制御から加速車線により合流する方式に変更することで本線上の信号停止を解消し、追突事故の抑制を図ります。

2. 事業箇所

おかやま ひがし あさごえ さいだいじなかの
岡山県岡山市東区浅越～西大寺中野

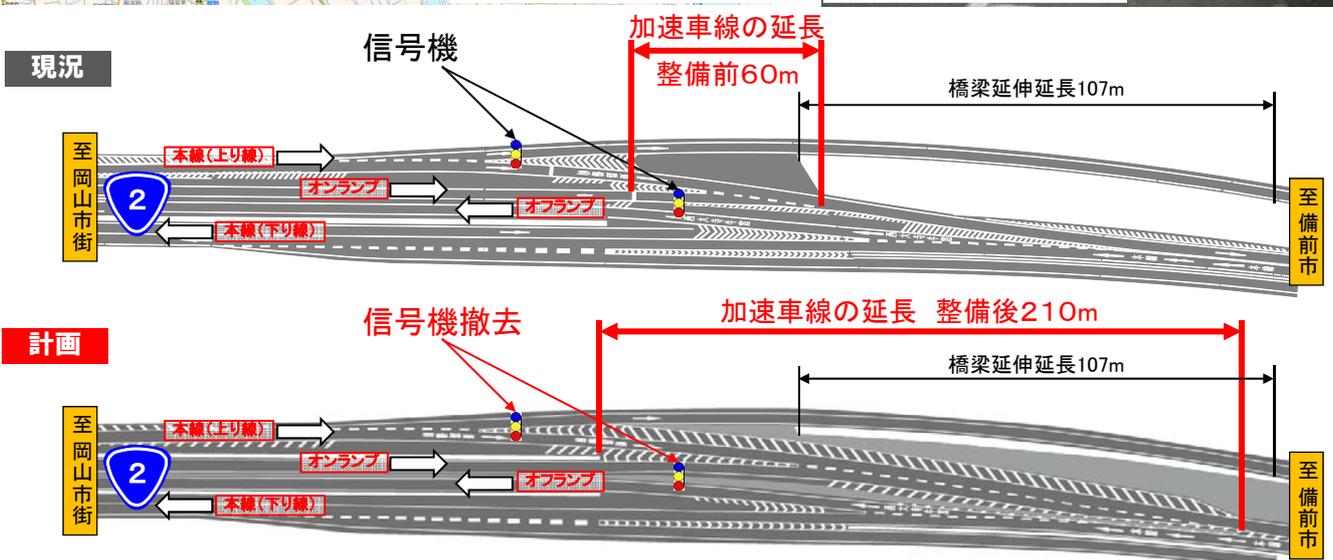
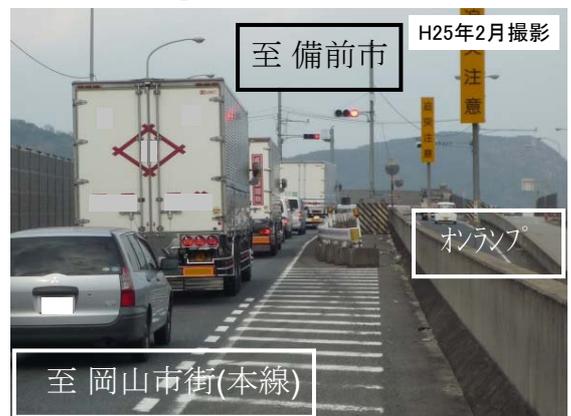


3. 平成29年度 予定事業内容

平成29年度の完成に向け、舗装工事を推進します。



写真①本線信号停止状況



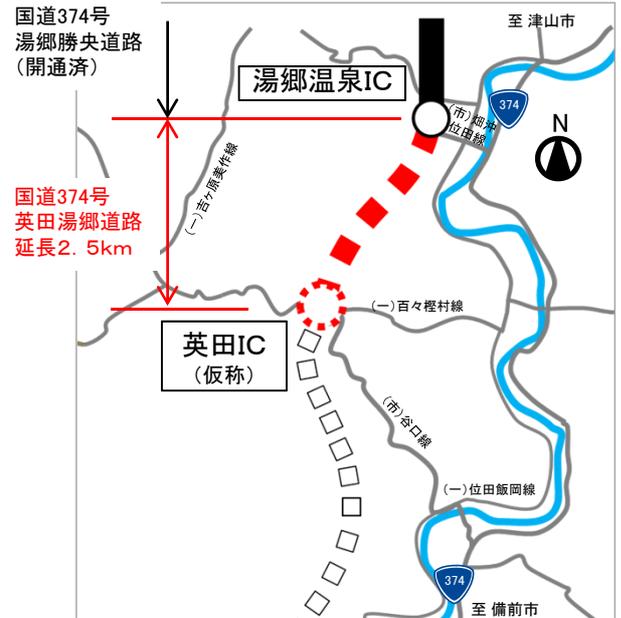
1. 事業の必要性及び概要

新規事業化

美作岡山道路 国道374号英田湯郷道路は、地域の産業・経済の活性化、信頼性の高い道路ネットワークの確保等を目的とした延長2.5kmの道路です。

2. 事業箇所

岡山県美作市城田～位田



3. 平成29年度 予定事業内容

測量・設計を推進します。

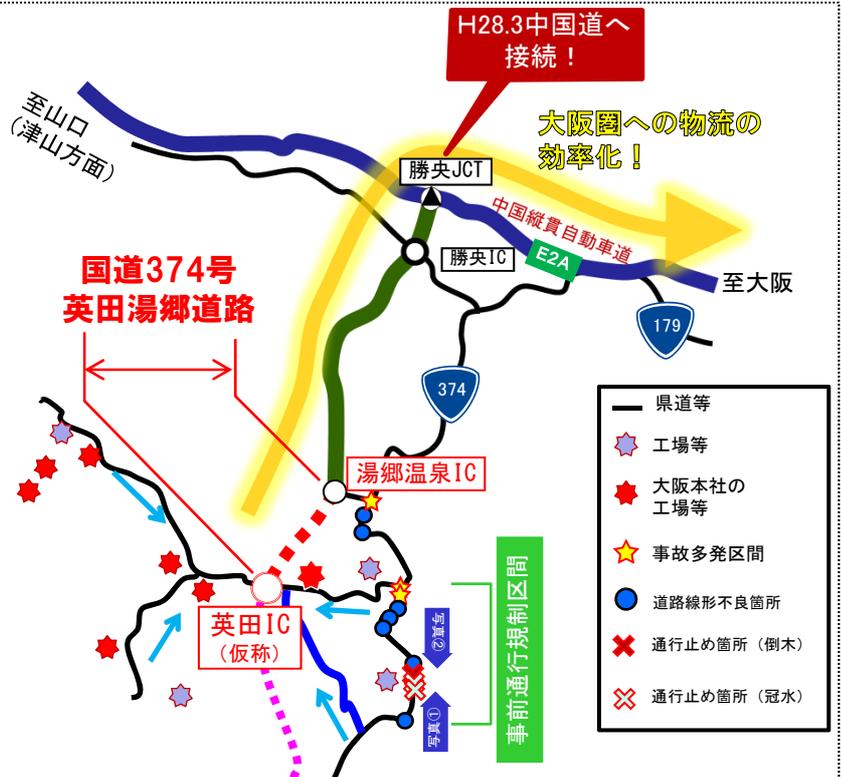
4. 期待される整備効果

■物流の効率化・生産性の向上

線形不良箇所や事故多発区間を回避し、中国道に直結することで、関西方面への安定的かつ効率的な物流環境を確保します。

■住民生活の不安の解消

事前通行規制区間や冠水等による通行止め箇所を回避でき、旧英田町方面から第3次救急医療機関（津山中央病院）へのルートが確保されます。



写真① 国道374号の事前通行規制区間



写真② 吉野川増水による国道374号の冠水（平成21年8月）

(主)佐伯長船線[瀬戸JCT～熊山IC](岡山県・岡山市)事業費1,200百万円
(主)岡山吉井線[佐伯IC～吉井IC](岡山県) 事業費1,220百万円

部分開通

1. 事業の必要性及び概要

美作岡山道路 (主)佐伯長船線、(主)岡山吉井線は、沿線の工業団地や住宅団地等から高速道路へのアクセス強化、高速性・定時性の確保、緊急時や災害時における交通の確保等を目的とした延長4.0km及び6.9kmの道路です。

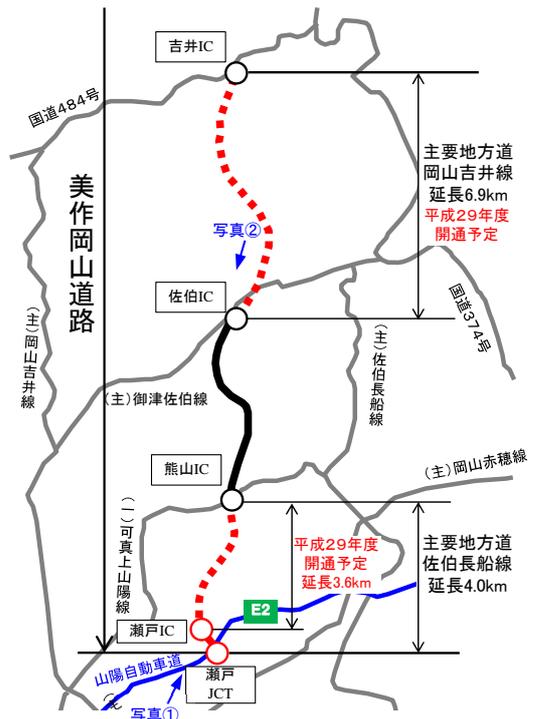
2. 事業箇所

佐伯長船線[瀬戸JCT～熊山IC]
岡山県岡山市東区瀬戸町塩納～赤磐市可真下
岡山吉井線[佐伯IC～吉井IC]
岡山県和気郡和気町小坂～赤磐市稲蒔



3. 平成29年度予定事業内容

佐伯長船線は瀬戸IC～熊山IC間(延長3.6km)の平成29年度の開通に向け、改良工事、舗装工事等を推進します。
岡山吉井線は佐伯IC～吉井IC間の平成29年度の開通に向け、改良工事、舗装工事等を推進します。



写真①瀬戸IC付近の本線工事 (H29年3月)



写真②土工区の切土 (H29年3月)

4. 期待される整備効果

美作岡山道路の一部開通により企業立地が増加し、新たな雇用を創出しています。早期全線開通を目指し、広域的な循環ネットワークの形成を行うことで、企業活動を中心とした地域の活性化が期待されます。



一般国道2号 安芸バイパス、東広島バイパス

道-14

事業費4,583百万円

1. 事業の必要性及び概要

安芸バイパス・東広島バイパスは、東広島市と広島市内の地域間連携強化、交通渋滞の緩和及び交通安全の確保を目的とした延長17.3kmの自動車専用道路です。

事業推進

2. 事業箇所

広島県東広島市八本松町～安芸郡海田町南堀川町

3. 平成29年度 予定事業内容

用地買収、改良工事、橋梁工事等を推進します。



写真③海田高架橋施工状況



写真②清谷高架橋施工状況



写真①八本松IC施工状況

4. 期待される整備効果

■ 物流の効率化・企業活動の活発化

東広島市内には多くの工業団地が集積し、年々立地企業数も増加しています。また、既設工業団地の拡張や新規造成を行っており、バイパス整備により物流の効率化、企業活動の活発化が期待されます。



1. 事業の必要性及び概要

新規事業化

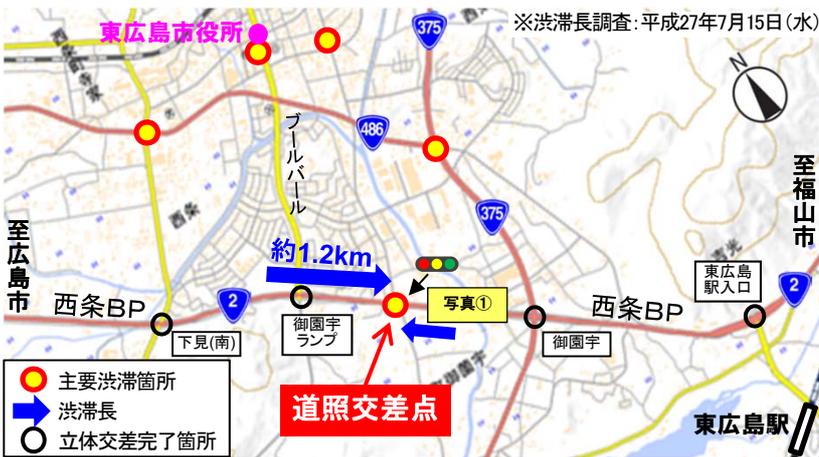
当該箇所は、国道2号西条バイパスで唯一の主要渋滞箇所であり、慢性的な渋滞が発生しています。当交差点は信号交差点で凹型形状となっており、交差点に高速進入しやすいことから、交差点手前で追突事故が多発しています。このため、抜本的な事故対策として、道照交差点を立体構造として追突事故の削減を図るものです。

2. 事業箇所

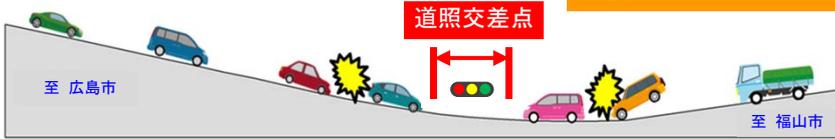
ひがしひろしま ^{さいじょうちゅうおう}
広島県東広島市西条中央

3. 平成29年度 予定事業内容

調査設計を推進します。



現状の事故イメージ

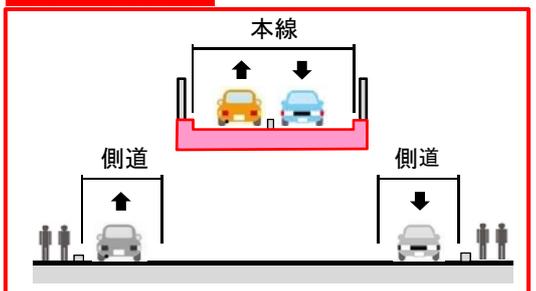


<横断図>

現況(平面交差)

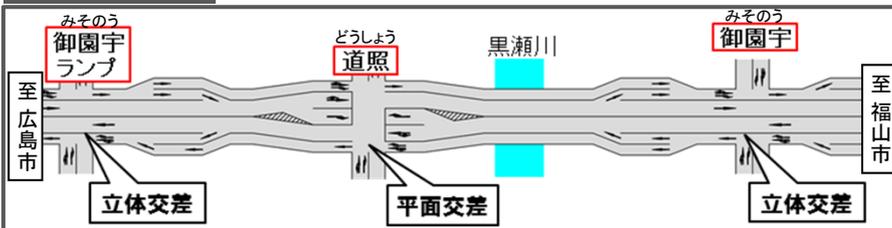


計画(立体交差)

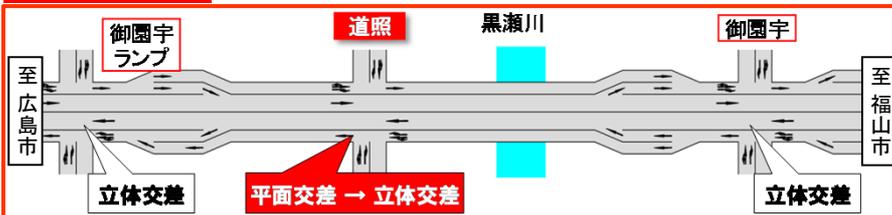


現況(平面交差)

<平面図>



計画(立体交差)



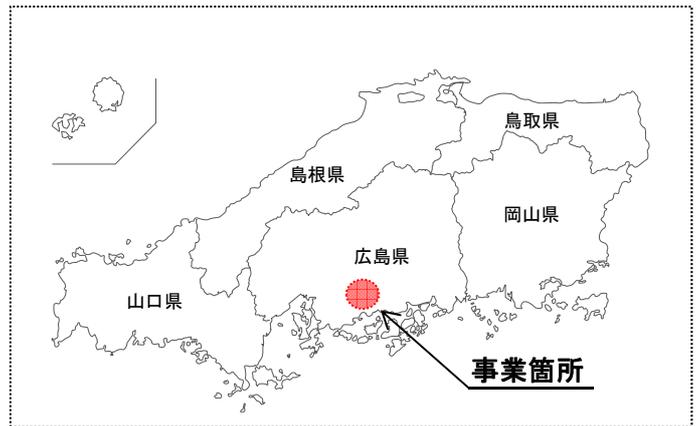
老朽化対策

1. 事業の必要性及び概要

定期点検・診断の結果により、修繕が必要と判断された新本郷橋の修繕を実施することで、安全・安心で信頼性の高い道路ネットワークの確保を図ります。

2. 事業箇所

一般国道2号 しんほんごうばし 新本郷橋(1966年架設)
みはら ほんごうちょう
(広島県三原市本郷町)



3. 平成29年度 予定事業内容

当該橋梁は、支承の腐食や床版のコンクリート剥離による部材の断面欠損等が発生しています。H27実施の定期点検・診断を踏まえ、橋梁構造の安全性の観点から、速やかに補修の必要があると判断し、平成29年度当初予算により、床版補修工、支承部補修工などの修繕を行い、橋梁の長寿命化を図ります。

全景



損傷状況(支承の腐食)



損傷状況(床版コンクリートの剥離・鉄筋露出)



損傷状況(部材の塗装劣化)



つのごう ふくやま
市道 津之郷4号線 (広島県福山市)

道-17

(スマートICアクセス道路補助)

事業費540百万円

1. 事業の必要性及び概要

開通予定

つのごう ふくやま
市道津之郷4号線は、山陽自動車道福山SAに設置するスマートICと国道2号を結ぶ主要なアクセス道路の一部である延長1.1kmの道路です。

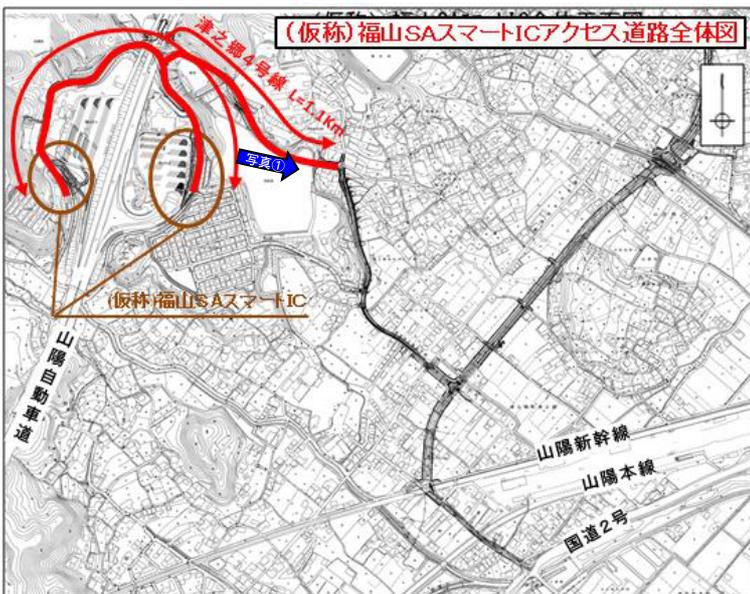
ふくやま
スマートICと福山市中心市街地や主要な観光地へのアクセス性を高め、地域の活性化・利便性の向上等を目的とした道路です。

2. 事業箇所

ふくやま つのごうちよう
広島県福山市津之郷町

3. 平成29年度 予定事業内容

平成29年度開通に向け、改良工事、舗装工事を推進します。



工事状況(平成29年3月時点)

4. 期待される整備効果

■地域の利便性向上・活性化

ふくやま
福山市中心部等と山陽自動車道とのアクセス性が向上し、地域住民の利便性向上、地域の活性化、ふくやま
福山市の広域的な位置付けの向上が期待されます。

■地域の安心・安全向上

ふくやま
防災基地である福山SAから消防隊や自衛隊が被災箇所へ直接出動することができるなど、地域住民の安心・安全の向上が期待されます。

はらしわひがし はちほんまつ おおはし ひがしひろしま
市道 原志和東線 八本松大橋 (広島県東広島市)

道-18

(大規模修繕・更新補助)

事業費70百万円

1. 事業の必要性及び概要

事業推進

定期点検の結果、修繕が必要と判断された八本松大橋の修繕を実施することで、安全・安心で信頼性の高い道路ネットワークの確保を図ります。

2. 事業箇所

はらしわひがし はちほんまつ おおはし
市道 原志和東線 八本松大橋(1972年架設)
ひがしひろしま はちほんまつ ちょう いいだ
(広島県東広島市八本松町飯田)



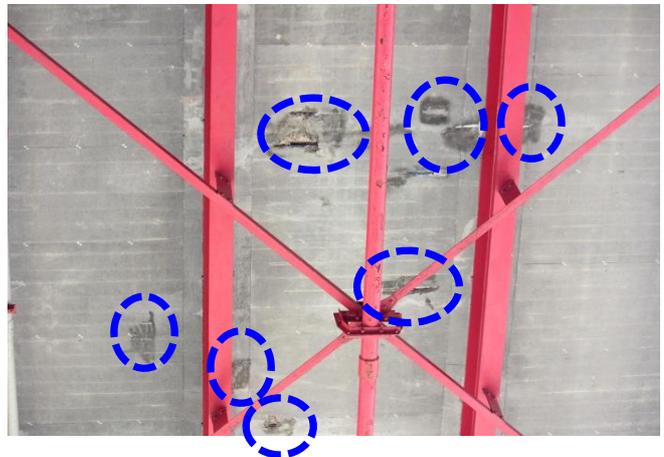
3. 平成29年度 予定事業内容

当該橋梁は、架橋後44年が経過し、床版下面には鉄筋露出やひび割れが多数確認されています。平成27年度に行った近接目視による点検・診断結果から速やかに補修の必要があると判断し、床版補強工や塗替塗装工等の修繕を行い、橋梁の長寿命化を図ります。

全景



損傷状況(床版下面の鉄筋露出)



損傷状況(床版下面の鉄筋露出)



損傷状況(床版下面の鉄筋露出)



山陰道 長門・俵山道路、俵山・豊田道路

事業費8,293百万円

道-19

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

山陰道 長門・俵山道路、俵山・豊田道路は、一般国道491号や主要地方道 下関長門線等の事前通行規制区間等の回避、広域観光連携の強化、第3次救急医療機関へのアクセス改善を目的とした、延長19.4kmの自動車専用道路です。

2. 事業箇所

山口県下関市豊田町八道～長門市深川湯本

3. 平成29年度 予定事業内容

道路設計、地質調査、環境調査、改良工事、橋梁工事、トンネル工事等を推進します。

うち、長門・俵山道路は平成31年度の開通に向け工事を推進します。



写真① 事業進捗状況
(長門市深川湯本(赤ノ谷)から長門市街方面を望む)



写真② 事業進捗状況
(長門市街方面から下関方面を望む)

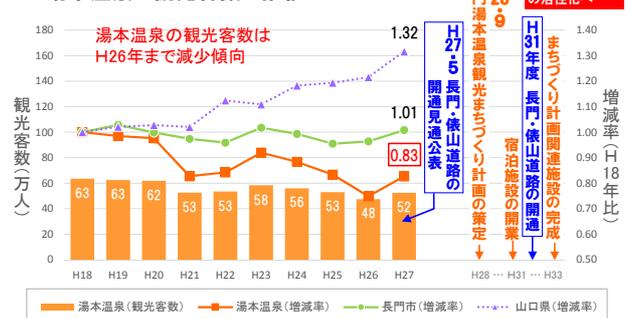


資料:平成27年山口県の宿泊者数及び観光客の動向

4. 期待される整備効果

- 長門市は、H28年9月に「長門湯本温泉観光まちづくり計画」を策定し、H43年までに宿泊人数33万人へ引き上げる目標設定を行っています。
- 湯本温泉は九州からの来泊が多く、長門・俵山道路および山陰道の整備によって観光客の増加が期待されます。

▼湯本温泉の観光客数の推移



資料:山口県観光客動態調査、山口県の宿泊者数及び観光客の動向

新規事業化

1. 事業の必要性及び概要

木与防災は、国道191号の事前通行規制区間を回避し、緊急時の代替路を確保することを目的とした延長5.1kmの道路です。

2. 事業箇所

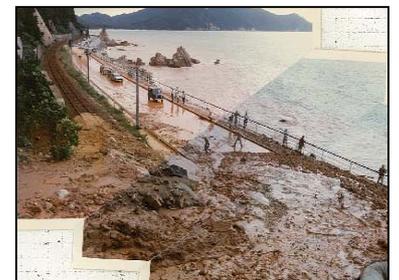
山口県阿武郡阿武町木与～阿武郡阿武町宇田

3. 平成29年度 予定事業内容

測量、道路設計に着手します。



【写真①H23年土砂崩壊の状況】



【写真②S55年土砂崩壊の状況】

4. 期待される整備効果

■地域の安心安全を確保

○国道191号の事前通行規制区間を回避することにより、災害時の代替路確保し、地域の安全安心を確保します。

■産業を活性化

○木与防災を整備することにより、定時性、確実性が確保でき、物流活動を支援します。

| 発生年度 | 件数 | 概要 | 全面通行止め時間 |
|------|----|--------|--------------|
| H21 | 1 | 事前通行規制 | 47時間(2.0日) |
| H22 | 1 | 土砂流出 | 153時間(6.4日) |
| H23 | 3 | 事前通行規制 | 187時間(7.8日) |
| H24 | 1 | 事前通行規制 | 9時間(0.4日) |
| H25 | 2 | 事前通行規制 | 35時間(1.5日) |
| H26 | 1 | 事前通行規制 | 16時間(0.7日) |
| 合計 | 9 | - | 約447時間(約19日) |

表1 国道191号木与地区の災害等による通行止め履歴(H18～H27)

開通予定

1. 事業の必要性及び概要

当該箇所は、一般国道191号の長門市の中心に位置し、近傍に深川中学校が立地し、通学路に指定されており、歩行者や自転車の通学通勤及び沿線住民の生活道路としても利用されている箇所である。しかし、一部区間で歩道が整備されておらず、また、勾配が波打った形状の歩道となっており、安全性が確保されていません。

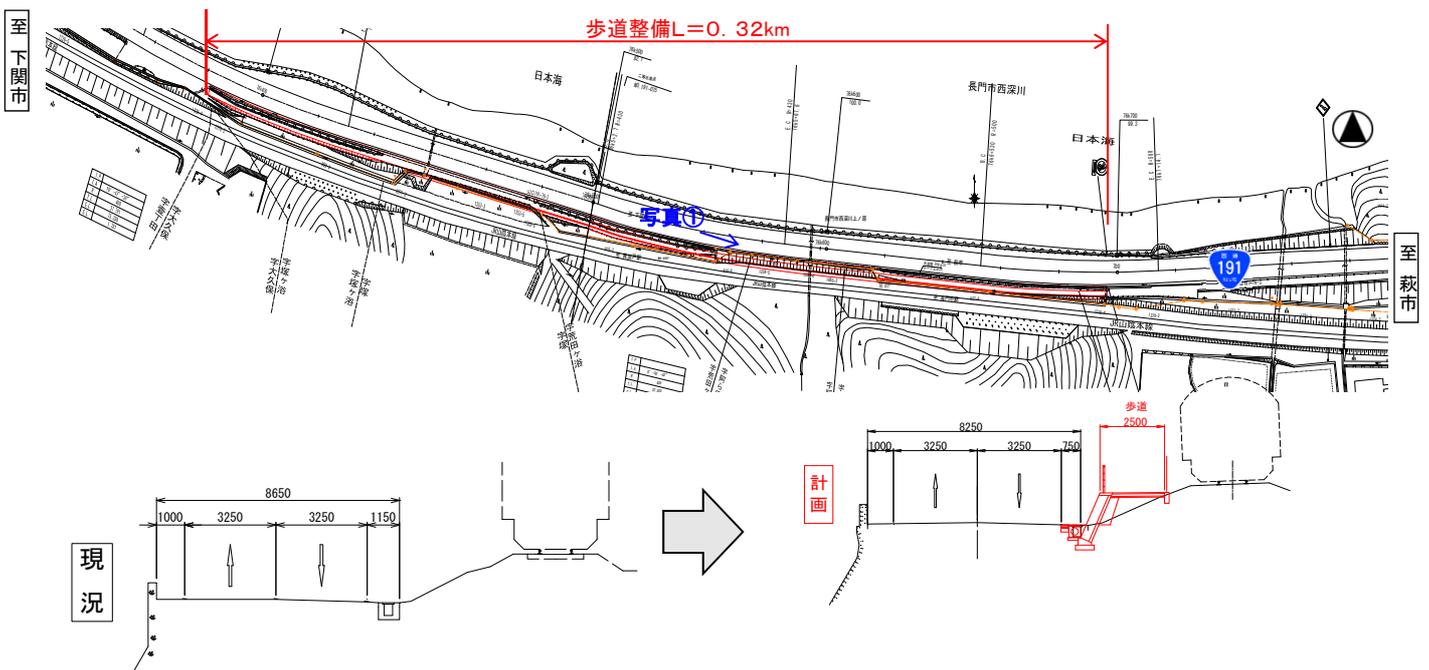
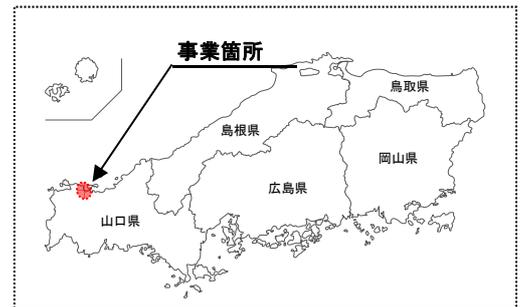
このため、歩行者が安全・安心に通行できる歩道の整備を行います。

2. 事業箇所

ながと にしふかわ
山口県長門市西深川

3. 平成29年度 予定事業内容

平成29年度の完成に向け、歩道工事を推進します。



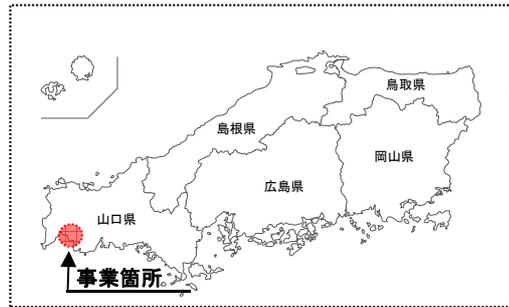
事業推進

1. 事業の必要性及び概要

山陽小野田電線共同溝は、電線共同溝を整備し無電柱化することで、安全で快適な歩行空間の確保並びに震災時における緊急輸送道路の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりの支援を目的とした事業です。

2. 事業箇所

さんよう おのだ にしたかどまり
山口県山陽小野田市西高泊地内



3. 平成29年度予定事業内容

平成30年度の電柱撤去に向け、調査設計、支障移転補償、本体工事、引込管工事、連系管路工事、連系設備工事、路面復旧工事を推進します。

《整備の必要性(イメージ写真)》

○道路上に設置されている電柱は、災害時の倒壊により道路を閉塞させるおそれがあるほか、歩行者等の通行や良好な都市景観の形成の妨げとなっています。



＜電柱の倒壊による道路閉塞の事例＞



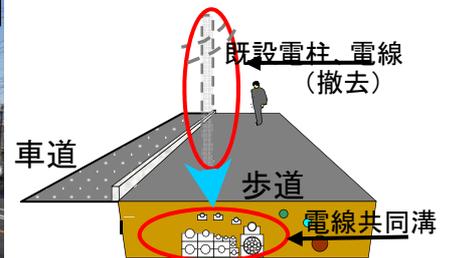
＜歩行の支障となる電柱の事例＞



《現地状況》



《イメージ図》



4. 期待される整備効果

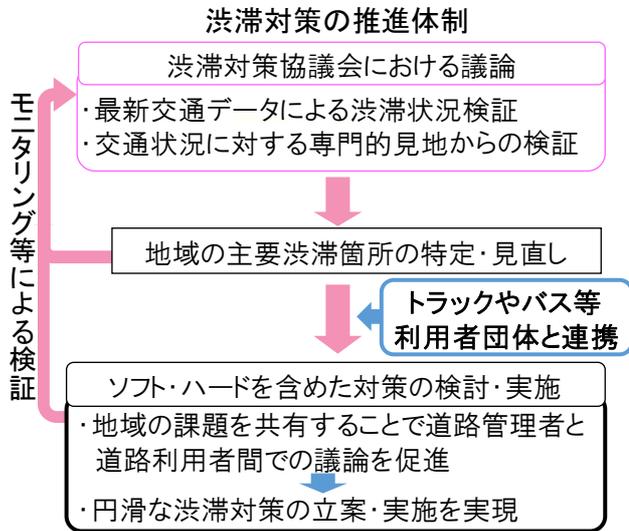
・道路上から電柱や電線がなくなることにより、安全で快適な歩行空間の確保が図られ、震災時の電柱倒壊による通行止めの心配がなくなるため道路の防災性が向上します。また、電線がなくなることにより、良好な都市景観の向上が期待されます。

新規

1. 事業の概要

各県単位で、道路管理者、警察等から構成される渋滞対策協議会において、効果的な対策を検討・実施しています。

この渋滞対策協議会とトラックやバス等の利用者団体との連携を強化し、利用者目線で対策箇所を特定した上で、即効性のある渋滞対策を実施します。



2. 主な事業箇所・事業内容

みぞかわ
国道9号溝川交差点
(鳥取県 鳥取市)



<<左折レーンの増設を予定>>

あだかえひがし
国道9号出雲郷東交差点
(島根県 松江市)



<<直進左折レーンの増設を予定>>

つしまきょうまち
国道53号津島京町交差点
(岡山県 岡山市)



<<右折レーンの増設を予定>>

さきおぐら
国道185号先小倉交差点
(広島県 呉市)



<<右折レーン・左折レーンの増設を予定>>

ちょうふえきまえ
国道2号長府駅前交差点
(山口県 下関市)



<<右折レーンの増設を予定>>

1. 事業の必要性及び概要

事業推進

山陰地方は国内海上輸送網のミッシングリンクとなっており、境港周辺の企業は非効率な輸送を強いられています。また、既存施設の老朽化や背後用地の不足、船舶航行の安全性の課題から、施設の移転・集約が急務となっています。さらに、境港に定期就航している船舶が利用している岸壁は非耐震であり、大規模地震発生時の物流・人流機能の確保が課題となっています。

このため、新たな内貿RORO船や既存施設の移転・集約に対応したターミナルを整備・耐震強化することで、境港のふ頭再編を行い、物流機能の効率化、山陰地方の産業競争力強化を図ります。

2. 事業箇所

さかいみなと
鳥取県境港市

3. 平成29年度 予定事業内容

岸壁(水深10m)の整備に必要な地盤改良工事を推進します。



4. 期待される整備効果

本事業により、山陰地方の国内海上輸送網のミッシングリンクが解消され、海上物流機能が向上し、境港背後圏をはじめとした周辺地域の産業競争力強化が図られます。

1. 事業の必要性及び概要

完成予定

浜田港福井地区は、国際コンテナ貨物や、石炭、原木等を扱う主要ふ頭を擁しているが、福井地区と背後圏を結ぶ臨港道路福井1号線は、国道9号接続部周辺において、増加する港湾車両の渋滞が慢性化しています。また、同地区には耐震強化岸壁が整備されていることから、大規模地震時において、耐震強化岸壁と背後圏とを結ぶ円滑な輸送路の確保が必要となっています。

このため、本事業では浜田港周辺で整備が進められている山陰自動車道等の道路ネットワークと連携し、更なる増加が見込まれる港湾貨物の安全かつ効率的な輸送を図るため、また、大規模地震時の緊急物資等の円滑な輸送を図るために、浜田港福井地区において臨港道路の整備を行います。

2. 事業箇所

はまだ
島根県浜田市

3. 平成29年度 予定事業内容

臨港道路福井4号線の舗装工事等を推進します。



4. 期待される整備効果

本事業により、山陰自動車道等の道路ネットワークの効果を最大限に活用することが可能となり、輸送コストの削減、利用企業の国際競争力強化を通じ、地域産業の発展、雇用の確保等に寄与します。また、大規模地震発生時には、福井地区の耐震強化岸壁を活用した緊急物資輸送等を通じて、背後圏の経済活動を出来る限り早期に回復することに寄与します。

1. 事業の必要性及び概要

事業促進

島根県東部に位置する河下港は、石材、石灰石、スラグ、LPG(液化石油ガス)などを扱う物流拠点港であり、また、島根県地域防災計画で防災拠点として位置づけられている港です。

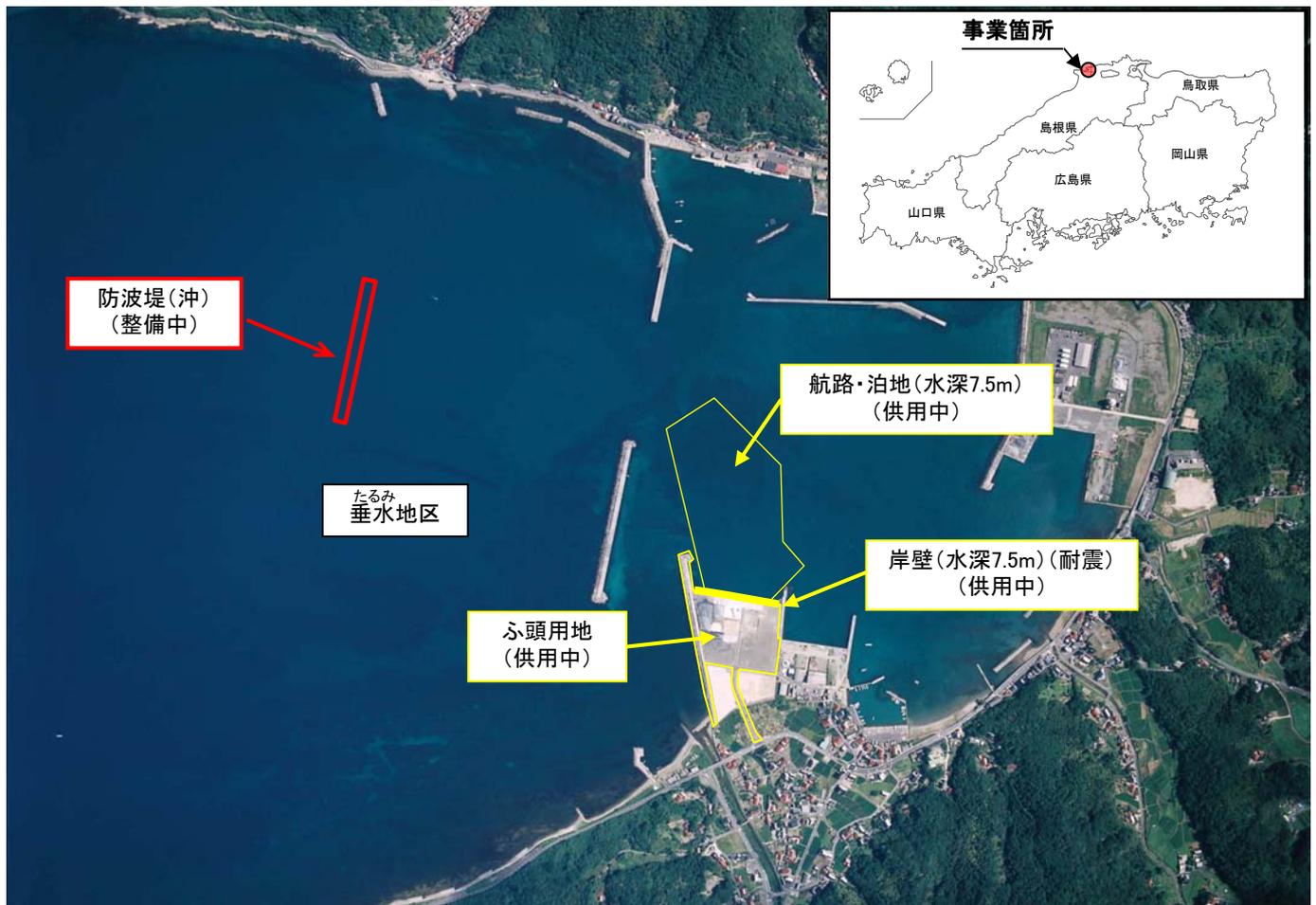
しかし、北西に開く湾口からの風浪による岸壁の稼働率低下が課題となっていることから、港内静穏度の確保を図るための防波堤(沖)の整備を推進します。

2. 事業箇所

島根県^{いずも}出雲市

3. 平成29年度 予定事業内容

防波堤(沖)の本体工事等を促進します。



4. 期待される整備効果

本事業により、災害活動時の拠点港として地域全体の防災機能の向上に寄与します。
また、背後の荷主等事業者の物流機能の効率化が促進され、地域産業の競争力の強化に寄与します

1. 事業の必要性及び概要

新規着手

水島港の背後地には穀物取扱企業が多数立地し、食料コンビナートを形成しており、中国・四国地方の穀物輸入拠点として、重要な役割を果たしている。しかし、それら穀物取扱企業が利用するそれぞれの既存ターミナルは、大型穀物運搬船に対応しておらず、非効率な輸送が行われている。

一方、平成23年5月の「水島港」の国際バルク戦略港湾(穀物)の選定を契機として生産拠点の再編・集約化が進んでおり、水島港の拠点化の進展に対応した穀物の大量一括輸送の実現が喫緊の課題となっている。

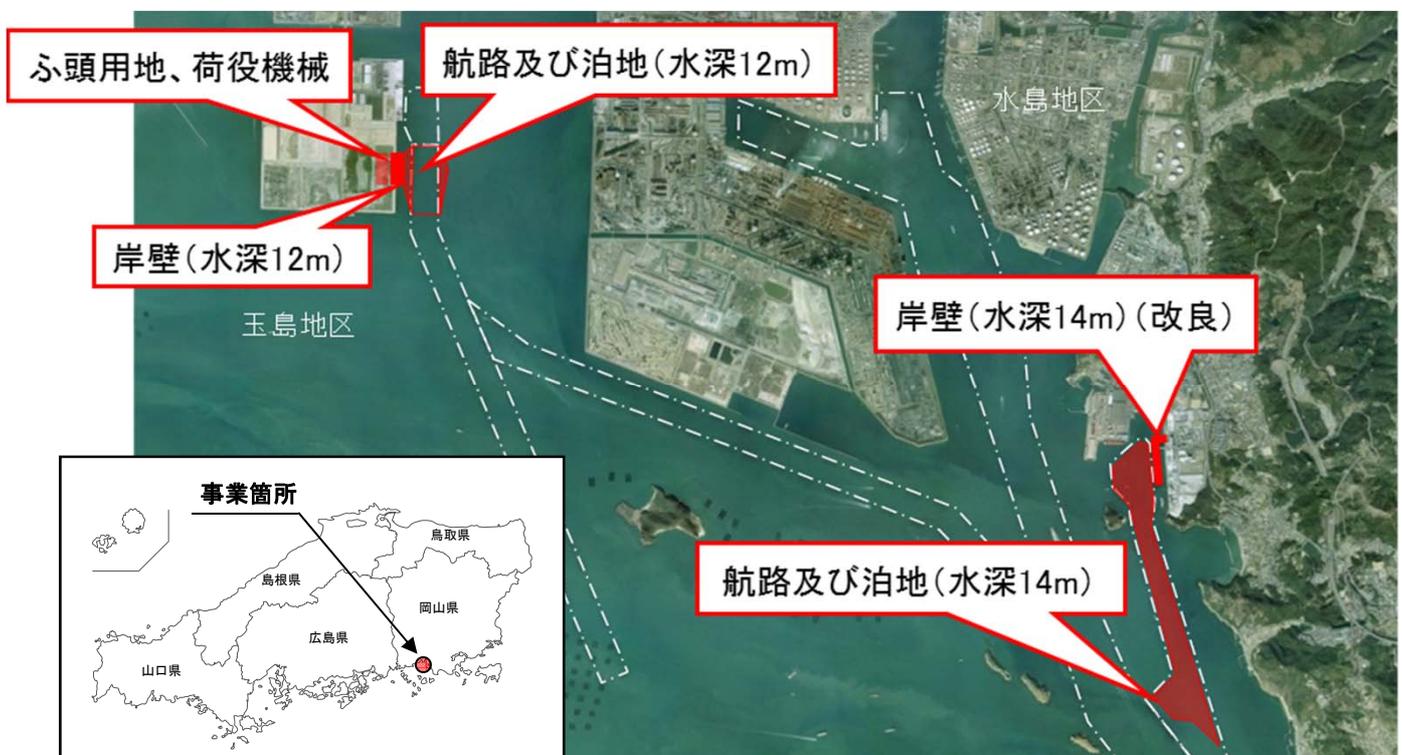
このため、穀物の安定的かつ安価な輸入の実現に向けて、企業間の連携による大量一括輸送に対応した輸入拠点及び効率的な海上輸送ネットワークを形成するため、水島港水島地区及び玉島地区において、港湾施設の整備を行います。

2. 事業箇所

岡山県倉敷市

3. 平成29年度 予定事業内容

岸壁の本体工、航路及び泊地等の調査・設計を推進します。



4. 期待される整備効果

本事業により、中国、四国地方等の畜産業に必要な不可欠な配合飼料の原料等として用いられる穀物の企業間連携による大型穀物船を活用した共同輸送の進展への対応が可能となる。

1. 事業の必要性及び概要

事業推進

完成自動車輸出用の自動車運搬船は、近年大型化が進み6万GT級が主流となっていますが、広島港には対応する岸壁がないため、背後圏の自動車関連産業は非効率な海上輸送を強いられています。また、海外向け自動車部品の輸出コンテナは近年増加していますが、狭隘なターミナルで一般貨物と輻輳した荷役を行っています。一方、宇品地区の既設岸壁は、昭和30～40年代に建設された施設であり、老朽化対策・耐震強化対策が求められています。

このため、自動車運搬船の大型化や完成自動車の輸出増大に早期に対応するため、既存ストックを有効活用したふ頭再編を行います。

2. 事業箇所

ひろしま
広島県広島市

3. 平成29年度 予定事業内容

岸壁(水深12m)(改良)の整備に必要な既設構造物の撤去工事等を実施します。



4. 期待される整備効果

本事業により、完成自動車、自動車部品及びRORO貨物の効率的な海上輸送を実現し、地域基幹産業の国際競争力の維持・強化を図ります。

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

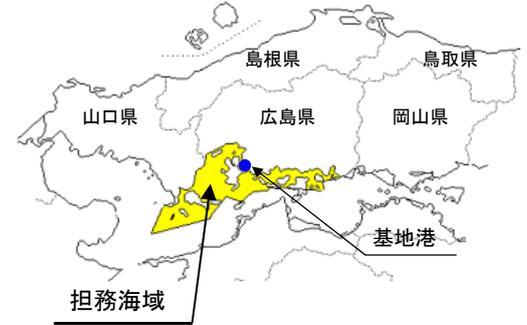
海面清掃船「おんど2000」により、『航行船舶の安全確保』『海洋の汚染の防除』を目的に、海面に浮遊するごみの回収を実施します。

2. 事業箇所

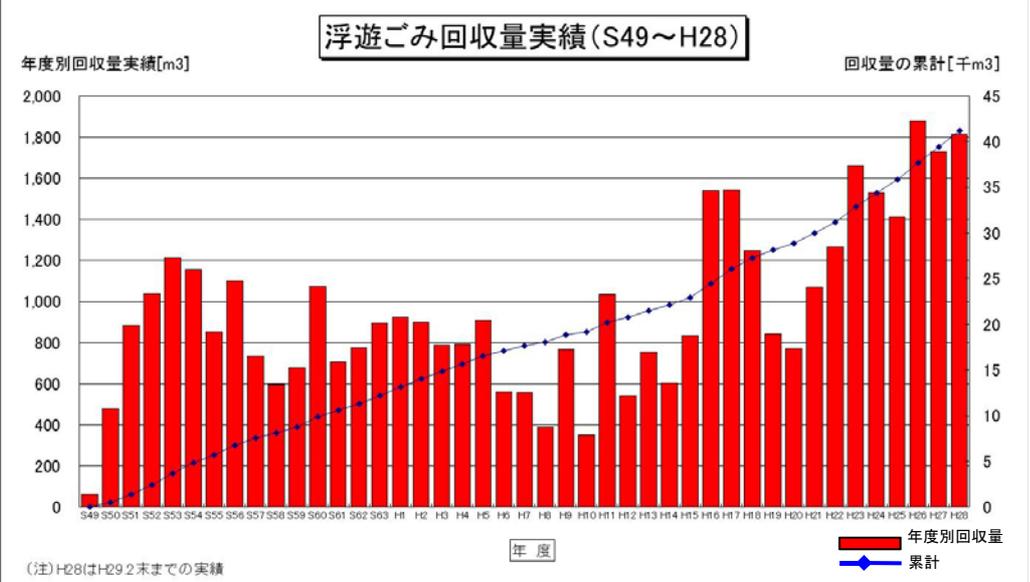
広島県福山市沖 ~ 山口県柳井市沖

3. 平成29年度 予定事業内容

担務海域(2,400km²)内の海面浮遊ごみの回収を実施します。



| 海面清掃船「おんど2000」諸元 | |
|------------------|----------------------|
| 1. 全長 | 30.70m |
| 2. 全幅 | 11.60m |
| 3. 深さ | 3.34m |
| 4. 総トン数 | 144トン |
| 5. 航行速度 | 14.5ノット |
| 6. 機関出力 | 749kW×2台 |
| 7. ごみコンテナ | 25m ³ ×2台 |



4. 期待される整備効果

本事業により、流木などを原因とする海難事故を未然に防ぎ、また、海岸等に漂着するごみの低減にもつながることから、航行船舶の安全確保や海洋の汚染の防除に寄与しています。

老朽化対策

1. 事業の必要性及び概要

広島空港は、中国地方の拠点空港であり、背後圏の経済活動を支える重要な役割を担っています。しかし、滑走路については、前回の舗装から約10年が経過し、舗装の経年劣化による強度低下やひび割れなどが確認されたことから、航空機の安全運航を維持するため、老朽化した舗装の改良工事を行います。

2. 事業箇所

広島県三原市本郷町



3. 平成29年度 予定事業内容

滑走路について、痛んだ舗装を切削した後、新たに舗装を行います。



舗装表面の経年劣化によるひび割れの発生

4. 期待される整備効果

航空機の安全かつ安定した運航を確保することができるため、今後も国際・国内航空ネットワークの拠点としての重要な機能を発揮することができます。

1. 事業の必要性及び概要

事業推進

徳山下松港は背後に基礎素材型産業が集積しており、平成23年5月には、国際バルク戦略港湾(石炭)に宇部港とともに選定される等、更なる発展が期待されています。

石炭を海外から直接輸入する企業は独自に石炭を調達しているところであるが、各社が利用するそれぞれの既存ターミナルは、大型石炭運搬船に対応しておらず、積荷調整による非効率な輸送が行われている状況にあり、大型石炭運搬船による効率的な輸送体制の確立が課題となっています。

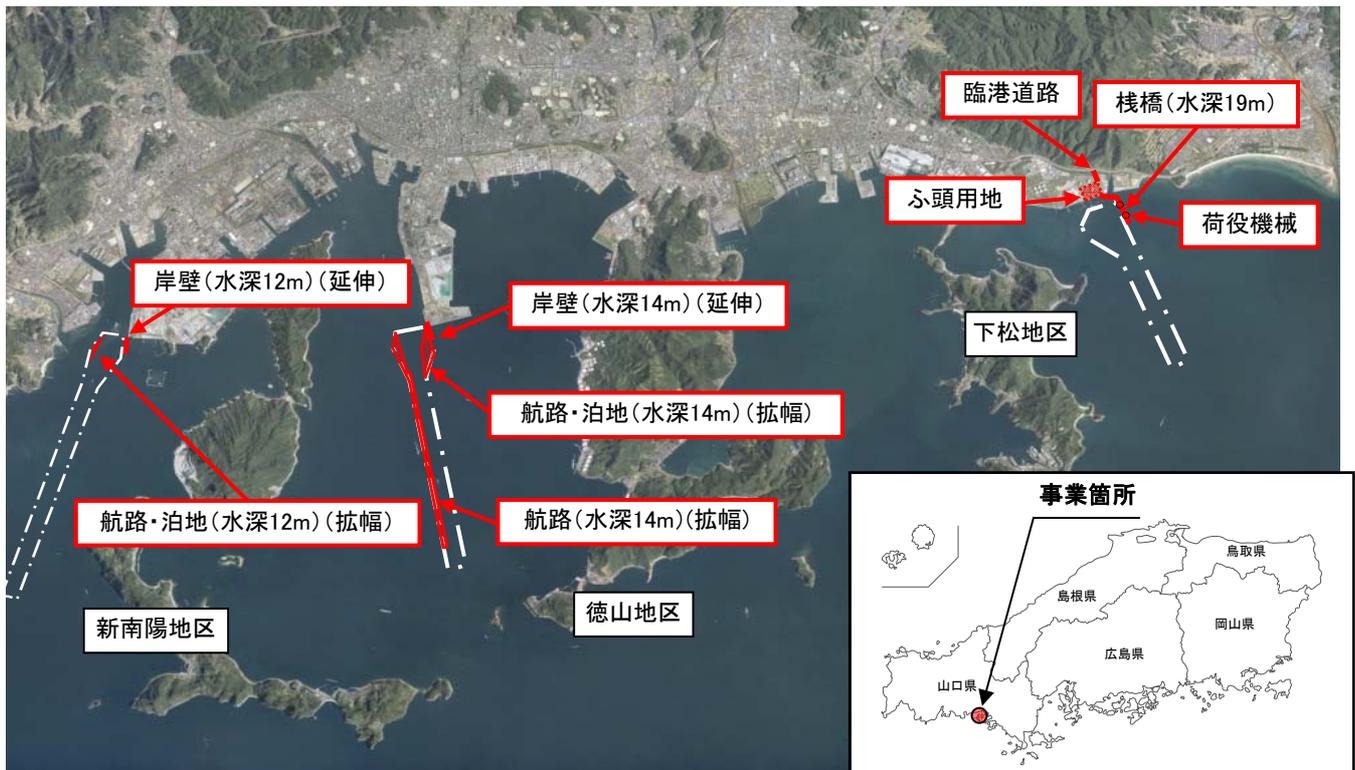
このため、下松地区、徳山地区および新南陽地区において、国際物流ターミナルの整備を推進します。

2. 事業箇所

山口県^{しゅうなん}周南市、^{くだまつ}下松市

3. 平成29年度 予定事業内容

栈橋(水深19m)、岸壁(水深14m)、航路・泊地(水深14m)、岸壁(水深12m)の整備に必要な調査・設計等を推進します。



4. 期待される整備効果

本事業により、石炭等のバルク貨物の安定的かつ低廉な輸送が確保されることにより、基礎素材型産業の国際競争力強化を通じ、日本経済の発展、雇用の確保等に寄与します。

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

岩国港は、石油化学コンビナート等を有する工業港であるとともに、国際コンテナ貨物の取扱港として 地域経済を支える重要な役割を担う港です。

しかし、同港内のふ頭間を結ぶアクセスルートがないため、同港背後企業から発生する港湾関連車両は、慢性的に混雑している国道2号を利用せざるを得ず、非効率な輸送形態となっています。また、室の木地区から発生する港湾関連車両は、生活道路を通行せざるを得ないことから、周辺的生活環境の改善が課題となっています。

このため、港湾貨物の輸送円滑化を図るため、臨港道路の整備を推進します。

2. 事業箇所

山口県 いわくに 岩国市

3. 平成29年度 予定事業内容

臨港道路の下部工事等を推進します。



4. 期待される整備効果

本事業より、ふ頭間の臨港交通ネットワークの構築による物流効率化を通じて、背後企業の国際競争力強化に寄与します。また、生活道路を通行していた港湾関連車両の通行ルートが新たに確保されることにより、生活環境の改善に資することが期待されます。

港湾施設の老朽化対策事業

国 : 事業費660百万円
島根県 : 事業費110百万円
山口県 : 事業費460百万円

港-11

老朽化対策

1. 事業の必要性及び概要

高度成長期に集中的に整備された港湾施設については、今後一斉に老朽化を迎えることが予測され、これにより、社会資本のライフサイクルコストの増大、老朽化を起因とした事故等による国民への公共サービスの低下などが大きな課題とされています。

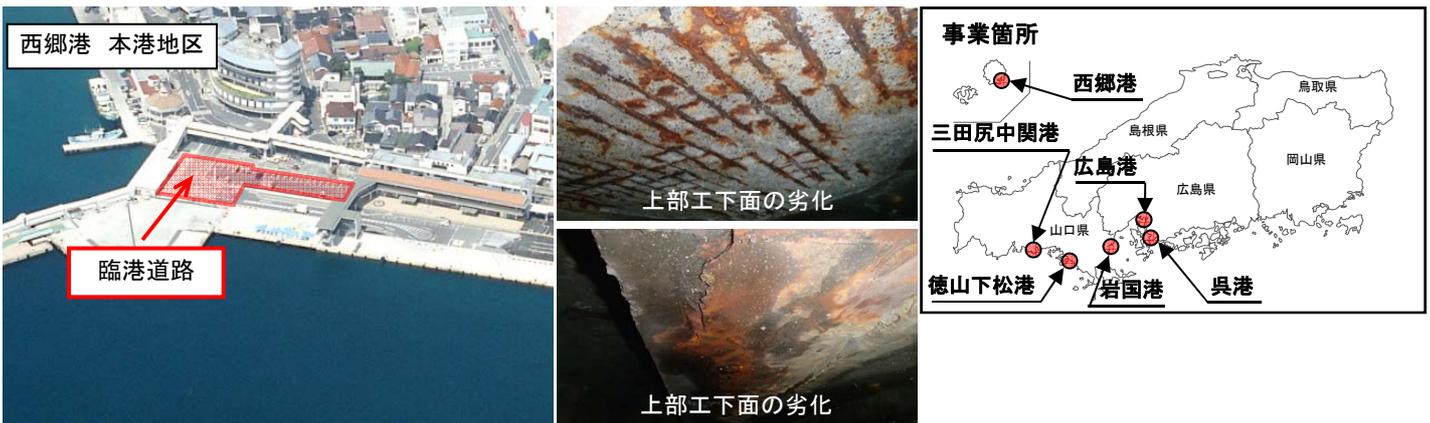
このため、老朽化により港湾機能に支障が生じないよう、効率的・戦略的な港湾施設の老朽化対策を実施します。

2. 事業箇所

西郷港(島根県隠岐郡隠岐の島町)、広島港(広島県広島市、安芸郡坂町)、呉港(広島県呉市)、徳山下松港(山口県光市)、岩国港(山口県岩国市)、三田尻中関港(山口県防府市)

3. 平成29年度 予定事業内容

- 西郷港(島根県事業) : 老朽化した臨港道路の対策に必要な撤去工事等を促進します。
広島港(直轄事業) : 老朽化した岸壁(水深7.5m)の対策に必要な改良工事を実施します。
呉港(直轄事業) : 老朽化した岸壁(水深10m)の対策に必要な舗装工事等、老朽化した岸壁(水深4.5m)の対策に必要な本体工事等を実施します。
徳山下松港(山口県事業) : 老朽化した岸壁(水深7.5m)の対策に必要な舗装工事等を促進します。
岩国港(山口県事業) : 老朽化した岸壁(水深7.5m)の対策に必要な地盤改良工事等を促進します。
三田尻中関港(山口県事業) : 老朽化した岸壁(水深7.5m)の対策に必要な舗装工事等、老朽化した橋梁の対策に必要な下部工事等を促進します。



4. 期待される整備効果

本事業より、既設港湾施設の延命化およびライフサイクルコストの低減が図られます。

事業促進

1. 事業の必要性及び概要

旅客船ターミナルには、離島の玄関口となり生活を支えるものや、観光地への海上拠点となるものもあり、その利用者は多岐にわたります。

その旅客船ターミナルの中には、バリアフリーに配慮した構造になっておらず、高齢者・障害者等の円滑な移動に支障があり、課題となっているものもあります。

このため、円滑な移動を確保し、全ての人が利用しやすい施設となるよう、バリアフリーに対応した旅客施設を整備します。

2. 事業箇所

くりいこう おきぐん ちぶむら
来居港(島根県隠岐郡知夫村)

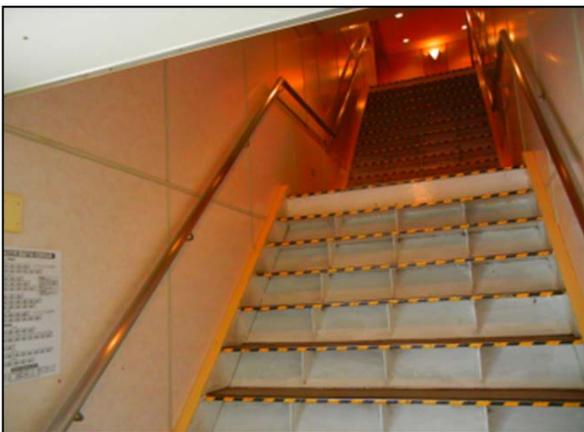
いつくしまこう はつかいちし
厳島港(広島県廿日市市)



3. 平成29年度 予定事業内容

来居港(島根県事業) : バリアフリー対応に必要な、フェリーと旅客ターミナルをつなぐ連絡通路の工事を促進します。

厳島港(広島県事業) : バリアフリー対応に必要な調査・設計を促進します。



[来居港]
勾配の急な船内階段(写真)を通らなくてすむよう連絡通路を設置



[厳島港]
利用動線上に視覚障害者誘導用ブロックがなく、雨に濡れると滑りやすい通路(写真)等を解消

4. 期待される整備効果

高齢者・障害者のほか、近年急増する外国人観光客を含め、誰もが利用しやすい施設となり、利便性が向上します。

1. 事業の必要性及び概要

新規着手

鳥取地方検察庁は、建設後39年が経過し、建具及び外壁の経年劣化が著しい状態です。

本事業では、庁舎での行政サービスが円滑に提供し続けられるよう、劣化の著しい建具及び外壁を緊急的に改修します。

2. 事業箇所

とっとりしにしまち
鳥取県鳥取市西町3-201



3. 平成29年度 予定事業内容

平成29年度の完成に向け、工事を実施します。

■構造・規模

庁舎：鉄筋コンクリート造地上4階地下1階
延べ面積3,333㎡

■工事概要

建具改修
外壁改修

■整備予定年度

平成29年度



鳥取地方検察庁(現況)

4. 期待される整備効果

鳥取地方検察庁において、行政サービスを円滑に提供し続けることができます。

1. 事業の必要性及び概要

新規着手

広島第2地方合同庁舎は、災害発生時における災害応急対策活動の拠点としての機能を有することから、必要な耐震性能の確保を図るため、耐震化対策を実施します。

2. 事業箇所

ひろしましなかくかみはっちょうぼり
広島県広島市中区上八丁堀6-30



3. 平成29年度 予定事業内容

平成33年度の完成に向け、工事を実施します。

■構造・規模

庁舎：鉄骨鉄筋コンクリート造地上11階地下1階
延べ面積19,843㎡他

■工事概要

地下1階中間免震改修

■整備予定年度

平成29年度～平成33年度



広島第2地方合同庁舎(現況)

4. 期待される整備効果

広島第2地方合同庁舎が、災害発生時における災害応急対策活動の拠点として確実に機能することができます。

Ⅲ. 社会資本総合整備事業の概要

1. 社会資本総合整備事業

- ◇社会資本整備総合交付金は、国土交通省所管の地方公共団体向け個別補助金を一つの交付金に原則一括し、地方公共団体にとって自由度が高く、創意工夫を生かせる総合的な交付金として平成22年度に創設。
- ◇活力創出、水の安全・安心、市街地整備、地域住宅支援といった政策目的を実現するため、地方公共団体が作成した社会資本総合整備計画に基づき、目標実現のための基幹的な社会資本整備事業のほか、関連する社会資本整備等を総合的・一体的に支援。
- ◇平成24年度補正予算において、地方公共団体が行う、地域住民の命と暮らしを守る総合的な老朽化対策や、事前防災・減災対策の取組、地域における総合的な生活空間の安全確保の取組を集中的に支援するため、防災・安全交付金を創設。

2. 予算の概要

社会資本総合整備事業関係 [2, 540億円 (0.96)]
(再掲)

※「社会資本総合整備事業」は、「社会資本整備総合交付金」、「防災・安全交付金」をいう。

1. 概要

社会資本総合整備事業については、地方公共団体等が作成した社会資本総合整備計画に基づき、同計画の目標を実現するための事業に対し、地方公共団体の要望を踏まえ、下記の方針のとおり所要額を配分します。

2. 配分方針

ストック効果を高めるアクセス道路の整備、重要交通網にかかる箇所における土砂災害対策事業、PPP/PFIの活用による民間投資の誘発を促進する事業、立地適正化計画に適合する事業など、別添「社会資本整備総合交付金、防災・安全交付金における配分の考え方」(国土交通省HP－政策・法令・予算－予算・決算・税制等－平成29年度予算「http://www.mlit.go.jp/page/kanbo05_hy_001196.html」の社会資本整備総合交付金を参照)に記載する事業に特化して策定される整備計画等に対して重点配分を行います。

社会資本総合整備事業(鳥取県)

交-1

事業費33,158百万円

(社会資本整備総合交付金10,261百万円、防災・安全交付金22,897百万円)

●社会資本整備総合交付金

○高速道路ICへのアクセス向上による地域活性化支援

【鳥取県及び2町】 計画期間:H25~H29

「山陰自動車道」、「鳥取自動車道」などの高規格幹線道路とそれを補完する地域高規格道路など、着実に整備が進められている高速道路ネットワークの整備に合わせ、高速道路ICへのアクセス道路整備を推進することで高速道路整備の効果を最大限に発揮し、広域観光支援など活力ある地域づくりのための基盤整備を図ります。

○倉吉打吹地区における住環境の整備とまちなみの保存・活用の推進

【鳥取県】 計画期間:H28~H32

商業の郊外化に伴い、地区の商業の停滞、人口の空洞化、高齢化が進んでいる。このため、住環境の問題に対し地区内の街並みに配慮し、倉吉打吹地区特有の文化を取り入れ、往事をしのばせる生活感あふれる町として、潤いと安らぎのある住環境の整備・活用するまちづくりを推進します。

○境港市「さかなと鬼太郎のまち」活性化計画

【境港市】計画期間:H27~H31

1. 事業の必要性及び概要

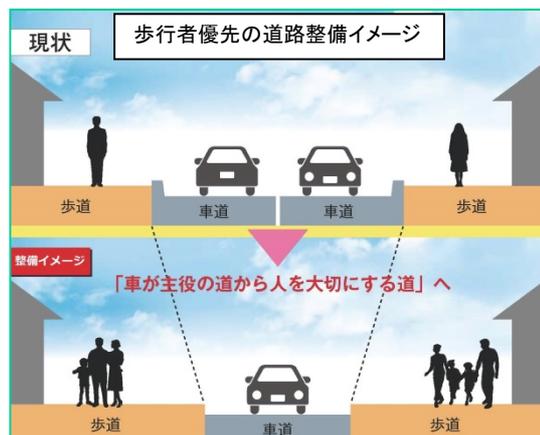
境港市は、漫画家「水木しげる氏」の出身地であり、これまで水木しげるロード及び周辺において妖怪ブロンズ像や記念館整備、イベント等により観光振興を行ってきました。取り組み開始から20年以上が経過した現在、多くの来訪者を迎える空間としては、様々な不具合が生じています。さらに、通過型の観光地であることも大きな課題となっています。

本事業により、境港市の地域資源である「妖怪」を通じてオンリーワンのまちづくりの推進、誰もが安全で安心して訪れるまちの形成を行い、持続的な地域発展の実現を目指します。

2. 事業内容

水木しげるロードは車を優先した道路空間となっているため、景観や狭い歩行空間、休憩スペースが乏しいなど、魅力的な歩行空間として課題を抱えています。

このため、道路空間の修景、歩行空間の拡大による歩行者優先の道路整備、休憩スペースの整備等により、安全ですべての人にやさしく、誰もが楽しめる空間づくりを目指します。



●防災・安全交付金

○米子駅周辺における安全・安心な歩行空間の創出(防災・安全)

【米子市】 計画期間：H28～H32

交通結節点としての都市交通の円滑化、歩行者等の利便性の向上を図るとともに、バリアフリー化による高齢者等の交通弱者に配慮した街づくりを行います。

○鳥取県における流域一体となった総合的な水域の安全・安心対策の推進(防災・安全) 緊急対策

【鳥取県及び米子市】 計画期間：H28～H32

地球温暖化に伴う集中豪雨の多発、海面上昇、都市化の進展による被害リスクの増大に対し、流域が一体となって総合的な水域の対策を実施することにより、災害に強い地域をつくとともに、良好な水質環境を保持した安心安全な市民生活の確保を図ります。

○鳥取県管理港湾及び境港における物流機能向上・施設の長寿命化による安全・安心な港湾環境の創出(防災・安全)

【鳥取県及び境港管理組合】 計画期間：H27～H31

1. 事業の必要性及び概要

鳥取自動車道や山陰道、米子自動車道等の高速道路網に近接する鳥取県管理港湾(鳥取港・田後港・米子港・赤碕港)及び境港は海陸交通の結節点であり、物流拠点や地域の重要な基盤産業の基地港としての役割が今まで以上に期待されています。経年劣化による老朽化が進行している港湾施設の改良を行うことにより、海上物流機能の確保や施設の延命化を図ります。

2. 事業内容(代表事業箇所)

港湾施設の維持管理計画に基づき既存の港湾施設の改良を行い、施設の長寿命化を図り、港湾施設利用の利便性・安全性の向上を図ります。

施設利用状況写真



老朽化現況写真



社会資本総合整備事業(島根県)

交-2

事業費44,475百万円

(社会資本整備総合交付金14,792百万円、防災・安全交付金29,683百万円)

●社会資本整備総合交付金

○尾道松江線沿線地域における観光ブランド力向上にむけた広域観光活性化計画

【島根県(広島県と連携)】 計画期間:H25~H29

「風光明媚な鞆の浦」、「世界遺産の石見银山」、「出雲大社や尾道市周辺の神社仏閣」といった歴史的資産など多くの観光施設を有する広島県と島根県が連携し、広域的な周遊観光ルートを形成することにより、広く地域外からの来訪者の増加を図り地域の活性化に寄与します。

このため、観光地周辺の道路を整備し尾道松江線沿線地域における観光ブランド力向上を図ります。

○浜田開府400年を契機とした城山公園の整備

【島根県】 計画期間:H29~H32

平成31年に迎える浜田開府400年を契機に、城山公園(都市公園)を「歴史文化の保存と継承の場」、「学習・憩いの場」、「教育・観光・交流の拠点」として整備することにより、多くの市民や観光客に親しまれ、郷土を愛する心を育むエリアとしての再生を図ります。

○産業活動を支えるIC等の重要交通拠点及び工業団地等へアクセスする道路の整備

【島根県】 計画期間:H26~H30

1. 事業の必要性及び概要

整備が進みつつある山陰道等の高規格道路ネットワーク及び工業団地等へのアクセス道路を整備することで、産業振興・観光振興を支え、地域経済を活性化し、豊かで活気のある地域を形成します。

2. 事業内容(代表事業箇所)

江津市中心部及び浜田市方面から江津地域拠点工業団地へのアクセスの向上による産業基盤の強化を図ります。

〈位置図〉



●防災・安全交付金

○島根県内市街地における緊急輸送道路の無電柱化(防災・安全)

【島根県】 計画期間:H29~H33

島根県内市街地について、島根県地域防災計画で指定している緊急輸送道路の電線類地中化等を優先的に推進し、都市の防災機能の向上を図ります。

○総合的な水の安全・安心基盤整備(防災・安全)緊急対策

【島根県及び11市町】 計画期間:H29~H31

総合的な水の安全・安心基盤整備を実現することにより、清らかで親しみやすい水環境の創造と、災害に強い地域を作り安全・安心で快適な生活の確保を図ります。

○総合的な水の安全・安心基盤整備(防災・安全)(重点)

【島根県】 計画期間:H28~H31

1. 事業の必要性及び概要

土砂災害(土石流・地すべり・がけ崩れ)から、地域住民の人命・財産を保全し、安全で安心して暮らせる地域づくりを行います。

2. 事業内容(代表事業箇所)

西の谷川通常砂防事業



社会資本総合整備事業(岡山県)

交-3

事業費43,827百万円

(社会資本整備総合交付金15,442百万円、防災・安全交付金28,385百万円)

●社会資本整備総合交付金

○晴れの国おかやま生き生きプランによる「生き生き岡山」の実現

【岡山県及び17市町村】 計画期間:H26~H30

ICアクセス道整備や渋滞対策、隘路対策等を実施し、物流円滑化により地域を支える産業の振興を図るとともに、道路交通網の強化により安心して豊かさが実感できる地域の創造を図り、生き生き岡山を実現します。

○岡山県における県民の豊かな生活を確保できる港づくり計画

【岡山県】 計画期間:H27~H31

県内港湾の施設整備を実施し、物流機能の拡充・強化を図ることにより、地域経済の活性化・地域の振興を図ります。

○倉敷市地域住宅等整備計画(重点計画)

【倉敷市】 計画期間:H29~H31

1. 事業の必要性及び概要

歴史・文化や地域の特性を活かした住み良い『倉敷の住生活』が享受できるまちを目指し、安心して住み続けることができ、誰もが住み良い居住環境を守り・育む、住まい・まちづくりを進めます。

2. 事業内容(代表事業箇所)

PFIIによる公営住宅(倉敷市営中庄団地)の整備



倉敷市営中庄団地【現状】



倉敷市営中庄団地【整備イメージ】

※事業提案時の案であり、今後変更される可能性があります。

●防災・安全交付金

○岡山県における土砂災害対策の推進(防災・安全)重点

【岡山県】 計画期間：H28～H31

近年増加傾向にある集中豪雨や台風などによる土砂災害リスクの増大に対し、土砂災害対策(ハード)の推進を図ることにより、土砂災害に強い地域づくりを進めるとともに、県民生活の安全・安心の確保を図ります。

○災害に強く安全・安心な道路ネットワークを形成する橋梁・トンネル等の長寿命化修繕事業並びに橋梁の耐震強化、斜面の防災対策(防災・安全)

【岡山市】 計画期間：H26～H30

近年、岡山市に甚大な被害をもたらすと予想される南海トラフへの備えとして、新しい日本のための優先課題推進である道路ネットワークの防災・震災対策並びに道路の老朽化対策の取り組みを実施します。

○防災拠点公園の整備による災害に強いまちづくりの推進(防災・安全)

【岡山市】 計画期間：H26～H30

1. 事業の必要性及び概要

都市公園事業においては、うるおいとやすらぎを実感できる都心環境の創造、市民が健康で安全に憩える場所の提供に加え、防災機能の充実と評価を基本方針として、より一層の整備を進める必要があることから、岡山西部総合公園において、拡大整備することで地域防災拠点としての機能充実を図ります。

2. 事業内容(代表事業箇所)



整備イメージ

社会資本総合整備事業(広島県)

交-4

事業費72,186百万円

(社会資本整備総合交付金22,986百万円、防災・安全交付金49,200百万円)

●社会資本整備総合交付金

○広島県における流域下水道事業の推進

【広島県】 計画期間:H27~H31

太田川、芦田川及び沼田川は、それぞれ本県を代表する河川であり、生活用水をはじめ、工業用水、農業用水、として重要な水源となっています。また、各河川の流域は都市化が伸展しており、公共用水域の汚濁が進行してきており、改善傾向にあるものの、引き続き改善が求められています。このため、太田川、芦田川及び沼田川の各流域下水道事業により、広域的な下水道整備のスケールメリットを働かせ、健全な水環境の回復を図ります。

○直轄国道バイパス及び指定都市高速道路等へのアクセス向上に資する道路整備(Ⅱ期)

【広島市】 計画期間:H26~H30

直轄国道バイパスや指定都市高速道路等のICへのアクセス道路網を整備することにより、当該地区に予想される交通需要を適正に配分し、交通環境の改善及び、広島都市圏内の連携の強化を図ります。

○広島駅周辺地区(2期)都市再生整備計画

【広島市】 計画期間:H28~H31

1. 事業の必要性及び概要

1日当たり約14万人が利用するJR広島駅の周辺地区では、広島駅南口Bブロック及びCブロックの市街地再開発事業が平成28年に完了し、広島駅新幹線口の二葉の里地区の、土地区画整理事業による基盤整備工事が平成26年3月に完了し、一部で建築工事が進捗するなど、基盤整備完了後のまちづくりも着実に進んでいます。

こうした大規模開発の進む広島駅の新幹線口と南口を結ぶ、広島駅自由通路等を整備することによって、広島駅周辺の回遊性向上や陸の玄関にふさわしい新たな賑わい空間の創出を図ります。

2. 事業内容(代表事業箇所)



新幹線口のペDESTリアンデッキ
(H28完成)



工事中の自由通路



自由通路の完成イメージ

●防災・安全交付金

○道路構造物の適確な維持管理の推進

【広島県及び22市町】 計画期間：H25～H29

各構造物の修繕計画に基づき、計画的かつ的確な道路構造物の修繕を行い、老朽化する社会資本の再構築を図ります。

○広島県における安全な市街地の形成(防災・安全)(重点計画)

【広島県及び9市町】 計画期間：H29～H32

多数の者が利用する建築物等の耐震化を重点的に進めることにより、安全で安心できるまちづくりを実現します。

○被災地域を災害に強い安全なまちによみがえらせる復興まちづくり(防災・安全)

【広島市】 計画期間：H27～H31

1. 事業の必要性及び概要

平成26年8月に発生した広島豪雨災害で被害が大きかった地域について、防災に有効な都市基盤施設整備を集中して行うことで、被災地の早期復興に寄与し、災害に強く安全・安心に暮らせるまちの実現を目指します。

2. 事業内容(代表事業箇所)



広島市が策定した「平成26年8月20日豪雨災害復興まちづくりビジョン」で位置付けている八木・緑井地区の広域避難路となる都市計画道路の整備並びに豪雨時の水を安全に下流河川へ流出させる雨水渠を同道路下に整備することで、防災機能の向上を図ります。

なお、雨水渠は下水道と河川の共同施設として整備することとしており、このうち河川事業は、平成27年度に創設された「河川・下水道一体型豪雨対策事業」制度を全国で初めて適用します。

社会資本総合整備事業(山口県)

交-5

事業費60,365百万円

(社会資本整備総合交付金20,243百万円、防災・安全交付金40,122百万円)

●社会資本整備総合交付金

○高速交通拠点や物流拠点へのアクセス向上による、やまぐちの産業力・観光力の強化を図るみちづくり

【山口県及び山口市】 計画期間:H25~H29

山陽自動車道・中国自動車道のインターチェンジや岩国錦帯橋空港等の高速交通拠点及び港湾等の物流拠点へのアクセス道路を整備することで、瀬戸内の基幹産業の強化や観光産業の振興を図ります。また、新山口駅の駅前広場及びアクセス道路を整備することで、新山口駅を中心とした交通結節・アクセス機能の強化を図ります。

○徳山駅を中心とした持続可能な集約型都市の形成

【周南市】 計画期間:H27~H31

レクリエーション及び交通拠点である「徳山駅周辺」、行政拠点である「市役所周辺」、文化拠点である「徳山公園周辺」までの区間を周南市の都心軸として設定し、各拠点の強化と拠点間の連携効果により、中心市街地の活性化、広域的な拠点機能の向上、都市としての魅力の回復と向上を図ります。

○山口県における安全で安心な住まいづくりと住環境の向上

【山口県及び19市町】 計画期間:H25~H29

1. 事業の必要性及び概要

低額所得者や高齢者・子育て世帯等の住宅の確保に特に配慮が必要な方の居住の安定確保(住宅セーフティネットの構築)を図るため、公営住宅等整備事業や公営住宅等ストック総合改善事業等を実施するとともに、地域の居住環境の整備改善に資する空き家の除却や有効活用を目的とした空き家再生等推進事業、住宅・建築物の安全性を確保するため、耐震性の向上に資する住宅・建築物安全ストック形成事業を実施します。

2. 事業内容(代表事業箇所)

公営住宅(周南県営住宅)の整備



【整備前】



【整備状況】
※同住宅内の別棟



【住宅全体整備後イメージ】

●防災・安全交付金

○山口県沿岸地域における総合的な津波・高潮・老朽化対策の推進(防災・安全)

【山口県】 計画期間:H28～H32

今後発生する可能性が高い津波及び大型台風などの大災害に備え、特に津波・高潮の被害が懸念される山口県沿岸地域において、住民の避難に資する社会資本の老朽化対策や事前防災・減災対策等を一体的・総合的に実施し、安全・安心な地域づくりを実現します。

○子どもたちが安心して通学でき、未来につながるやまぐちのみちづくり(防災・安全)

【山口県及び4市町】 計画期間:H25～H29

通学路の緊急合同点検等における要対策箇所について、歩道の整備、交差点改良等を行い、子供たちが安心して通学できる通学路の整備を進めます。

○山口県における総合的な水の安全・安心基盤整備の推進(防災・安全)

【山口県】 計画期間:H25～H29

1. 事業の必要性及び概要

平成21年7月中国・九州北部豪雨や平成25年7月豪雨などにより近年浸水被害や土砂災害が各地で多発している現状を踏まえ、県下一円ハード整備として、土石流対策や砂防事業等を行うことで土砂災害を防ぎ、かつハザードマップの作成等のソフト対策を一体的に推進することにより、県民の生命と財産を守り、県土の保全と活用を図ります。

2. 事業内容(代表事業箇所)

